平成27年度

事業報告書

社会福祉法人 手稲ロータス会

目 次

社会福祉法人 手稲ロータス会

1. 法人の運営	
(1) 法人の開設	2
(2) 寄付金の状況	2
(3) 理事会 平成 27 年度 理事会開催状況	3
(4) 評議員会 平成 27 年度 理事会開催状況	4
(5) 監査及び外部評価	5
(6) 研修実施状況	7

手稲ロータス会 法人本部事務局

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) 法人本部事務局	13

特養手稲

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) 特別養護老人ホーム 手稲ロータス	16
(2) 手稲ロータス（介護予防）通所介護事業所	17
2. 事業運営	
(1) 施設の開設	18
(2) 施設職員の配置状況	18
(3) 行事实施状況	19
(4) 利用者の状況	20
(5) 苦情件数と主な内容	23
(6) 介護事故件数	23
(7) 慰問・ボランティア状況	24
(8) 実習生受入れ状況	24

(介護予防) 認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) (介護予防) 認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう	26
2. 事業運営	
(1) 施設の開設	27
(2) 施設職員の配置状況	27
(3) 行事实施状況	28
(4) 利用者の状況	29
(5) 苦情件数と主な内容	31
(6) 介護事故件数	31
(7) 慰問・ボランティア状況	32
(8) 実習生受入れ状況	32

老健手稲

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) 老人保健施設 手稲あんじゅ	35
(2) 手稲あんじゅ（介護予防）通所リハビリテーション事業所	36
(3) 手稲あんじゅ（介護予防）訪問リハビリテーション事業所	37

2. 事業運営	
(1) 施設の開設	38
(2) 施設職員の配置状況	38
(3) 行事実施状況	39
(4) 利用者の状況	40
(5) 苦情件数と主な内容	43
(6) 介護事故件数	43
(7) 慰問・ボランティア状況	44
(8) 実習生受入れ状況	44

手稲あんじゅ 指定居宅介護支援事業所

手稲あんじゅ (介護予防) 訪問介護事業所

手稲あんじゅ 居宅介護事業所・

札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) 手稲あんじゅ指定居宅介護支援事業所	46
(2) 手稲あんじゅ(介護予防)訪問介護事業所 ・手稲あんじゅ指定居宅介護事業所	47
(3) 札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置	49
2. 事業運営	
(1) 事業所・センターの開設	51
(2) 施設職員の配置状況	51
(3) 介護予防センター事業実施状況	52
(4) 居宅介護支援事業所 相談実件数及び相談内容	55
(5) 介護度別 居宅介護サービス計画作成状況	55
(6) 訪問介護事業 訪問時間数	56
(7) 訪問介護事業内研修	57
(8) 介護予防センター 相談実件数及び相談内容	57
(9) 介護予防事業 実施回数及び参加人数	57
(10) 苦情件数と主な内容	57
(11) 介護事故件数	57

特養音更

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) 特別養護老人ホーム ロータス音更	60
(2) ロータス音更(介護予防)通所介護事業所 ・認知症対応型通所介護事業所	62
2. 事業運営	
(1) 施設の開設	65
(2) 施設職員の配置状況	65
(3) 行事実施状況	66
(4) 利用者の状況	68
(5) 苦情件数と主な内容	71
(6) 介護事故件数	71
(7) 慰問・ボランティア状況	72
(8) 実習生受入れ状況	72

老健音更

1. 重点推進課題の実施報告

- (1) 老人保健施設 あんじゅ音更 75
- (2) あんじゅ音更（介護予防）通所リハビリテーション事業所 78
- (3) あんじゅ音更（介護予防）訪問リハビリテーション事業所 80

2. 事業運営

- (1) 施設の開設 82
- (2) 施設職員の配置状況 82
- (3) 行事实施状況 83
- (4) 利用者の状況 84
- (5) 苦情件数と主な内容 87
- (6) 介護事故件数 87
- (7) 慰問・ボランティア状況 88
- (8) 実習生受入れ状況 88

あんじゅ音更 指定居宅介護支援事業所

1. 重点推進課題の実施報告

- (1) あんじゅ音更 指定居宅介護支援事業所 90

2. 事業運営

- (1) 事業所の開設 92
- (2) 施設職員の配置状況 92
- (3) 居宅介護支援事業所 相談実件数及び相談内容 93
- (4) 介護度別 居宅介護サービス計画作成状況 93

社会福祉法人 手稲ロータス会

1. 法人の運営

(1) 法人の開設

多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、昭和 63 年 6 月 23 日に社会福祉法人として設立した。

概要は、次のとおり

法人名称	社会福祉法人 手稲ロータス会
法人所在地	札幌市手稲区稲穂 5 条 2 丁目 6 番 5 号
事業内容	社会福祉事業 第一種社会福祉事業 特別養護老人ホーム 第二種社会福祉事業 老人デイサービス事業・老人短期入所事業・生活困難者に対して、無料又は低額な費用で介護保険法に規定する介護老人保健施設を利用させる事業・老人居宅介護等事業・障害福祉サービス事業・認知症対応型共同生活介護事業・移動支援事業 公益を目的とする事業 居宅介護支援事業・札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置の事業
職員数	393 名（正職員:164 名、契約職員:76 名、パート職員:153 名）H28.3.31 現在

(2) 寄付金品の状況

寄付金件数	7 件	寄付金総額	325,860 円
-------	-----	-------	-----------

物品名	数量	物品名	数量
タオル	100 枚	車椅子	3 台
紙パンツ・パット	13 袋	車椅子用クッション	1 個
消臭液	1 本	ポータブルトイレ	2 台
野菜(いも、玉ねぎ他)	74kg 相当	介護ベッド(中古)	1 台
果物(みかん、柿)	4 箱	サイドテーブル(中古)	1 台
花束(トルコキキョウ他)	大束	書道用具 (墨汁、半紙他)	1 式
西友ショッピングカード	1 万円 / 1 枚		

(3) 理事会 平成27年度 理事会開催状況

開催年月日		出席理事数 (定数8人)	出席監事数 (定数2人)	議 題
第1回	H27.5.27	8人	2人	1 平成26年度 事業報告
				2 平成26年度 決算報告及び補正予算
				3 監事監査報告
				4 特別養護老人ホーム 手稲ロータス車購入
				5 育児・介護休業に関する規程及び就業規程改正
				6 (介護予防) 認知症対応型通所介護事業所 手稲ゆうゆう の廃止
				7 その他
第2回	H27.7.15	8人	2人	1 札幌における新規事業計画について
第3回	H27.8.26	7人	2人	1 平成27年度 第一四半期報告
				2 監事監査報告
				3 手稲あんじゅ通所介護事業所 運営規程の変更 (利用定員数)
				4 委任契約による代理人の選任
				5 その他
第4回	H27.11.25	6人	1人	1 平成27年度 上半期事業実施状況
				2 平成27年度 上半期予算執行状況
				3 監事監査報告
				4 老人保健施設 手稲あんじゅ及び手稲あんじゅ居宅介護支援事業所における車の購入
				5 平成27年度 補正予算
				6 特定個人情報取扱規程の制定
				7 長期普通預金預け入れ資金の定期預金化
				8 新監事の選任
				9 その他
第5回	H28.3.23	8人 (1人)	1人	1 平成27年度 補正予算
				2 平成28年度 事業計画
				3 平成28年度 当初予算
				4 監事監査報告
				5 給与規程及び旅費規程の改正
				6 その他

※出席理事数の()は、書面議決によるもの

(4) 評議員会 平成27年度 評議員会開催状況

開催年月日		出席評議員数 (定数17人)	出席監事数 (定数2人)	議 題
第1回	H27.5.27	16人	2人	1 平成26年度 事業報告
				2 平成26年度 決算報告及び補正予算
				3 監事監査報告について
				4 特別養護老人ホーム 手稲ロータス車購入
				5 育児・介護休業に関する規程及び就業規程改正
				6 (介護予防) 認知症対応型通所介護事業所 手稲ゆうゆう の廃止
				7 その他
第2回	H27.8.26	15人	2人	1 平成27年度 第一四半期報告
				2 監事監査報告
				3 手稲あんじゅ通所介護事業所 運営規程の 変更(利用定員数)
				4 その他
第3回	H27.11.25	14人	1人	1 平成27年度 上半期事業実施状況
				2 平成27年度 上半期予算執行状況
				3 監事監査報告
				4 老人保健施設 手稲あんじゅ及び手稲あんじゅ 居宅介護支援事業所における車の購入
				5 平成27年度 補正予算
				6 特定個人情報取扱規程の制定
				7 長期普通預金預け入れ資金の定期預金化
				8 新監事の選任
				9 その他
第4回	H28.3.23	16人	1人	1 平成27年度 補正予算
				2 平成28年度 事業計画
				3 平成28年度 当初予算
				4 監事監査報告
				5 給与規程及び旅費規程の改正
				6 その他

(5) 監査及び外部評価

ア 法人監事による監査

監査年月日	実施監査員氏名	監 査 項 目	指 摘 事 項
H27. 5. 20		1 平成26年度決算の通帳残高と帳簿残高の数字の確認	なし
		2 平成26年度追加補正予算と最終の確認	役員会では、事業活動収支計算書に現れる賞与引当金が、資金収支計算書には現れないことについて分かりやすく説明してほしい。
		3 平成26年度事業報告についての確認	なし
		4 その他（苦情・事故報告）	なし
H27. 8. 24	坂野英昭 北市幹男	1 平成27年度第一四半期の通帳残高と帳簿残高の数字の確認	なし
		2 平成27年度第一四半期の予算執行状況及び事業実施状況の確認	6月賞与と一緒に支給する特別加算（前年度末に処理した賞与引当分）については、職員が日頃尽力していることに対する「特別支給」であることを職員に説明してほしい。
		3 平成27年度第一四半期の苦情・事故状況の確認	なし
		4 役員会開催実施状況の確認	なし
H27. 11. 19	北市幹男	1 平成27年度上半期の通帳残高と帳簿残高の数字の確認	なし
		2 平成27年度上半期の予算執行状況及び事業実施状況の確認	なし
		3 平成27年度上半期の苦情・事故状況の確認	なし
		5 役員会開催実施状況の確認	なし
H28. 3. 17	北市幹男 高森政之	1 平成27年度1月末の通帳残高と帳簿残高の数字の確認	なし
		2 平成27年度補正予算の確認（3月特別賞与支出に関する説明）	なし
		3 平成28年度事業計画の確認	なし
		4 平成28年度当初予算の確認	なし
		5 平成27年度10月～2月の苦情・事故状況の確認	なし

イ 社会福祉法人に関する監査

監査年月日	監査実施機関名	監 査 項 目	指 摘 事 項
実績なし			

ウ 社会福祉施設等に関する監査

監査年月日	監査実施機関名	監 査 項 目	指 摘 事 項
実績なし			

エ 介護保険施設等に関する実地指導

監査年月日	監査実施機関名	監 査 項 目	指 摘 事 項
H27. 6. 3	札幌市保健福祉局監査指導室監査指導課	介護保険施設 手稲あんじゅ 実地指導	なし
	札幌市保健福祉局保険福祉部介護保険課事業指導係	手稲あんじゅ指定居宅介護支援事業所	【文書指導】 ・重要事項説明書について、秘密保持の事項を設けること。 ・当事業所以外の苦情を受けた場合も、苦情の内容等を記録すること。
H27. 12. 16	十勝支庁	あんじゅ音更 入所・短期・通所・訪問リハ 実施指導	【口頭指導】 ・身体拘束の要件に不備があったため改めること。 ・施設サービス計画書において第1表も交付すること。
H28. 2. 4	音更町	指定地域密着型サービス事業者等実地指導(ロータス音更認知症対応型通所介護事業所)	なし
H28. 2. 22	札幌市保健福祉局高齢保健福祉部介護保険課	指定(介護予防)認知症対応型共同生活介護 実地指導(認知症対応型共同生活介護手稲ゆうゆう)	【口頭指導】 運営規程 第19条第7項 文書保存期間を「2年間」から「5年間」に修正すること。

(6) 研修実施状況

ア 施設内研修(手稲ロータス)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
4月8日	排泄介助に関する研修(パットと紙パンツの正しい使用方法について)	手稲ロータス職員	介護職員	15名
5月11日	感染症予防について(インフルエンザ)	手稲ロータス職員	生活相談員	14名
6月19日	認知症サポーター養成講座	手稲ロータス職員	手稲区第2包括支援センター	31名
6月29日	感染症予防について	手稲ロータス職員	看護副主任	16名
6月29日	食中毒予防について	手稲ロータス職員	管理栄養士	16名
7月7日	救急救命法について	手稲ロータス職員	手稲消防署 稲徳出張所 担当者	14名
7月28日	災害・危機に備えて～土砂災害	手稲ロータス職員	札幌市手稲区市民部総務企画課 地域安全担当係	8名
9月1日	ベッド～車椅子間の移乗方法について	手稲ロータス職員	介護職員	15名
9月25日	事故防止について～転倒予防のための体操～	手稲ロータス職員	手稲あんじゅ作業療法士	18名
10月14日	感染症予防について(インフルエンザ・ノロウイルス)	手稲ロータス職員	看護職員	15名
10月14日	コミュニケーションおよび情報共有の意義について	手稲ロータス職員	生活相談員	15名
10月27日	身体拘束～身体拘束のグレーゾーン～	手稲ロータス職員	ユニットリーダー	18名
11月4日	利用者に対する言葉遣いについて	手稲ロータス職員	生活相談員	15名
12月2日	認知症について	手稲ロータス職員	介護職員	14名
2月26日	個人情報保護について	手稲ロータス職員	入所部門長	18名
2月26日	事故防止について	手稲ロータス職員	ユニットリーダー	18名
2月29日	チームワーク及び認知症高齢者とのコミュニケーションについて	手稲ロータス職員	介護職員	13名
3月29日	看取り介護・褥瘡予防について	手稲ロータス職員	看護主任	22名
3月29日	認知症高齢者について	手稲ロータス職員	統括介護主任	22名
合 計				317名

イ 施設内研修(手稲ゆうゆう)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
4月24日	平成26年度事故原因の分析と再発防止	手稲ゆうゆう職員	事故対策委員会	7名
5月27日	倫理・コンプライアンスについて	手稲ゆうゆう職員	管理者	10名
6月29日	感染症予防(食中毒)について	手稲ゆうゆう職員	管理者	5名
7月29日	安全な介護技術「Amazing transfer」	手稲ゆうゆう職員	介護職員	7名
8月26日	「認知症」と「人」という見方・捉え方	手稲ゆうゆう職員	介護職員	8名
9月29日	職場の健全度を高めるコミュニケーション	手稲ゆうゆう職員	介護職員	8名
10月30日	施設の食事を考える	手稲ゆうゆう職員	計画作成担当者	7名
11月26日	認知症ケア	手稲ゆうゆう職員	介護職員	7名
12月27日	防火実務・救命実務研修	手稲ゆうゆう職員	介護職員	7名
1月25日	施設における高齢者虐待防止研修	手稲ゆうゆう職員	介護職員	9名
2月22日	認知症ケア	手稲ゆうゆう職員	介護職員	7名
3月28日	認知症の人との関わり方(バリデーション・ユマニチュード)	手稲ゆうゆう職員	計画作成担当者	8名
合 計				90名

ウ 施設内研修(手稲あんじゅ)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
6月19日	認知症サポーター養成講座	手稲あんじゅ職員	手稲区第2包括支援センター	37名
10月26日	感染症予防(インフルエンザ)について	手稲あんじゅ職員	老健看護主任	12名
12月16日	冬道の安全運転について	手稲あんじゅ職員	在宅地域支援部門長、老健入所部門長	20名
1月12日	介護事故防止対策について	手稲あんじゅ職員	老健リハビリ主任	21名
1月28日	非常災害時の対応について	手稲あんじゅ職員	老健事務長	36名
2月17日	褥瘡予防について	手稲あんじゅ職員	㈱JCI出口和宏氏、㈱タイカ長田忠之氏、㈱モルトー磯村洋資氏	35名
3月23日	平成27年度 意見交換会	手稲あんじゅ職員	なし	30名
合 計				191名

エ 施設内研修(手稲あんじゅ居宅)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
4月10日	制度改正について	介護支援専門員	在宅地域支援部門長	4名
5月8日	ケアマネジメント過程における倫理と基本姿勢について	介護支援専門員	居宅支援主任	4名
6月12日	高齢者虐待及び身体拘束について	介護支援専門員	居宅支援副主任	4名
7月10日	相談面接技術・アセスメント・ニーズの把握について	介護支援専門員	介護支援専門員	4名
8月14日	認知症ケアについて	介護支援専門員	居宅支援主任	4名
9月11日	上半期のまとめと下半期の取組みについて	介護支援専門員	在宅地域支援部門長	4名
10月9日	サービス担当者会議について(ファミリテーション)	介護支援専門員	居宅支援副主任	4名
11月13日	緊急時(非常災害時)の対応及び救急救命法について	介護支援専門員	介護支援専門員	4名
12月11日	ケアプラン(予防プラン)について	介護支援専門員	居宅支援主任	4名
1月15日	事故防止(苦情等含む)について	介護支援専門員	介護支援専門員	4名
2月12日	支援経過記録について(統括表含む)	介護支援専門員	居宅支援副主任	4名
3月11日	平成25年度のまとめと平成26年度の取組みについて	介護支援専門員	在宅地域支援部門長	4名
4月10日	個人情報保護と倫理について	訪問介護職員	サービス提供責任者2名	11名
5月8日	介護保険法と障害者総合支援法	訪問介護職員	サービス提供責任者	15名
6月10日	感染症及び食中毒の予防	訪問介護職員	サービス提供責任者	12名
7月10日	接遇とプライバシー保護について	訪問介護職員	サービス提供責任者	13名
8月10日	身体介護(清拭・入浴)について	訪問介護職員	サービス提供責任者	9名
9月10日	ヘルパーのできることで、できないこと	訪問介護職員	サービス提供責任者	9名
10月9日	心肺蘇生とAED	訪問介護職員	サービス提供責任者	15名
11月10日	感染症対策、記録の書き方	訪問介護職員	サービス提供責任者	13名
12月10日	交通安全について	訪問介護職員	サービス提供責任者	13名
1月8日	特定事業所加算について	訪問介護職員	サービス提供責任者	13名
2月10日	認知症及び認知症ケアについて	訪問介護職員	サービス提供責任者	12名
3月9日	今年度まとめ・自己評価と来年度取組み	訪問介護職員	サービス提供責任者	18名
合 計				48名

オ 施設内研修(ロータス音更)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
4月21日	AED研修	ロータス音更全職員	施設向上研修委員会	33名
4月28日	AED研修	ロータス音更全職員	施設向上研修委員会	36名
5月29日	看取り介護研修	ロータス音更全職員	看取り介護検討委員会	36名
6月23日	事故防止についての対応策を各部署で話し合う	ロータス音更全職員	事故予防対策防止委員会	37名
7月28日	口腔機能・ケア方法	ロータス音更全職員	つがやす歯科	23名
8月25日	緊急時対応について	ロータス音更全職員	施設向上研修委員会	35名
9月15日	看取り介護研修	ロータス音更全職員	看取り介護検討委員会	41名
10月21日	吐物処理方法についての実技	ロータス音更全職員	感染予防対策委員会	37名
10月27日	吐物処理方法についての実技	ロータス音更全職員	感染予防対策委員会	44名
12月22日	認知症ケアについて	ロータス音更全職員	若林通所主任	38名
1月26日	感染予防、手洗い研修	ロータス音更全職員	感染予防対策委員会	28名
2月23日	スピーチロックについて	ロータス音更全職員	身体拘束委員会	34名
3月22日	ユニット間交流研修報告会	ロータス音更全職員	施設向上研修委員会	27名
				449名

カ 施設内研修(あんじゅ音更)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
4月30日	接遇研修会	あんじゅ音更全職員	北海道医療情報サービス 石田八千代氏	48名
5月22日	救命救急研修	あんじゅ音更全職員	音更消防署	29名
5月26日	救命救急研修	あんじゅ音更全職員	音更消防署	37名
6月24日	感染予防研修「手洗い方法」	あんじゅ音更全職員	感染防止委員会	51名
7月22日	介護アロマでリラクゼーション	あんじゅ音更全職員	研修委員会	39名
8月26日	身体拘束廃止・身体拘束三原則を学ぶ	あんじゅ音更全職員	身体拘束廃止委員会	46名
9月25日	腰痛予防体操	あんじゅ音更全職員	研修委員会	42名
10月28日	ノロウイルス・インフルエンザの予防について	あんじゅ音更全職員	SARAYA/感染予防委員会	48名
11月25日	危険予知訓練	あんじゅ音更全職員	医療事故防止委員会	43名
12月18日	「心の整理をしよう」命の授業・座禅	あんじゅ音更全職員	研修委員会	40名
1月27日	外部研修報告	あんじゅ音更全職員	感染委員・居宅須人・通所主任	46名
2月24日	ストレスと不適切ケアの繋がり	あんじゅ音更全職員	身体拘束廃止委員会	37名
3月23日	「老衰死」ビデオ視聴・施設での事例・看取り指針について	あんじゅ音更全職員	ターミナルケア委員会	52名
				558名

キ 施設外研修(手稲ロータス)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
4月6日	緊急経営戦略セミナー	生活相談員	北海道デイサービスセンター協議会	手稲ロータス通所	1名
5月12日～5月13日	新人職員研修マナー研修	生活相談員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
5月17日	介護技術講習(基本編)	介護職員	介護労働安定センター北海道支部	手稲ロータス	1名
6月4日	入所系介護職員研修	介護職員	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス	1名
6月9日～6月10日	新人職員研修マナー研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
6月17日～6月18日	介護職員専門研修Ⅰ	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
7月2日	入所系ケアマネ研修	介護主任	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス	1名
7月7日～7月10日	社会福祉法人 主任/係長講座(社会福祉法人の主任/係長に求められるもの)	介護主任	全国社会福祉法人経営者協議会	手稲ロータス	1名
7月14日	自衛消防訓練	生活相談員	札幌手稲区危険物安全協議会	手稲ロータス通所	1名
7月14日	自衛消防訓練	生活相談員	札幌手稲区危険物安全協議会	手稲ロータス	1名
7月15日～7月16日	平成27年度 北海道デイサービスセンター研究協議会	生活相談員	北海道デイサービスセンター協議会	手稲ロータス通所	1名
7月23日～7月24日	メンタルヘルス研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
7月29日～8月6日	認知症介護実践リーダー研修(講義・演習)	ユニットリーダー	全国老人福祉施設協議会	手稲ロータス	1名
8月6日～8月7日	新任介護職員研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
8月10日	普通救命講習	生活相談員	札幌手稲区防火管理者協議会	手稲ロータス	1名
8月20日～8月21日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(中堅職員コース)	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
8月20日	平成27年度 相談支援職員研修	生活相談員	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス通所	1名
8月26日～8月28日	認知症介護実践リーダー研修(他施設実習)	ユニットリーダー	全国老人福祉施設協議会	手稲ロータス	1名
9月3日～9月4日	介護職員専門研修Ⅱ	ユニットリーダー	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
9月10日	リスクマネジメント研修②	介護職員	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス	1名
9月18日	デイサービス機能積載・3年戦略セミナー	生活相談員	北海道デイサービスセンター協議会	手稲ロータス通所	1名
10月15日～10月16日	平成27年度 北海道介護支援専門 更新研修(前期)	入所部門長	一般社団法人北海道総合研究調査会	手稲ロータス	1名
10月16日～10月21日	認知症介護実践研修(講義・演習)	介護職員	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス通所	1名
10月17日～11月1日	介護福祉士養成実習施設実習指導者特別研修会	ユニットリーダー	日本介護福祉士会	手稲ロータス	1名
10月23日	認知症介護実践研修(外部実習)	介護職員	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス通所	1名
10月29日	認知症介護実践リーダー研修(実習報告まとめ)	ユニットリーダー	全国老人福祉施設協議会	手稲ロータス	1名
10月29日	医療知識向上研修	介護職員	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス	1名
11月9日	認知症介護実践研修(実習結果報告まとめ)	介護職員	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス	1名
11月12日～11月13日	メンタルヘルス研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
11月14日～11月29日	介護福祉士養成実習施設実習指導者特別研修会	統括介護主任	日本介護福祉士会	手稲ロータス	1名
11月18日	平成27年度 通所ケアマネジメント研修	介護職員	北海道デイサービスセンター協議会	手稲ロータス通所	1名
11月19日	個別ケア実践力向上研修	介護職員	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス	1名
11月25日～11月27日	平成27年度 北海道介護支援専門 更新研修(前期)	入所部門長	一般社団法人北海道総合研究調査会	手稲ロータス	1名
12月1日～12月4日	平成27年度 北海道介護支援専門員実務者基礎研修	統括介護主任	北海道空知・石狩・後志・胆振・日高 総合振興局	手稲ロータス	1名
12月3日～12月4日	介護職員専門研修Ⅰ	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
12月10日	スーパービジョン研修	ユニットリーダー	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス	1名
12月10日	スーパービジョン研修	介護職員	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス通所	1名
12月15日～12月17日	平成27年度 北海道介護支援専門 更新研修(後期)	入所部門長	一般社団法人北海道総合研究調査会	手稲ロータス	1名
1月22日～1月27日	認知症介護実践研修(講義・演習)	介護職員	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス通所	1名
1月25日～1月29日	認知症介護実践研修(講義・演習)	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
1月28日	認知症介護実践研修(外部実習)	介護職員	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス通所	1名
2月2日	認知症介護実践研修(外部実習)	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
2月15日	認知症介護実践研修(実習結果報告まとめ)	介護職員	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス通所	1名
3月2日	認知症介護実践研修(実習結果報告まとめ)	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
合 計					44名

ク 施設外研修(手稲ゆうゆう)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
7月2日	トランスファー安全な助技術	介護職員	生活研究所	手稲ゆうゆう	1名
7月6日	コーチングセミナー	管理者	認知症グループホーム協会	手稲ゆうゆう	1名
8月5日	「認知症」と「人」を見るスキルを高めよう	介護職員	認知症グループホーム協会	手稲ゆうゆう	1名
9月14日	コミュニケーションセミナー	介護職員	北海道民間社会福祉事業職員共済会	手稲ゆうゆう	1名
9月15日～9月18日	認知症介護実践研修(実践者研修)	介護職員	社会福祉協議会	手稲ゆうゆう	1名
10月1日	認知症ケアスキルアップ研修B	介護職員	札幌シニア機構	手稲ゆうゆう	1名
10月8日	施設の食事を考える ～後編～	計画作成担当者	札幌シニア機構	手稲ゆうゆう	1名
10月19日	北海道高齢者虐待防止推進研修会(施設編)	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ゆうゆう	1名
10月30日	社会福祉施設等防火・救命実務研修会	介護職員	札幌市防災協会	手稲ゆうゆう	1名
12月3日	医療知識向上(感染防止・嚥下障害)	介護職員	札幌シニア機構	手稲ゆうゆう	1名
12月15日～12月17日	介護支援専門員 更新研修(起案書提出済み)	計画作成担当者	北海道総合研究調査会	手稲ゆうゆう	1名
3月11日	認知高齢者とのコミュニケーション力の向上	計画作成担当者	御茶ノ水ケアサービス	手稲ゆうゆう	1名
合 計					12名

ケ 施設外研修(手稲あんじゅ)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
5月13日	認知症ケアスキルアップ研修	介護職員	札幌シニア福祉機構	手稲あんじゅ	1名
6月5日	生活行為向上リハビリテーション研修会	リハビリ職員	全国老人保健施設協会等	手稲あんじゅ	1名
9月3日	認知症ケアスキルアップ研修	介護職員	札幌シニア福祉機構	手稲あんじゅ	1名
9月4日	介護現場における権利擁護と介護の質の関係	相談員他	手稲区通所サービス連絡会	手稲あんじゅ通所	2名
9月15日	マイナンバー制度対策セミナー	部門長	(株)吉岡経営センター	手稲あんじゅ	2名
9月25日	ネグレクト「自己放任の状態にある高齢者を考える」	支援相談員他	札幌市第1・2包括支援センター等	手稲あんじゅ	5名
9月30日～10月1日	看護師専門研修	看護職員	北海道社会福祉協議会	手稲あんじゅ	1名
10月3日	介護職向けのコンチネンス基礎講座in札幌～排便編	介護職員	NPO法人日本コンチネンス協会北海道支部	手稲あんじゅ	1名
10月16日～11月9日	認知症介護実践者研修	介護職員	社会福祉法人ほくろう福祉協会	手稲あんじゅ	1名
10月17日～11月1日	介護福祉士実習指導者講習会	介護職員	北海道介護福祉士会	手稲あんじゅ	1名
11月6日～11月7日	介護保険施設等における看護職のためのリターニッシュ	看護職員	公益社団法人北海道看護協会	手稲あんじゅ	1名
12月16日	結核・感染症研修会	看護職員	札幌市保健福祉局保健福祉部介護保険課	手稲あんじゅ	1名
1月22日～2月15日	認知症介護実践者研修	介護職員	社会福祉法人ほくろう福祉協会	手稲あんじゅ	1名
合 計					19名

コ 施設外研修(手稲あんじゅ居宅)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
7月23日	介護支援専門員連絡協議会手稲区支部定例会	介護支援専門員	介護支援専門員連絡協議会手稲区支部	手稲あんじゅ居宅	3名
8月26日	札幌市ケアマネジメント能力向上研修会	介護支援専門員	札幌市介護支援専門員連絡協議会	手稲あんじゅ居宅	1名
9月4日	介護現場における権利擁護と介護の質の関係	相談員他	手稲区通所サービス連絡会	手稲あんじゅ居宅	2名
9月11日	パナソニックエイジフリー福祉用具機器展	介護支援専門員	パナソニックエイジフリー	手稲あんじゅ居宅	3名
9月14日	Nickセミナー2015	介護支援専門員	ニック(株)札幌営業所	手稲あんじゅ居宅	2名
9月15日	平成27年度北海道高齢者虐待防止研修会(在宅編)	介護支援専門員	社会福祉法人北海道社会福祉協議会	手稲あんじゅ居宅	1名
9月15日	マイナンバー制度対策セミナー	部門長	(株)吉岡経営センター	手稲あんじゅ居宅	2名
9月17日	障がい者相談支援事業所の現状	介護支援専門員	一般社団法人札幌市介護支援専門員連絡協議会	手稲あんじゅ居宅	3名
9月25日	ネグレクト「自己放任の状態にある高齢者を考える」	支援相談員他	札幌市第1・2包括支援センター等	手稲あんじゅ居宅	5名
10月15日	手稲区介護支援専門員向け疾病理解研修	介護支援専門員	介護支援専門員連絡協議会手稲区支部	手稲あんじゅ居宅	3名
11月16日	平成27年度札幌市介護職員人材定着化事業	介護支援専門員	札幌市社会福祉協議会	手稲あんじゅ居宅	1名
11月20日	インターライ方式によるケアプラン作成の方法	介護支援専門員	一般社団法人北海道総合研究調査会	手稲あんじゅ居宅	1名
11月30日	手稲区介護支援専門員向け疾病理解研修	介護支援専門員	介護支援専門員連絡協議会手稲区支部	手稲あんじゅ居宅	2名
1月19日～(全64時間)	平成27年度北海道主任介護支援専門員研修	介護支援専門員	一般社団法人北海道総合研究調査会	手稲あんじゅ居宅	1名
1月21日	介護支援専門員連絡協議会手稲区支部定例会	介護支援専門員	介護支援専門員連絡協議会手稲区支部	手稲あんじゅ居宅	4名
1月26日	手稲区介護支援専門員向け疾病理解研修	介護支援専門員	介護支援専門員連絡協議会手稲区支部	手稲あんじゅ居宅	4名
1月27日	地域連携ていねっと	介護支援専門員	地域連携ていねっと	手稲あんじゅ居宅	2名
2月16日	手稲区介護支援専門員向け疾病理解研修	介護支援専門員	介護支援専門員連絡協議会手稲区支部	手稲あんじゅ居宅	3名
1月23日	サービス提供責任者講習	サービス提供責任者	(公財)介護労働安定センター北海道支部	訪問介護	2名
合 計					45名

サ 施設外研修(ロータス音更)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
4月24日～ 月 日	第10回十勝社会福祉法人経営者懇談会	施設長	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更	1名
5月12日～ 5月15日	認知症介護実践者研修(実践者研修)	通所副主任	一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会	ロータス音更通所	1名
5月30日～ 9月 5日	食・口腔・栄養専門スタッフ養成コース(全5回)	介護職員	つがやす歯科医院	ロータス音更	2名
6月 8日～ 月 日	十勝デイサービス部会研修	通所職員	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更通所	2名
6月16日～ 7月 29日	認知症介護実践者研修	生活相談員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
6月24日～ 6月26日	ユニットリーダー研修(前期)	ユニットリーダー	日本ユニットケア推進センター	ロータス音更	1名
7月29日～ 7月30日	新任介護職員研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
8月20日～ 8月21日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(中堅)	介護職員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
8月26日～ 月 日	十勝デイサービス部会研修	通所職員	デイサービス部会	ロータス音更通所	3名
8月27日～ 8月28日	新任施設相談員研修	生活相談員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
9月 1日～ 9月 2日	施設相談員専門研修A(高齢)	生活相談員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
9月17日～ 9月18日	デイサービスセンター職員スキルアップセミナー	介護職員	北海道デイサービスセンター協議会	ロータス音更通所	1名
9月24日～ 月 日	十勝相談員部会研修	相談員	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更	2名
9月29日～ 9月30日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(チームリーダー)	主任相談員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
10月 4日～ 月 日	十勝事務部会研修	事務長	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更	1名
10月14日～ 月 日	十勝介護部会研修(新人)	介護職員	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更	3名
10月22日～ 月 日	十勝看護部会研修	看護職員	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更	1名
10月22日～ 10月23日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(チームリーダー)	通所主任	北海道社会福祉協議会	ロータス音更通所	1名
10月22日～ 10月23日	北海道ブロックカントリーミーティング	事務長	全国老人福祉施設協議会	ロータス音更	1名
10月28日～ 月 日	十勝介護部会研修(中堅)	介護職員	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更	3名
10月30日～ 月 日	感染症予防研修会	介護職員	帯広保健所	ロータス音更	3名
11月 4日～ 月 日	十勝デイサービス部会研修	通所職員	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更通所	3名
11月10日～ 月 日	雇用管理責任者講習	施設長・事務長	公益社団法人 介護労働安定センター	ロータス音更	2名
11月11日～ 月 日	音更町介護保険サービス事業所連絡協議会	相談員	音更町	ロータス音更通所	4名
11月15日～ 月 日	介護人材確保プロジェクト	介護職員	帯広大谷短期大学	ロータス音更	2名
11月19日～ 11月20日	栄養士専門研修	管理栄養士	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
11月26日～ 11月27日	職場研修担当者(OJT担当者)養成研修	介護統括主任	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
1月28日～ 月 日	介護保険施設の介護支援専門員研修会	相談員	北海道十勝総合振興局	ロータス音更	1名
1月28日～ 1月29日	社会福祉法人経営管理講座	施設長	全国老人福祉施設協議会	ロータス音更	1名
2月11日～ 月 日	在宅医療推進フォーラム「自分の最期をどこで迎えますか」	看護職員	帯広保健所	ロータス音更	2名
2月12日～ 月 日	介護予防・日常生活支援総合事業	事務長・通所主任	音更町	ロータス音更	2名
2月26日～ 月 日	十勝相談員部会研修	相談員	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更	3名
合 計					54名

シ 施設外研修(あんじゅ音更)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
4月14日	認定調査員新規研修	介護職員	北海道	あんじゅ音更	1名
6月23日～ 6月24日	介護支援専門員 専門研修1	通所相談員主任	一般社団法人 北海道総合研究調査会	あんじゅ音更通所	1名
8月 4日	認知症サポーターキャラバンメイト連絡協議会	主任相談員・介護副主任	音更町高齢福祉課	あんじゅ音更	4名
8月 6日	介護支援専門員 専門研修1	通所相談員主任	一般社団法人 北海道総合研究調査会	あんじゅ音更通所	1名
8月20日～ 8月21日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(中堅)	リハビリ主任	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
9月 1日～ 9月 2日	施設相談員専門研修A(高齢)	副主任相談員	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
9月 4日	社会福祉法人・社会福祉施設ブロック研修会	介護副主任	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	3名
9月 8日	認知症徘徊高齢者模擬訓練	副主任相談員	音更町	あんじゅ音更	1名
9月10日～ 9月11日	介護支援専門員 専門研修1	通所相談員主任	一般社団法人 北海道総合研究調査会	あんじゅ音更通所	1名
9月15日	北海道高齢者虐待防止推進研修会(在宅編)	主任ケアマネ	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更居宅	1名
9月25日～ 9月26日	看護・介護・リハビリ部門管理職等研修会	通所相談員主任	北海道老人保健施設協議会	あんじゅ音更通所	1名
9月26日	音更町認知症研修会	相談員・介護職員	音更町	あんじゅ音更	6名
10月 3日	他職種連携のための摂食嚥下(食)研修会	管理栄養士	北海道帯広保健所	あんじゅ音更	1名
10月 4日～ 10月 5日	サーバントリーダーシップのススメ	介護副主任	北海道民間社会福祉事業職員共済会	あんじゅ音更	1名
10月 7日～ 10月 8日	普通救命講習1	介護職員	音更消防署	あんじゅ音更通所	3名
10月16日	会議のススメ	主任・副主任	十勝老健事務局	あんじゅ音更	4名
10月22日～ 10月23日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(チームリーダー)	介護主任	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
10月23日	老健施設間交流	介護職員	老健リーダー介護	あんじゅ音更	1名
10月30日	感染症予防研修会	看護・介護職員	帯広保健所	あんじゅ音更	2名
11月 6日～ 11月 7日	老健大会	管理栄養士	北海道老人保健施設協議会	あんじゅ音更	1名
11月17日～ 11月18日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(管理職)	主任相談員・介護副主任	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
11月17日	老健学習交流会	介護・看護・相談員	十勝老健事務局	あんじゅ音更	20名
11月25日～ 11月26日	看護師専門研修	入所部門長・看護副主任	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	2名
11月28日	地域包括ケアシステム	事務長・相談員	老健事務責任者	あんじゅ音更	5名
11月30日～ 12月 2日	認定調査員現認研修	相談員・介護副主任	北海道	あんじゅ音更	4名
12月 9日	音更町介護保険サービス事業所連絡協議会	介護・相談員	音更町	あんじゅ音更通所	4名
2月14日	介護施設で生きるを支える看取り介護の実践	入所部門長・相談員・リハビリ主任	日総研	あんじゅ音更	3名
合 計					75名

手 稲 口 一 夕 会 法 人 本 部 事 務 局

1 重点推進課題の実施報告

(1) 法人本部事務局

時代の要請に応じて、新たな地域包括ケアシステムを荷負う一員として、在宅支援・地域支援事業を立ち上げ、推進をめざすとともに、経営基盤の強化に向けて給与制度・人事評価について見直しを行う。

《重点推進課題》

1. 地域包括ケアシステムの推進

地域支援事業と在宅支援拠点施設の建設を進める。

【指標・評価方法】

- ① サロン・カフェの実施検討
- ② 在宅・地域支援のための拠点施設の建設計画を立て、建設に着手する。

【結果】

- ① 平成 27 年 11 月 14 日(土)café ange (認知症カフェ)を開催する。天候の悪い中、32 名の参加があった。次年度以降は、手稲あんじゅ居宅事業で行っていく。
- ② 土地取得困難により計画を中止した。

2. 給与制度・人事評価制度の見直し

道銀地域総合研究所の補助事業を活用し、来春から適用できるように「職種・職位」に応じた新たな給与制度(給与表、諸手当)を構築する。給与制度にリンクした人事評価制度を構築する。

【指標・評価方法】

- ① 給与規程の再検討、新制度の構築
- ② 人事評価制度の構築

【結果】

- ① 8 月末日をもって道銀地域総合研究所の補助事業が終了し、「職種・職位」に応じた新給与表原案を作成。次年度以降、実施に向けた説明や移行シミュレーション作業等を実施していく予定。
- ② 職種別に給与等級レベルに応じた職務を定めた「職能要件書」を主任以上の職員で検討し、取りまとめ(案)を作成。今後は、わかり易く、扱い易い人事考課表を作成し、給与制度にリンクできるものとしていく予定。

特 養 手 稻

特別養護老人ホーム 手稲ロータス

手稲ロータス（介護予防）通所介護事業所

1 重点推進課題の実施報告

(1) 特別養護老人ホーム 手稲ロータス

個別ケアの充実を目指し、グループ(ユニット)単位でのケア実施に向けて準備を進めていく。職員全員での関わりから、グループ毎に慣れ親しんだ職員が一人ひとりのケアを行うことで、安心して笑顔で生活できるように支援していく。

《重点推進課題》

グループ(ユニット)単位でのケアを目指す

現行の介護職員配置グループ「森(ユニット)」「海(ユニット)」「山(ユニット)」を再編成し、個別ケアの充実を目指していく。小グループのユニットケアに向けた第一歩として、旧棟「海・森側」(入所者46名、短期利用者2名)を1グループ(ユニット)、新棟「山側」(入所者24名、短期利用者3名)を1グループ(ユニット)として考えていく。業務変更のシミュレーションについては、現在のユニットリーダーを中心として進めていく。

【指標・評価方法】

- ①平成27年6月までに業務変更の方向性及び年間スケジュールの策定を行う。
- ②上半期にユニットケアの理解を深めていく。
 - ・外部研修への参加
 - ・従来型特養(準ユニットケア加算算定施設等)及びユニット型特養の施設見学
 - ・施設内研修の開催
- ③下半期には、業務変更を具体的に検討し、原案の作成を行う。
- ④次年度(平成28年4月)から業務変更ができる体制を整える。

【結果】

- ・平成27年4月、業務変更年間スケジュールを作成。
- ・平成27年5月、ユニットリーダーがユニット型特養への施設見学実施。
- ・平成27年7月、グループ単位で行う個別ケアの必要性について施設内研修を開催。
- ・平成27年10～12月、ユニットリーダー会議で具体的な業務変更の検討を行い、山グループと海森グループの2つに分けることを決定。
- ・平成28年1月及び2月に各グループで検討会を実施し、グループ化に向けた業務内容の調整を行い、業務変更に向けた体制を整備。
- ・平成28年3月、ユニットリーダーを中心に業務変更の原案を作成。(実施準備が整う。)
- ・グループケアを実践している従来型特養への施設見学を行い、ユニット(グループ)ケアについての理解を深めることができた。
- ・平成28年4月に山グループと海森グループの2グループでのケアを実施。

(2)手稲ロータス(介護予防)通所介護事業所

介護保険制度の改正に伴い、デイサービスの明確な役割が求められている。今後も利用者・地域に必要とされる事業所となることを目指し、サービス内容の向上に努める。

《重点推進課題》

利用者が能力を発揮できる環境作り

利用者自身が過ごし方を選択し、有する能力を発揮できるように、自立支援を念頭に置いたサービスの提供を目指す。

【指標・評価方法】

- ①入浴とレクリエーションメニューを午前、午後共に複数種類提供する
- ②利用者の能力を発揮できる小規模のレクリエーション(調理レクや外出レク等)を毎月企画し実施する。

【結果】

- ①入浴については午前、午後の選択制とし、利用者自身に入浴する時間帯を選択してもらうことで、これまで入浴されないことが多かった方も入浴されるようになり、また、午後からゆっくり入浴することが定着した方もおり、一定の効果が得られた。

レクリエーションについては午前、午後ともに最低 2 種類の内容を提供していたが、職員体制が 1 名減となったことで、午前中は時間をずらして 2 種類提供するかたちとなった。

今後も利用者自身の選択機会を持つことができるように、複数種類のレクリエーション提供を継続していく。

- ②調理レクリエーションは概ね月 2 回実施することができた。また、七宝焼作りやフラワーアレンジメントを新たに実施することができた。

個別外出については平成 27 年 9 月までは実施できていたが、以降は職員体制が 1 名減となったこともあり、定期的な実施には至らなかった。先日実施したニーズ調査の結果、約半数の方が個別外出を希望しているため、平成 28 年 6 月からの再開に向けて検討していく。

2 介護老人福祉施設・(介護予防)短期入所生活介護・(介護予防)通所介護の運営

(1)施設の開設

第一種社会福祉事業としての特別養護老人ホームの設置については、老人福祉法第15条第3項に基づき、平成元年5月15日付で札幌市長に対し設置許可申請を行い、平成元年5月26日付（札老第188号指令）で許可を受け、平成元年6月1日付で、「老人ホーム事業開始届」を札幌市に提出し受理された。

平成18年4月1日より介護保険制度の改正に伴い、居宅系サービスについては予防事業を開設した。

概要は、次のとおり

施設 の 名 称	特別養護老人ホーム 手稲ロータス
施設 の 所 在 地	札幌市手稲区稲穂5条2丁目6番5号
施設 の 種 類	介護老人福祉施設 (介護予防)短期入所生活介護 (介護予防)通所介護
入 所 定 員	75名(うちショートステイ定員5名・併設型・空床型)
通 所 定 員	40名(1日当たり)

(2)施設職員の配置状況

H28.3.31 現在

		施 設 長	医 師	事 務 員	生 活 相 談 員	介 護 職 員	看 護 職 員	管 理 栄 養 士	栄 養 士	介 護 支 援 専 門 員	機 能 訓 練 指 導 員	介 助 員	夜 間 警 備 員	調 理 員	計
入 所	基準数 (人)	1	①		1	22	3	1		1	1				30 ①
	現 員 (人)	1	1 ①	2	2	32 ④	6 ②	1		3 (3)	1	5 ⑤	2 ②	委 託	57 ⑮
通 所	基準数 (人)	1			1	6	1				1				10
	現 員 (人)	1 (1)			4 (3)	13 ⑧	4 ③	1 (1)		1 (1)	4 ③			委 託	25 ⑫

* ()は兼務。○は非常勤の内数。

(3) 行事实施状況

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	9	買い物外出	西友手稲店	4名
	14	買い物外出	西友手稲店	5名
	16	買い物外出	西友手稲店	5名
	22	ホームスナック	施設内	57名
	28	外食	とんでん手稲前田店	7名
	30	買い物外出	西友手稲店	5名
	誕生日毎	誕生会	施設内	7名
5月	7	母の日	施設内	60名
	8	花見	戸田記念公園・農試公園	7名
	14	買い物外出	西友手稲店	5名
	25	ホームスナック	施設内	49名
	28	外食	とんでん手稲前田店	7名
	誕生日毎	誕生会	施設内	4名
6月	1	開設26周年記念祝賀会	施設内	67名
	11	ドライブ	小樽市内	4名
	18	父の日	施設内	9名
	24	バスレク	藻岩山	5名
	26	バスレク	サッポロさとらんど	4名
	30	バスレク	百合が原公園	4名
	誕生日毎	誕生会	施設内	3名
7月	25	夏祭り	施設内	65名
	誕生日毎	誕生会	施設内	9名
8月	14	買い物外出	西友手稲店	14名
	25	野球観戦	札幌ドーム	4名
	31	外食	イオンモール札幌発寒	4名
	誕生日毎	誕生会	施設内	3名
9月	19	敬老祝賀会	施設内	63名
	24	外食	白い恋人パーク	5名
	誕生日毎	誕生会	施設内	6名
10月	15	紅葉狩り	北海道大学・円山公園	4名
	19	紅葉狩り	北海道大学・円山公園	3名
	20	紅葉狩り	手稲山・イオンモール札幌発寒	5名
	26	紅葉狩り	円山公園	3名
	誕生日毎	誕生会	施設内	1名
11月	5	買い物外出	西友手稲店	3名
	9	買い物外出	西友手稲店	3名
	30	外食	とんでん手稲前田店	6名
	誕生日毎	誕生会	施設内	8名
12月	誕生日毎	誕生会	施設内	2名
1月	誕生日毎	誕生会	施設内	11名
2月	3	節分	施設内	65名
	8	雪祭り	大通公園	5名
	10	雪祭り	大通公園	5名
	誕生日毎	誕生会	施設内	3名
3月	7	桃の節句	施設内	54名
	17	相撲大会	施設内	68名
	25	ホームスナック	施設内	64名
	誕生日毎	誕生会	施設内	8名

(4)利用者の状況

ア. 年齢別構成状況(人)

	未満 5 64	65 5 69	70 5 74	75 5 79	80 5 84	85 5 89	90 5 94	95 以上	合計	最低 年齢	最高 年齢	平均 年齢	昨年 同期
男	1	1	3	1	2	1	3	1	13	63	96	80.6	75.4
女	0	0	2	0	13	19	13	8	55	71	103	88.1	88.4
計	1	1	5	1	15	20	16	9	68			86.7	87.8

イ. 要介護度別利用者状況(人)

性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	平均	昨年平均
男	289	410	917	2,121	107	3,844	3.35	3.30
女	2,349	2,856	3,610	5,853	5,594	20,262	3.46	3.40
計	2,638	3,266	4,527	7,974	5,701	24,106	3.44	3.38

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	札幌市		小樽市	深川市	合計
	西	手稲			
男	0	11	2	0	13
女	1	51	2	1	55
計	1	62	4	1	68

エ. 入所者所得段階

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	合計
男	0	0	7	6	13
女	3	33	11	8	55
計	3	33	18	14	68

オ. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合計
男	11	2	0	0	0	13
女	53	0	0	0	2	55
計	64	2	0	0	2	68

カ. 在所者利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10年以上	合計
男	7	2	3	0	0	0	0	1	0	0	0	13
女	9	7	11	5	6	3	2	0	2	1	9	55
計	16	9	14	5	6	3	2	1	2	1	9	68

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	0	0	0	4	5	1	3	0	0	13
女	0	0	2	8	14	11	13	2	5	55
計	0	0	2	12	19	12	16	2	5	68

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
男	0	1	2	3	6	1	0	0	13
女	0	4	0	9	22	8	12	0	55
計	0	5	2	12	28	9	12	0	68

ケ. 栄養関係加算状況(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
栄養ケアマネジメント加算	1,936	2,034	2,021	2,045	2,028	1,921	2,044	1,982	2,015	2,046	1,935	2,099	24,106

コ. 通院状況(述人数)

	内科	精神科	循環器科	呼吸器科	外科	整形外科	形成外科	脳外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科	眼科	耳鼻科	肛門科	合計
男	16	5	0	0	0	1	0	7	3	2	1	9	0	0	44
女	91	18	1	0	1	12	0	3	8	17	1	2	2	0	156
計	107	23	1	0	1	13	0	10	11	19	1	3	11	0	200

(重複掲載)

サ. 往診状況(述人数)

	内科	歯科	眼科	皮膚科	合計
男	630	15	1	0	646
女	3,196	42	25	0	3,263
計	3,826	57	26	0	3,909

(重複掲載)

シ. リハビリ実施状況(述人数)

内容	可動域訓練	筋力強化	平行棒内歩行訓練	平行棒内立位訓練	杖歩行訓練	歩行器歩行訓練	立ち上がり訓練	立位保持訓練	ホットパック	体操	立位バランス	介助歩行訓練	独歩	合計
男	84	153	23	89	139	243	222	205	0	48	55	0	530	1,791
女	290	395	151	51	401	3,574	6,291	5,795	0	242	267	1,095	1,460	20,012
計	374	548	174	140	540	3,817	6,513	6,000	0	290	322	1,095	1,990	21,803

ス. 入所・短期利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年同期合計
利用状況	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	365
入所利用延人数	1,936	2,034	2,021	2,045	2,028	1,921	2,044	1,982	2,015	2,046	1,935	2,099	24,106	24,461
短期利用延人数	172	197	181	188	191	222	166	139	137	150	207	187	2,137	2,040
1日平均人数	70.27	71.97	73.40	72.03	71.58	71.43	71.29	70.70	69.42	70.84	73.86	73.74	71.70	72.61
入所率(%)	93.69	95.96	97.87	96.04	95.44	95.24	95.05	94.27	92.56	94.45	98.48	98.32	95.60	96.81

セ. 入退所状況(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年同期合計
入所	家庭	0	2	1	0	0	0	0	1	1	0	0	5	7
	病院	0	1	0	0	0	1	0	0	1	2	1	6	6
	他施設	0	0	0	0	0	2	2	1	1	0	1	7	4
	合計	0	3	1	0	0	3	2	2	2	2	2	18	17
退所	家庭	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	病院	0	1	0	0	2	2	1	2	3	1	1	15	12
	他施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	死亡	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	4
	合計	0	3	0	0	2	2	1	2	3	1	2	18	16

ソ. 入所待機者状況(人)

	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男	0	0	0	0	3	5	0	8
女	0	0	0	0	9	6	3	18
計	0	0	0	0	12	11	3	26

タ. 入所者・利用者減免状況

	入所減免額			(予防)短期減免額			(予防)通所減免額					合計 (円)
	通常減免		1件当平均 (円)	通常減免		1件当平均 (円)	通常減免		特別減免		1件当平均 (円)	
	件数	金額(円)		件数	金額(円)		件数	金額(円)	件数	金額		
4月	12	80,240	6,687	0	0	0	3	8,135	66	61,488	1,009	149,863
5月	12	81,933	6,828	0	0	0	3	4,504	68	58,878	893	145,315
6月	12	78,473	6,539	1	5,935	5,935	2	5,492	72	58,760	868	148,660
7月	12	80,492	6,708	1	2,220	2,220	3	4,524	68	61,926	936	149,162
8月	13	84,579	6,506	0	0	0	1	3,284	71	76,045	1,102	163,908
9月	12	81,315	6,776	0	0	0	1	3,620	69	82,131	1,225	167,066
10月	13	85,220	6,555	2	4,311	2,156	2	2,461	68	88,246	1,296	180,238
11月	13	95,421	7,340	0	0	0	0	0	66	83,430	1,264	178,851
12月	12	87,312	7,276	0	0	0	0	0	70	84,211	1,203	171,523
1月	11	77,236	7,021	0	0	0	0	0	57	72,096	1,265	149,332
2月	10	70,846	7,085	0	0	0	1	2,994	65	76,451	1,204	150,291
3月	10	75,731	7,573	0	0	0	2	3,700	70	87,127	1,261	166,558
合計	142	978,798	82,894	4	12,466	10,311	18	38,714	810	890,789	13,526	1,920,767

チ. 面会状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年同期
件数	137	140	129	151	163	124	138	149	49	135	109	115	1,539	1,950
人数	191	185	154	192	213	168	169	187	50	188	140	150	1,987	2,545

ツ. (介護予防)通所実施状況

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)							サービス状況(回)			
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴	食事	個別機能訓練	運動器機能向上
4月	109	26	777	29.89	74.72	42	123	294	219	68	13	18	549	777	46	39
5月	111	26	765	29.43	73.56	43	123	304	200	67	15	13	552	755	55	32
6月	114	26	820	31.54	78.85	47	130	331	223	63	18	8	582	812	63	28
7月	110	27	825	30.56	76.39	48	116	342	216	69	23	11	585	813	47	31
8月	111	26	754	29.00	72.50	46	118	308	198	54	21	9	518	741	51	29
9月	113	26	772	29.70	74.24	48	124	295	200	63	33	9	534	769	57	20
10月	114	27	824	30.52	76.30	48	137	328	215	62	26	8	560	824	63	26
11月	111	25	731	29.24	73.10	48	130	258	210	49	28	8	483	732	52	32
12月	113	26	753	28.97	72.41	49	133	269	226	55	20	1	485	753	51	32
1月	113	24	660	27.50	68.75	48	117	226	200	43	26	0	431	660	45	30
2月	116	25	724	28.96	72.40	53	127	268	209	48	19	0	483	724	62	41
3月	120	27	886	32.82	82.04	55	169	286	278	67	31	0	561	886	70	38
合計	311	9,291	29,888	74.69	575	1,547	3,509	2,594	708	273	85	6,323	9,246	662	378	
昨年同期	310	7,066	22,800	81.41	312	1,586	2,482	2,201	345	40	100	4,608	6,949	1,077	359	

(5) 苦情受付件数と主な内容

4 件				第3者委員等の報告	結果	
部門	苦情申出者	内 容				
入所	地域住民	(車両運転について)交差点付近で路上駐車を避けた所、一時停止の相手側の車に近寄り過ぎ危険。 対応策 ⇒ 各部署に周知し、運転中のマナーについて注意を促す。			無	解決
短期	家族	依頼した対応(湿布の毎日貼り替え・義歯洗浄)がしっかり出来ていないので状況を知りたい。 対応策 ⇒ 具体的な対応(時間や実施場所を明確)を検討し、対応方法を職員へ周知する。			無	解決
通所	家族	処置で使用したテープがビニールテープでびっくりした。送迎時に、利用者へ強い口調で返答していた。言葉遣いが不適切ではないか。 対応策 ⇒ 処置方法の徹底と家族への説明。コミュニケーションに関する研修の実施。職員面談の実施。			無	解決
通所	家族	利用料支払時、受付事務の対応や態度が悪い。 対応策 ⇒ 適切な事務対応について職員へ指導を行う。			無	解決

(6) 介護事故件数

重大事故 (行政報告)		誤嚥 (誤飲・誤食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計	
	入所	0	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6

事故 (施設内処理)		誤嚥 (誤飲・誤食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	3	0	3	2	37	22	0	3	0	0	0	2	72
	短期	1	0	3	0	6	3	0	0	0	0	0	0	13
	通所	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
	合計	4	0	8	2	43	25	0	3	0	0	0	3	88

ヒヤリハット		誤嚥 (誤飲・誤食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	3	1	26	28	11	1	0	0	0	0	0	17	87
	短期	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	通所	1	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9
	合計	4	1	34	28	11	1	0	0	0	0	0	18	97

(7) 慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 所 日	延べ人数
学校関係	稲穂小学校	夏祭	7/25	50名
	石狩翔陽高校	夏祭	7/25	11名
	稲穂小学校	総合学習(カルタ・昔遊び・歌・演奏等)	10/21・22	75名
	前田中学校	職業体験	11/19	10名
	稲雲高校	慰問(生徒会・合唱部・吹奏楽部)	11/21	100名
	稲雲高校	楽器演奏(吹奏楽部)	12/22・23	22名
大学・専門 学校関係	成徳学園	夏祭	7/25	2名
	北工学園	夏祭	7/25	1名
	鹿光学習センター	夏祭	7/25	2名
個人	個人ボランティア(佃様・山下様・樺島様)	夏祭	7/25	3名
	個人ボランティア(赤塚様)	ピアノ・フルート演奏	9/19	2名
	個人ボランティア	ドライバーかけ、話し相手、外出行事補助、余興披露、作品作り指導等	不定期	43名
クラブ 関係	個人ボランティア(吉澤氏)	書道	毎月第1水曜日	10名
	個人ボランティア(めるへんさつぼろ)	華道	毎月第3土曜日	11名
	個人ボランティア(斉藤氏)	俳句	毎月第2木曜日	11名
理美容	グレース金井	美容	第2火曜日(4月～11月)	8名
	ビューティーおくの	美容	毎月最終火曜日	24名
その他	手稲区女性ボランティア連絡会	縫い物他	毎月第2・4金曜日	84名
	タンネコール	歌	6/16	16名
	手稲ふれあいボランティア	夏祭	7/25	3名
	ひかり家の教会	歌・夏祭	4・5・6・7・10・11・1・2・3月	47名
	ライリッシュ・オカリナ連盟	オカリナ演奏	5/30・11/30	17名
	UCフロンティア札幌手稲クラブ	一輪車披露	7/4	10名
	チームどんどこ	歌、よさこい披露	7/11	10名
	平岸天神ジュニアチーム	よさこい披露	1/9	14名
	jeeばーず	歌・踊り披露	1/26	14名
	ボランティアあじさい(ふくまち)	話し相手、ドライバー掛け、車椅子清掃等	毎月第3木曜日(4月・8月・12月除く)	39名
合 計			延べ人数(団体)	527名
			〃 (個人)	112名
			〃 合計	639名

(手稲あんじゅ・ゆうゆうと重複掲載)

(8) 実習生受入れ状況

受入期間	人数	受入日数	延べ人数	学 校 名	学 部 ・ 学 科	実 習 内 容
H 27 . 4 . 8 ~ H 27 . 4 . 9	4	2	8	札幌医科大学	理学療法学科	保健医療総論Ⅱ
H 27 . 6 . 22 ~ H 27 . 6 . 26	2	5	10	北工学園	介護福祉学科	実習Ⅰ
H 27 . 7 . 6 ~ H 27 . 7 . 10	2	5	10	光塩女子短期大学	食物栄養学科	給食実習
H 27 . 7 . 27 ~ H 27 . 7 . 31	2	5	10	三幸カレッジ	介護職員初任者養成講座	初任者研修
H 27 . 8 . 10 ~ H 27 . 8 . 14	2	5	10	北星学園大学	社会福祉学部	福祉臨床基礎実習
H 27 . 8 . 31 ~ H 27 . 9 . 4	1	5	5	三幸カレッジ	介護職員初任者養成講座	初任者研修
H 27 . 9 . 2 ~ H 27 . 9 . 4	1	3	3	認知症介護実践リーダー研修		他施設実習
H 27 . 10 . 1 ~ H 27 . 10 . 7	2	5	10	吉田学園	介護福祉学科・社会福祉学科	実習Ⅱ
H 27 . 10 . 5 ~ H 27 . 10 . 31	1	19	19	成徳学園	介護福祉学科	実習Ⅰ
H 27 . 10 . 5 ~ H 27 . 10 . 9	2	5	10	天使大学	食物栄養学科	給食実習
H 27 . 11 . 16 ~ H 27 . 11 . 18	2	3	6	成徳学園	介護福祉学科	実習Ⅰ
合 計	21	62	101			

(介護予防) 認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう

1. 重点推進課題の実施報告

(1)(介護予防)認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう

認知症ケアの専門性を高め、利用者が不安なく笑顔で自立した生活が送れるよう生活の質の維持・向上を図り、質の高いサービスの提供ができるよう自己研磨に努める。

《重点推進課題》

1. 体操・運動プログラムの強化

マンネリ化を防止し、利用者が自ら楽しく生き生きと手足を十分に使えるような体操や運動プログラムの充実を図り、身体機能の低下を予防する。

【指標・評価方法】

体操レクリエーション委員会を立ち上げ、「個々の利用者の心身にあったプログラム」を検討し、定期的に評価する。また、集団での体操は曜日ごとに新しいプログラムを作成し、利用者、ご家族に掲示する。利用者の反応や、意見を聞きながら活動内容について評価していく。

【結果】

レクリエーション委員会を立ち上げ、各ユニットで独自のプログラムを提供した。また、ボランティアの活用により、個々の利用者の得意な活動(手芸・裁縫)を実施し、作品をご家族にプレゼントすることで、利用者の意欲やご家族の喜びに繋がった。しかし、運動プログラムの拡大については、具体策の明確化までには至らず、活動内容の評価方法についても担当者同士での話し合いにとどまり、全体での評価に繋げることが出来ず、課題が残った。

2. 認知症ケアの確立

認知症による周辺症状の緩和を目指し、その人らしく生きることへの意欲を引出し、落ち着いた環境で生活が継続できるよう、認知症ケアの勉強会や外部研修に積極的に参加し、職員個々の認知症ケアの専門性を高めていく。

また、利用者の余暇活動にも五感を刺激するような活動を取り入れる。

【指標・評価方法】

認知症ケアに関する知識向上の為、年2回は認知症の勉強会を実施する。

認知症の外部研修に職員を積極的に参加させる。

ガーデニングや調理レクリエーションを取り入れ、認知症に特化した活動を行う。

実施したケアを定期的に評価の上、改善を図るとともに、評価方法として長谷川式スケールを取り入れる。

【結果】

月平均1名が外部研修に参加し、職員会議等を通じて他の職員に伝達することで情報の共有を図ることができた。認知症ケアの勉強については、内部研修で4回実施した他、家庭学習の機会を設け認知症ケアの勉強を継続的に実施する事が出来た。しかし、評価の方法である長谷川スケールを取り入れる事については、業務時間の中に組み込むことが難しく、定期的なケアの改善策や総合的な評価に繋げることができなかった。

2 (介護予防)認知症対応型共同生活介護の運営

(1)施設の開設

第二種社会福祉事業としての認知症対応型共同生活介護については、介護保険法（平成9年法律123号）第70条の規定にもとづく同法第41条第1項の規定にもとづき、平成14年3月13日付で北海道知事に対し居宅サービス事業者指定申請を行い、平成14年4月1日付（石社福9001-10号）で指定を受けた。

認知症対応型通所介護については、介護保険法第78条の2第1項及び法第115条の11第1項の規定にもとづく法第42条の2第1項及び法第54条の2第1項の規定にもとづき、平成18年5月31日付で札幌市長に対し地域密着型サービス事業者指定申請を行い、平成18年7月1日付（札介保（指）第762号）で指定を受けた。

平成28年6月30日付（札介保（指）第11557号）利用者の減少により事業継続が困難となったため、廃止した。

概要は、次のとおり

施設の名 称	グループホーム手稲ゆうゆう
施設の所在地	札幌市手稲区稲穂5条2丁目6番5号
施設の種 類	(介護予防)認知症対応型共同生活介護 (介護予防)共用型指定認知症対応型通所介護（平成28年6月30日付廃止）
入 所 定 員	9名×2ユニット 計18名
通 所 定 員	一日につき3名

(2)施設職員の配置状況

H28.3.31 現在

		施 設 長	管 理 者	計 画 作 成 担 当 者	介 護 職 員	計
入 居	現 員 (人)	(1)	(1)	(2)	21 ⑩	21 ⑩

※1 ()は兼務。○は非常勤の内数。

※2 基準配置については標記困難な為、現員についてのみ掲載。

(3) 行事实施状況表

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	15	バスレク(かえで・デイ)	イオン発寒ショッピングセンター	10名
	28	バスレク(もみじ)	イオン発寒ショッピングセンター	9名
		ショッピング 6回	トライアル前田店他	6名
5月	5	端午の節句(人形劇)	ゆうゆう	19名
	10	母の日(カーネーション・歌他)	ゆうゆう	18名
	22	バスレク(かえで) 花見	北海道神宮	8名
	26	バスレク(もみじ) 花見	北海道神宮	9名
	ショッピング 6回	ツルハドラッグ他	6名	
6月	1	開設記念祝賀会	ゆうゆう	18名
	6	バスレク(かえで)	五天山公園	8名
	23	バスレク(もみじ)	五天山公園	9名
	25	避難訓練(日中想定)	ゆうゆう	18名
	ショッピング 5回	西友他	4名	
7月	17	バスレク(かえで)	オーンズ春香山ゆり園	8名
	21	バスレク(もみじ)	オーンズ春香山ゆり園	9名
	25	夏祭り	法人合同	17名
		ショッピング 6回	生協他	6名
8月	7	七夕	ゆうゆう	18名
	21	バスレク(もみじ) 外食	銭函寿司処大山	9名
	28	出前寿司	ゆうゆう	9名
		ショッピング 5回	トライアル星置店他	4名
9月	19	敬老祝賀会	ゆうゆう	18名
	25	バスレク(かえで)	白い恋人パーク	9名
	27	十五夜	ゆうゆう	18名
	28	バスレク(もみじ)	白い恋人パーク	9名
	ショッピング 6回	しまむら他	6名	
10月	19	バスレク(かえで) 紅葉狩り	旭山記念公園	8名
	23	バスレク(もみじ) 紅葉狩り	旭山記念公園	9名
		ショッピング 5回	イオン山口店他	5名
11月	11	バスレク(もみじ) 外食	イオン発寒 大戸屋	9名
	24	バスレク(かえで) 外食	イオン発寒 大戸屋	9名
	26	避難訓練(夜間想定)	ゆうゆう	18名
		ショッピング 5回	トライアル星置店他	5名
12月	18	餅つき	ゆうゆう	19名
	24	クリスマス・忘年会	ラ・メゾン・ド・ローゼス・ゆうゆう	19名
		ショッピング 1回	トライアル前田店他	1名
1月	3	新年会	ゆうゆう	18名
	18	バスレク(もみじ) 外食	ステーキ宮	9名
	29	バスレク(かえで) 外食	ステーキ宮	9名
		ショッピング 2回	山口イオン店他	4名
2月	3	節分	ゆうゆう	18名
	8	ミニ冬祭り	ゆうゆう	8名
		ショッピング 2回	イオン山口店他	3名
3月	3	桃の節句(歌、ゲーム)	ゆうゆう	18名
	16	出前鮎	ゆうゆう	18名
		ショッピング 2回	トライアル前田店他	4名
<通年>		誕生会 …………… 各利用者の誕生日に実施	ゆうゆう	18名
		パン献立 …………… 毎月第2日曜日に実施	ゆうゆう	216名
		手作りおやつ …………… 毎月第2水曜日に実施	ゆうゆう	218名
		お好み献立 …………… 毎月第4日曜日に実施	ゆうゆう	214名

(4)利用者の状況

ア. 年齢別構成状況(人)

	未満 5 64	65 5 69	70 5 74	75 5 79	80 5 84	85 5 89	90 5 94	95 以上	合計	最低 年齢	最高 年齢	平均 年齢	昨年 同期
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
女	0	0	1	3	3	6	3	2	18	71	97	85.2	85.5
計	0	0	1	3	3	6	3	2	18			85.2	85.5

イ. 要介護度別利用者状況(述人数)

性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	平均	昨年平均
男	0	0	0	0	0	0	0.00	2.00
女	1,117	2,561	1,933	366	498	6,525	2.28	2.35
計	1,117	2,561	1,933	366	498	6,525	2.28	2.32

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	札幌市										合計
	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	2	0	0	0	0	0	0	1	15	18
計	0	2	0	0	0	0	0	0	1	15	18

エ. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合計
男	0	0	0	0	0	0
女	14	0	0	0	4	18
計	14	0	0	0	4	18

オ. 在所者利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10年以上	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	2	3	5	3	0	1	1	0	0	1	2	18
計	2	3	5	3	0	1	1	0	0	1	2	18

カ. 認知症の原因(人)

	脳血管障害	アルツハイマー	老年性	その他	合計
男	0	0	0	0	0
女	0	13	5	0	18
計	0	13	5	0	18

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	1	6	4	6	1	0	0	0	18
計	0	1	6	4	6	1	0	0	0	18

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	2	2	5	5	1	3	0	18
計	0	2	2	5	5	1	3	0	18

ケ. 入居利用状況

利用状況		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年同期合計
	日数		30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
入所利用延人数		540	556	540	551	550	532	548	540	540	552	518	558	6,525	6,356
1日平均人数		18.00	17.94	18.00	17.77	17.74	17.73	17.68	18.00	17.42	17.81	17.86	18.00	17.83	17.41
入所率(%)		100.00	99.64	100.00	98.75	98.57	98.52	98.21	100.00	96.77	98.92	99.23	100.00	99.04	96.74

コ. 入退居状況(人)

入居		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年同期合計
	家庭		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
病院		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
他施設		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2	0
死亡		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2	4
退居	家庭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	他施設	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0
	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	5

サ. 入居待機者状況

	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	2	2	0	0	0	0	4
計	0	2	2	0	0	0	0	4

シ. 利用者減免状況

	入居減免額			(予防)通所減免額					合計
	通常減免		1件当平均	通常減免		特別減免		1件当平均	
	件数	金額		件数	金額	件数	金額		
4月	4	30,000	7,500	0	0	0	0	0	30,000
5月	4	35,800	8,950	0	0	0	0	0	35,800
6月	4	30,000	7,500	—	—	—	—	—	30,000
7月	4	35,800	8,950	—	—	—	—	—	35,800
8月	4	35,800	8,950	—	—	—	—	—	35,800
9月	4	30,000	7,500	—	—	—	—	—	30,000
10月	4	35,800	8,950	—	—	—	—	—	35,800
11月	4	30,000	7,500	—	—	—	—	—	30,000
12月	4	35,800	8,950	—	—	—	—	—	35,800
1月	4	35,800	8,950	—	—	—	—	—	35,800
2月	4	24,200	6,050	—	—	—	—	—	24,200
3月	4	35,800	8,950	—	—	—	—	—	35,800
合計	48	394,800	98,700	0	0	0	0	0	394,800

ス. 面会状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年同期
件数	65	58	61	57	74	58	57	43	38	39	34	64	648	792
人数	86	76	79	75	95	73	70	61	50	53	41	90	849	1,028

セ. (介護予防)通所実施状況

M33.1.0 ~ M33.1.0

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)							サービス状況(回)	
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴	食事
4月	1	26	18	0.70	23.08	0	0	0	2	0	0	0	9	18
5月	4	26	18	0.70	23.08	0	0	0	2	0	0	0	11	18
6月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計		52	36	0.70	23.08	0	0	0	4	0	0	0	20	36
昨年同期		309	369	1.20	39.81	0	0	0	18	2	0	12	236	407

(5) 苦情受付件数と主な内容

0 件		内 容		第3者委員等への報告	結果
部門	苦情申出者				
入居	無			-	-

(6) 介護事故件数

重大事故 (行政報告)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
		入所	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

事故 (施設内処理)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
		入所	3	10	7	0	2	2	0	0	1	0	0	0
通所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	3	10	7	0	2	2	0	0	1	0	0	0	25	

ヒヤリハット		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
		入所	4	3	13	1	0	1	2	0	0	0	0	0
通所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	4	3	13	1	0	1	2	0	0	0	0	0	24	

(7) 慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 訪 日	延べ人数
慰問	稲穂小学校	小学生3年生、5年生による歌や踊りの披露	6月21日	8名
	吉田尚子様音楽スクール	スクールの学生さんによる歌や楽器の披露	1月14日	10名
ボラン ティア	吉澤勝人氏	習字	4月1日他	11名
	嶋 温子氏	傾聴、レクリエーション補助	8月4日他	29名
			合計延べ人数	58名

(8) 実習生受入れ状況

受入期間	人 数	受入日数	延べ人数	学 校 名	学 部 ・ 学 科	実 習 内 容
H 27 . 11 . 19 ~ H 27 . 11 . 20	2	2	4	せいとく介護こども福祉専門学校	介護福祉科	1年次実習
合 計	2	2	4			

老 健 手 稻

老人保健施設 手稲あんじゅ
手稲あんじゅ(介護予防)通所リハビリテーション事業所
手稲あんじゅ(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

1 重点推進課題の実施報告

(1) 老人保健施設 手稲あんじゅ

「入所者一人一人の個性が生き、それぞれの生活リズムに沿った生活」の実現を迫り、進んでいく過程に介護老人保健施設の役割である在宅復帰を今まで以上に取り組む体制が可能になると考える。

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを目指していく地域包括ケアの中で求められる介護老人保健施設としての役割を果たせるように、今後さらなる個別ケアの実践を将来目標として掲げ、その実現に向けた様々な課題に挑戦する。

《重点推進課題》

個別ケアを重視した生活支援スケジュールの推進

入所者を「多数の中の一人」ではなく、「一人の人間」として個々の生活リズムに合わせた生活支援がより一層、実現できるように、業務優先になりがちな集団ケアから脱却し、個別ケアを重視した生活支援スケジュールの実現を目指す。

【指標・評価方法】

6月までに日中における生活単位別のグループ数と入所者の構成を決めた後、9月までに入所者一人一人の生活リズムを基調としたグループごとの食事や余暇活動等の基本スケジュールを決定する。2月までには、グループごとのスケジュールに沿って実現可能な職員配置や生活支援方法を検討すると同時に、インフォーマル・付加価値サービスを創出するため、ボランティアの拡充やクラブ活動の開催等を目指していく。3月には、効果測定を行いたい。

【結果】

12月より入所者の心身状況等に配慮する(入所者の心身状況に合わせた4つのグループ)グループケアを始めた。その結果、入所者個人の意見や要望等を多職種間で協議する場ができ、今まで以上に充実したケアの提供ができるようになってきている。

インフォーマルサービスの創出までに至らなかったため、継続して平成28年度の課題として取り組んでいく。

(2)手稲あんじゅ(介護予防)通所リハビリテーション事業所

利用者が充実した在宅生活を継続出来るように、デイケアとしての役割を見つめ直し、何が求められているのか、何が出来るのか、職員一人ひとりが事業所の在り方を再考し、利用者、家族が利用して良かったと思えるようなサービス提供に努める。

《重点推進課題》

1. 運動機能向上への取組み

利用者が在宅生活を続けていく上で、必要とされる身体機能の獲得を支援するために、実施内容のマンネリ化を防ぎつつ、楽しみながら行えるサービスを提供する。

【指標・評価方法】

利用者が目標を持って、意欲的に機能訓練を行えるように達成感を身近に感じられる体制を整え、達成度を簡単に見て、触れる事が出来るようなサービスを構築する。

【結果】

現在行なっている個別リハビリに加えて、集団リハビリを2種類開始した。利用者の目標(身体機能の維持・改善)に応じた内容としている。また、レクリエーションの内容についても利用者が選択できるよう2種類とし、利用者の個別性を重視したサービスが出来るよう取り組んだ。今後、更に取り組みを精査し、利用者のニーズに応じたサービスを提供出来るよう進めていく。

2. 家族、他事業所との情報共有の強化

家族の要望を的確に把握した上で、他事業所と情報を共有しながらサービスを提供することで、より良い在宅生活に向けて支援する。

【指標・評価方法】

家族が利用状況を理解できるように家族懇談会を実施する。目標は年度内に2回以上の開催と登録利用者数に対して30%以上の家族参加とする。

【結果】

家族懇談会を5月、11月に開催した。参加率は5月が11.6%、11月が6.3%と目標に大きく下回ったが、送迎時の家族への報告や、連絡ノートを活用して、事業所でのサービス内容、利用状況を理解してもらえた。次年度以降も家族との情報共有の場を設けていく。

(3)手稲あんじゅ(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

日常生活での自立を目的として、必要なリハビリテーションを提供し、住み慣れた家と地域で、その人らしい生活を送り続けることができるように支援する。また、リハビリテーションの継続的な実施により、利用者が主体的にその効果を実感することで、生活の質に繋がるよう努める。更に、家族に対して、在宅での有効な介護方法についての相談に応じ、介護負担の軽減を図ることができるように支援する。

《重点推進課題》

リハビリテーションマネジメントの強化

効果的なリハビリテーションを提供するため、利用者とスタッフ間の信頼関係を深めていくのみに限らず、今まで以上に、介護支援専門員や他の指定居宅サービス事業所に対し、在宅生活における日常生活上の留意点や介護の工夫等の情報を定期的に伝達していく体制を構築する。

【指標・評価方法】

利用者が日常生活の中で最大限に訪問リハビリテーションの効果を得ることができるよう、月に1回の頻度で介護支援専門員に対して、利用者の機能状態や変化点等を文書にて報告する。さらに、今年度中に利用者や家族等が心身機能の変化をより実感できる評価表の確立を目指す。

【結果】

利用者全員の介護支援専門員に対し、利用者の状態、訪問リハの進捗状況を文書にて毎月報告することができた。また、その連絡の中で、利用者にサービスを提供している他事業所に対しての介助方法等の情報も伝達することができた。

今後は介護支援専門員だけではなく、利用者にサービスを提供している他事業所に対しても、直接情報を伝達、共有するなど、連携を深めていくことを課題としたい。

2.事業運営

(1)施設の開設

第二種社会福祉事業としての老人施設の設置については、介護保険法第94条の第1項の規程にもとづき、平成9年4月28日付で北海道知事に対し設置許可申請を行い、平成9年5月23日付で許可を受けた。

平成9年6月1日付で「老人保健施設事業開始届」を北海道知事に提出し受理された。平成10年4月1日から直接処遇職員の配置を3.6：1から3：1とした。併せて、デイケア利用定員を20名から32名とした。また、平成15年4月15日付で訪問リハビリテーション事業所の開設をした。

平成18年4月1日より介護保険制度の改正に伴い居宅系サービスについては予防事業を開設した。

概要は、次のとおり

施設 の 名 称	老人保健施設 手稲あんじゅ
施設 の 所 在 地	札幌市手稲区稲穂5条2丁目6番1号
施設 の 種 類	介護老人保健施設 (介護予防)短期入所療養介護 (介護予防)通所リハビリテーション (介護予防)訪問リハビリテーション
入 所 定 員	90名(うち、(介護予防)短期入所療養介護空床利用)
通 所 定 員	37名(1日当たり)

(2)施設職員の配置状況

H28.3.31 現在

		施設長 (医師)	事務 長	事務 員	支 援 相 談 員	介 護 職 員	看 護 職 員	管 理 栄 養 士	P T ・ O T	介 護 支 援 専 門 員	薬 剤 師	介 助 員	運 転 手	用 務 員	夜 間 警 備 員	調 理 員	計
入 所	基準数 (人)	1			1	21	9	1	1	1	1						36
	現員 (人)	1 (1)	1	1	3	36 (3)⑨	10 ③	1	5 (4)①	2 (2)	委 託	5 ④		1 ①	2 ②	委 託	68 (10)⑩
通 所	基準数 (人)	1				4			1	1							7
	現員 (人)	1 (1)			1	12 ⑥	3 ②		4 (4)	1 (1)			1			委 託	23
訪 問 リ ハ	基準数 (人)																
	現員 (人)	1 (1)							4 (4)								5 (4)

* ()は兼務。○は非常勤の内数。

(3)行事実施状況表

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	24	入所者懇談会	1階食堂	83名
	24	のど自慢大会	1階食堂	85名
5月	10	母の日のお祝い	1階食堂	79名
	12	あんしんお届け便	1階食堂	35名
	23	プロ野球観戦	札幌ドーム	3名
6月	1	開設18周年記念日	各階	81名
	16	外出デイ	なごやか亭札幌発寒店、西友手稲店	7名
	21	父の日のお祝い	1階食堂	7名
	23	外出デイ	レストランとんでん手稲前田店	6名
7月	8	外出デイ	小樽天狗山ロープウェイ山頂レストラン	7名
	9	テラスDEカフェ	2階テラス	75名
	16	外出デイ	石屋製菓白い恋人パーク	5名
	25	手稲ロータス会夏祭り	施設内及び駐車場	83名
8月	5	外出デイ	イオン札幌発寒店	6名
	14	納涼盆踊り	駐車場	85名
	20	外出デイ	オーズ春香山ゆり公園	5名
	26	外出デイ	札幌百合が原公園	5名
9月	4	外出デイ	特養ロータス	6名
	9	外出デイ	イオンスーパーセンター手稲山口店	5名
	17	外出デイ	イオン札幌発寒店	5名
	19	敬老祝賀会	1階食堂	87名
	25	外出デイ	イオン札幌発寒店	5名
10月	9	入所者懇談会	1階食堂	88名
	16	あんしんお届け便	1階食堂	26名
	26	外出デイ	なごやか亭イオンモール札幌店	5名
11月	2~30	文化展	1階ホール、廊下	一名
	9	映画鑑賞会	1階会議室	37名
	22	歌芸2015	1階食堂	85名
12月	11	季節の食事会	各階食堂	86名
	24	忘年会	各階食堂	83名
1月	22	季節の食事会	各階食堂	88名
2月	3	節分	各階	87名
3月	7	桃の節句	各階食堂	85名

(4) 利用者の状況

ア. 年齢別構成状況(人)

	未満 5 64	65 5 69	70 5 74	75 5 79	80 5 84	85 5 89	90 5 94	95 以上	合 計	最 低 年 齢	最 高 年 齢	平 均 年 齢	昨 年 同 期
男	0	0	0	2	2	0	2	1	7	76	99	86.3	83.3
女	0	0	2	4	12	21	14	21	74	71	100	88.9	88.7
計	0	0	2	6	14	21	16	22	81			87.6	86.0

イ. 要介護度別利用者状況(延人数)

性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合 計	平 均	昨年度末
男	373	535	1,228	444	12	2,592	2.68	2.31
女	5,200	7,410	8,701	3,857	3,191	28,359	2.73	2.61
計	5,573	7,945	9,929	4,301	3,203	30,951	2.72	2.59

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	札 幌 市								小 樽 市	美 唄 市	合 計
	中 央	北	豊 平	清 田	南	白 石	西	手 稲			
男	1	0	0	0	0	0	0	6	0	0	7
女	0	3	1	0	2	1	4	58	4	1	74
計	1	3	1	0	2	1	4	64	4	1	81

エ. 入所者所得段階(人)

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	合 計
男	0	0	1	6	7
女	2	45	11	16	74
計	2	45	12	22	81

オ. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合 計
男	7	0	0	0	0	7
女	71	1	0	0	2	74
計	78	1	0	0	2	81

カ. 在所者利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10年以上	合 計
男	4	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	7
女	33	10	8	6	6	2	3	1	3	0	2	74
計	37	10	10	7	6	2	3	1	3	0	2	81

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	0	0	1	0	4	0	0	2	0	7
女	0	1	1	12	17	24	11	5	3	74
計	0	1	2	12	21	24	11	7	3	81

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計
男	0	0	0	2	1	4	0	0	7
女	1	0	8	8	30	15	9	3	74
計	1	0	8	10	31	19	9	3	81

ケ. 栄養関係加算状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
栄養ケアマネジメント加算	2,560	2,598	2,433	2,584	2,647	2,564	2,625	2,541	2,607	2,625	2,517	2,650	30,951

コ. 通院状況(延人数)

	内科	精神科	循環器科	呼吸器科	外科	整形外科	形成外科	脳外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科	眼科	耳鼻科	肛門科	合計
男	3	0	0	1	2	1	0	3	2	2		0	2	0	16
女	17	13	12	12	1	9	16	7	17	4	0	13	26	2	149
計	20	13	12	13	3	10	16	10	19	6	0	13	28	2	165

(重複掲載)

サ. 往診状況(延人数)

	内科	歯科	眼科	皮膚科	合計
男	0	20	0	0	20
女	0	72	0	0	72
計	0	92	0	0	92

(重複掲載)

シ. リハビリ実施状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
短期集中リハビリ	46	27	15	28	66	111	91	64	39	57	77	57	678
認知症短期集中リハビリ	26	8	0	0	13	24	23	8	0	0	0	0	102
合計	72	35	15	28	79	135	114	72	39	57	77	57	780

ス. 入所・短期利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年同期合計
利用状況														
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	365
入所利用延人数	2,564	2,603	2,442	2,586	2,652	2,574	2,629	2,545	2,611	2,645	2,519	2,650	31,020	31,419
短期利用延人数	32	30	39	46	25	24	23	45	37	30	28	40	399	378
1日平均人数	86.53	84.94	82.70	84.90	86.35	86.60	85.55	86.33	85.42	86.29	87.83	86.77	85.84	87.12
入所率(%)	96.15	94.37	91.89	94.34	95.95	96.22	95.05	95.93	94.91	95.88	97.59	96.42	95.38	96.79

セ. 入退所状況(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年同期合計
入所														
家庭	1	0	0	1	1	0	2	0	0	3	0	2	10	13
病院	2	6	10	2	6	4	8	4	5	8	4	1	60	29
他施設	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	3	6	10	4	7	4	10	4	5	11	4	3	71	43
退所														
家庭	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	2	2	7	2
病院	4	11	6	3	5	6	4	6	9	5	2	6	67	39
他施設	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3	0
死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4	12	7	3	5	7	6	6	9	6	4	8	77	41

ソ. 入所待機者状況(人)

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男	3	3	1	0	0	7
女	9	9	1	1	1	21
計	12	12	2	1	1	28

タ. 入所者・利用者減免状況

	入所減免額			通所減免額			予防通所減免額			合計 (円)
	通常減免		1件当平均 (円)	特別減免		1件当平均 (円)	特別減免		1件当平均 (円)	
	件数	金額(円)		件数	金額(円)		件数	金額(円)		
4月	10	243,699	24,370	70	247,758	3,539	12	9,801	817	501,258
5月	10	236,462	23,646	69	248,585	3,603	12	12,060	1,005	497,107
6月	10	241,020	24,102	66	201,891	3,059	6	6,235	1,039	449,146
7月	9	252,124	28,014	63	228,076	3,620	8	5,859	732	486,059
8月	9	233,677	25,964	63	254,705	4,043	9	11,258	1,251	499,640
9月	10	271,712	27,171	64	240,871	3,764	4	9,955	2,489	522,538
10月	9	230,406	25,601	63	269,564	4,279	8	9,852	1,232	509,822
11月	9	208,583	23,176	61	243,532	3,992	13	12,019	925	464,134
12月	9	251,381	27,931	60	235,736	3,929	10	14,569	1,457	501,686
1月	9	250,590	27,843	61	210,585	3,452	12	13,356	1,113	474,531
2月	9	222,707	24,745	64	227,402	3,553	12	11,790	983	461,899
3月	9	238,068	26,452	66	244,257	3,701	9	13,341	1,482	495,666
合計	112	2,880,429	25,718	770	2,852,962	3,705	115	130,095	1,131	5,863,486

チ. 面会状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年同期
件数	359	318	266	305	320	261	280	279	291	306	254	250	3,489	3,808
人数	503	469	371	445	476	383	420	388	434	468	365	350	5,072	5,467

ツ. (介護予防)通所実施状況

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)						サービス状況(回)							
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴(介護)	入浴(予防)	食事	リハマネ加算	短期集中個別リハ	運動機能	送迎減算
4月	88	26	705	27.12	84.74	12	88	293	152	118	42	0	536	94	701	57	5	14	0
5月	86	26	676	26.00	81.25	12	74	265	152	133	40	0	527	82	676	57	7	13	0
6月	82	26	626	24.08	75.25	7	78	252	134	117	38	0	452	72	580	56	3	12	1
7月	81	27	645	23.89	74.66	11	90	249	138	109	42	6	488	91	645	51	6	13	0
8月	80	26	652	25.08	78.37	12	79	229	166	109	43	14	498	87	652	58	7	12	2
9月	82	26	681	26.20	81.86	13	77	229	176	120	52	14	495	76	631	59	7	12	4
10月	81	27	687	25.45	79.52	14	76	237	166	128	57	9	521	84	687	57	0	12	7
11月	79	25	636	25.44	79.50	12	73	227	144	103	56	21	476	81	636	56	0	12	2
12月	78	26	625	24.04	75.13	10	75	246	119	95	71	9	486	81	625	50	0	12	4
1月	79	24	565	23.55	73.57	7	71	201	139	76	60	11	439	74	565	53	0	11	0
2月	83	25	623	24.92	77.88	12	75	231	147	76	66	16	480	78	618	54	0	12	0
3月	85	27	667	24.71	77.20	15	72	258	153	82	69	18	523	75	652	55	0	10	1
合計	311	7,788	25,05	78.26	137	928	2,917	1,786	1,266	636	118	5,921	975	7,668	663	35	145	21	
昨年同期	311	8,602	27.66	86.44	246	1,038	3,329	2,059	1,450	480	0	6,449	1,165	8,461	758	32	181		

テ. (介護予防)訪問リハビリテーション実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数 ()内は予防	7 (0)	7 (0)	7 (0)	8 (0)	7 (0)	6 (0)	7 (0)	6 (0)	6 (0)	5 (0)	5 (0)	6 (0)	77 (0)
延べ人数	64	70	67	93	76	81	93	64	51	36	41	44	780
昨年同期	73	73	77	82	73	77	48	27	40	40	54	72	736

(5) 苦情受付件数と主な内容

7 件		内 容		第3者委員等の報告	結果
入所	家族	家族による私服洗濯の収集袋内に施設共用の衣服や本人以外の衣類が入っていることに対して、しっかり対応してもらいたい。 対応策 ⇒ 私服洗濯収集の際には、該当者の名前を確認する作業の徹底を再度、職員に周知する。		無	解決
入所	家族	理美容の申込依頼を確認した職員に20分以上も返事を待たされ、未だ返事がないことに対して、どのようにしているのか確認したい。 対応策 ⇒ 依頼した家族等が記載できる申込用紙を新たに作成する仕組みに変更する。		無	解決
入所	家族	新しい補聴器ができるまでの間、家族が用意した補聴器の代替品を紛失防止という理由で装着していないことから、本人の生活や家族の想いに沿った対応をして欲しい。 対応策 ⇒ 即日、ニーズに沿って対応する。又、類似事例が発生しないよう主任会議とおして事例検討する。		無	解決
入所	地域住民	餌付けしているかのようにカラスが施設敷地内に多く飛来しているのではどうかしてもらいたい。 対応策 ⇒ 全職員に対して敷地内において動物に餌付けしないように指導する。		無	解決
通所	地域住民	利用者宅訪問時にマンション正面のロータリーに車を止めたことで、人の出入りを妨げていることから今後、気をつけて欲しい。 対応策 ⇒ 通所職員会議内で注意喚起を行い、住民に迷惑の掛からない位置に車を停車するように職員間で周知する。		無	解決
通所	利用者	集団リハビリに誘われず、疎外感を感じた。開始5分後に参加の声掛けがあったが対応不満を感じた。 対応策 ⇒ 集団リハビリ参加一覧を見ながら、声掛けを行う。		無	解決
通所	利用者	送迎車で私物の杖を助手席に乱暴に投げられた。 対応策 ⇒ 利用者が不快な思いをしないように、すべての物の取り扱いを慎重に行う。		無	解決

(6) 介護事故件数

重大事故 (行政報告)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計	
	入所	17	1	12	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	32
	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通所リハ	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	訪問リハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	17	2	12	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	34

事故 (施設内処理)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	0	0	21	6	0	0	0	0	0	0	0	3	30
	短期	1	0	3	0	6	3	0	0	0	0	0	0	13
	通所リハ	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	訪問リハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	1	0	26	7	6	3	0	0	0	0	0	3	46

ヒヤリハット		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	0	0	81	76	5	14	3	0	1	2	0	15	197
	短期	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	5
	通所リハ	0	0	11	6	6	1	0	0	0	2	2	1	29
	訪問リハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	93	82	11	15	3	0	1	4	2	20	231

(7) 慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 所 日	延べ人数
団体	あかしや会	音楽レクリエーション	毎月第2・4火曜日	36名
個人	中島行敏	ドライバーかけ、移動の介助、話し相手など	4/1～1/25	44名
	高橋翔平(西野学園)	ドライバーかけ、移動の介助、話し相手など	12/21、22	2名
	福祉系養成校、その他	手稲ロータス会夏祭りの模擬店や介助	7/25	14名
慰問 関 係	札幌手稲中央小学校5年生児童	手稲ロータス会夏祭り、花笠音頭	7/25	34名
	稲穂町内会婦人部	手稲ロータス会夏祭り、盆踊り	7/25	4名
	金山町内会婦人部	手稲ロータス会夏祭り、盆踊り	7/25	3名
	福寿会	手稲ロータス会夏祭り、民謡	7/25	7名
	石狩翔陽高校ダンス部	手稲ロータス会夏祭り、ダンス	7/25	21名
	札幌手稲中央小学校3年生児童	敬老祝賀会、合唱	9/19	42名
合 計	金山ニューサウンズ	敬老祝賀会、バンド演奏	9/19	10名
			延べ人数(団体)	36名
			〃 (個人)	60名
			〃 (慰問)	121名
			〃 合計	217名

(8) 実習生受入れ状況

受 入 期 間	人 数	受入日数	延べ人数	学 校 名	学 部 ・ 学 科	実 習 内 容
H 27 . 4 . 22 ~ H 27 . 4 . 28	1	5	5	サンシャイン総合学園	介護福祉士実務者研修	施設実習
H 27 . 5 . 18 ~ H 27 . 7 . 10	2	30	60	札幌福祉医薬専門学校	介護福祉科2年	介護実習Ⅱ
H 27 . 6 . 10 ~ H 27 . 6 . 12	3	3	9	サンシャイン総合学園	介護職員初任者研修	施設実習
H 27 . 6 . 17 ~ H 27 . 7 . 22	2	26	52	専門学校北海道福祉大学	介護・社会福祉学科2年	介護実習Ⅱ
H 27 . 6 . 29 ~ H 27 . 7 . 3	2	5	10	光塩女子短期大学	食物栄養科2年	給食実習
H 27 . 7 . 1 ~ H 27 . 7 . 3	2	3	6	サンシャイン総合学園	介護職員初任者研修	施設実習
H 27 . 7 . 6 ~ H 27 . 7 . 10	2	5	10	光塩女子短期大学	食物栄養科2年	給食実習
H 27 . 8 . 7 ~ H 27 . 8 . 19	1	6	6	サンシャイン総合学園	介護福祉士実務者研修	施設実習
H 27 . 8 . 10 ~ H 27 . 8 . 14	2	5	10	光塩女子短期大学	食物栄養科2年	給食実習
H 27 . 8 . 24 ~ H 27 . 9 . 4	2	10	20	光塩女子短期大学	食物栄養科2年	給食実習
H 27 . 8 . 31 ~ H 27 . 9 . 2	3	3	9	北海道老人保健施設協議会	認知症介護実践者(リーダー)研修	施設実習
H 27 . 9 . 7 ~ H 27 . 9 . 11	1	5	5	北海道教育大学教育学部札幌校	教育学部2年	介護体験学習
H 27 . 10 . 1 ~ H 27 . 11 . 5	2	26	52	専門学校北海道福祉大学	介護福祉学科1年	介護実習Ⅰ
H 27 . 10 . 19 ~ H 27 . 10 . 23	2	5	10	北海道薬科大学	薬学部2年	介護体験学習
H 27 . 10 . 26 ~ H 27 . 10 . 30	2	5	10	北海道薬科大学	薬学部2年	介護体験学習
H 27 . 10 . 21 ~ H 27 . 10 . 23	2	3	6	サンシャイン総合学園	介護職員初任者研修	施設実習
H 27 . 10 . 26	2	1	2	北海道老人保健施設協議会	認知症介護実践者(リーダー)研修	施設実習
H 27 . 10 . 26 ~ H 28 . 1 . 29	2	20	40	札幌福祉医薬専門学校	介護福祉科1年	介護実習Ⅰ
H 27 . 11 . 16 ~ H 27 . 12 . 4	1	14	14	札幌医学技術福祉歯科専門学校	介護福祉士科1年	介護実習Ⅰ
H 27 . 11 . 19 ~ H 27 . 11 . 27	1	6	6	サンシャイン総合学園	介護福祉士実務者研修	施設実習
H 27 . 11 . 25 ~ H 27 . 12 . 1	1	5	5	サンシャイン総合学園	介護福祉士実務者研修	施設実習
H 28 . 1 . 27 ~ H 28 . 2 . 2	1	5	5	サンシャイン総合学園	介護福祉士実務者研修	施設実習
H 28 . 2 . 4 ~ H 28 . 2 . 18	2	10	20	札幌医科大学	理学療法士学科2年	臨床実習3
H 28 . 2 . 17 ~ H 28 . 2 . 19	3	3	9	サンシャイン総合学園	介護職員初任者研修	施設実習
H 28 . 2 . 24 ~ H 28 . 3 . 8	2	10	20	札幌医科大学	理学療法士学科2年	臨床実習3
合 計	46	219	401			

手稲あんじゅ 指定居宅介護支援事業所
手稲あんじゅ(介護予防)訪問介護事業所
札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

1 重点推進課題の実施報告

(1)手稲あんじゅ指定居宅介護支援事業所

「地域包括ケア(介護・予防・医療・生活支援・住まいの5つのサービスを一体化して提供)」の主な改革の中に、「要支援者が(訪問介護・通所介護)介護保険給付から外れ、2年間の経過措置後に、市町村による「新しい総合事業」へと移行する予定である。

また、その受け皿として、NPO法人やボランティア、地域住民がカバーするイメージと厚労省は考えており、住み慣れた場所で自分らしく安心して暮らせることは誰もが願っているものと思われる。

その一助となれるよう、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、継続して生活ができるよう、居宅支援事業の役割だけではなく、地域との結びつきを更に強化し、他事業所及び行政との連携を図ることで、より一層、利用者及び家族の希望に添えるよう努力する。

《重点推進課題》

利用者、家族、地域との結びつきを強化する。

個別ケースの関わりを通し、介護支援専門員全員が、その課題に対し検討を行う。「一人で暮らしていけるのか？介護を続けられるのか？」と言った不安に対し、少しでも安心して暮らすことができる支援策を考える。

また、その支援策が、地域の課題解決に結び付けられるよう体制を構築する。

【指標・評価方法】

毎週開催している、居宅会議において事例検討を行っている。その事例を通し、各介護支援専門員が知り得る知識及び資源について情報提供していく。

また、内部・外部の研修へ参加し、支援策の幅をひろげていく。

地域の課題把握については、モニタリング時に地域で困っていることや、困っている人がいないか確認していく。更には、昨年作成した独居高齢者や高齢者世帯を中心としたマップを活かし、地域住民組織(民生委員や町内会長等、地域ボランティア)の協力も得られるよう関係性を構築していく。

【結果】

事例検討を通し、利用者及び家族が抱える課題について、検討することができたが、検討の結果、改善が図られているかどうかの評価が曖昧となったことがあった。今後は適切に行っていく。

また、研修については各介護支援専門員が積極的に参加し、居宅会議の中で伝達講習を行い、情報共有することができた。

地域の課題把握については、モニタリング時に利用者及び家族へ情報提供を呼びかけたが、目新しい情報を得ることはできなかった。

来年度も地域の課題把握及び解決に結びつけるべく、昨年度実施した、café ange の開催、各関係機関との更なる連携を図り地域との関係構築に努める。

(2)手稲あんじゅ(介護予防)訪問介護事業所

手稲あんじゅ居宅介護事業所

今年度の制度改正の1つに「要支援者に対するサービスのあり方が変わるという点」があります。2年間の経過措置後に予防訪問介護は「新しい総合事業(新設)」へと移行します。具体的には要支援と認定された方は「予防給付ではなく総合支援事業からサービスの提供を受ける」となります。現在利用されている利用者及びご家族の方々には、サービスの質を低下させず、今まで以上のサービス提供が可能となるよう、努力します。

また、障害者総合支援法については、計画相談支援専門員の配置もあり、今後より一層連携が必要となります。障がいの方も65歳以上となった時点で介護保険へ移行となる方も増えていきます。利用者及びご家族にわかりやすい一貫した制度の説明ができるよう努めます。

《重点推進課題》

1. 統一した介護の提供の継続

ヘルパー定例会の参加率を上げ、利用者及び家族に関わる情報共有を確実にを行い、統一したサービスの提供を実施。また、定例会を通し、介護保険制度についての研修を開催し、適切なサービスが提供できるよう今後も努力する。

更には、制度改正やスキルアップに伴う研修へ積極的に参加し、ヘルパー全員の資質向上を目指す。

【指標・評価方法】

定例会の時間及び日程の調整を行い、ヘルパー全員参加を目指す。全員が統一した介護方法及び情報共有を行うことで、より質の高いサービス提供を実現する。

また、全ヘルパー対象に、定例会で行う研修後に効果測定を行い、研修内容の理解度を確認。内部、外部への研修への参加も案内し、更なる質の向上を図る。

【結果】

定例会の開始時間の見直しを行い、出席しやすい時間に調整することで欠席するヘルパーが減少した。また、稼働で定例会に参加出来ないヘルパーに対しては、個別に時間を取り情報等を伝達することで、統一した介護サービスを提供できた。

外部研修について、非常勤のヘルパーへ案内を行ったが、稼働の調整が難しく、参加へはつながらなかった。内部研修については、研修後に効果測定を実施、10月には救急救命についてAED装置やダミー人形を用いた研修を開催し、実践的な研修を行うことで、一人ひとりの意識と技術の向上につながった。

2. 業務の効率化

サービス提供責任者の業務分担を再確認し、訪問及び事務処理について整備の実施を継続します。

また、連絡調整方法の再確認を行うことで、確実な訪問稼働を可能とし、利用者及び家族、他事業所との連携を強化し、信頼関係を構築する。

【指標・評価方法】

提供責任者の業務(稼働、事務処理)について再度、確認し整備分担を行う。記録書類についても、今年度より「サービス実施記録簿」を活用し、より確実な業務内容の確認を可能とし、ミスの無いう利用者及び家族、他関係機関との信頼関係を構築する。

【結果】

複写式のサービス実施記録簿を導入することで、事業所と利用者間で実施されたサービス内容が計画されたものと異ならないか確認し合い、サービスの見直しに繋がった。

また、日常の支援記録などの書類や業務内容の整理をすることで、各ヘルパーへの情報伝達がしやすくなり、ミスのない業務を遂行することができた。結果、利用者及び家族、各関係機関との信頼関係の構築へつながった。

(3) 札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

地域の介護予防への意識向上を目指すため、町内会や地域活動団体に対しての講話活動、周知活動を通して介護予防の普及啓発を行います。また、普及啓発の活動を通して、町内会・地域活動団体との関係を深め、地域の活性化や介護予防の観点から協働して共に活動できる関係づくりに努めます。

《重点推進課題》

1. 町内会での更なる介護予防への理解と協力の機会を作る

まだ関わりが少ない単位町内会は依然として多いため、関わる機会を作り、介護予防の取り組みについて地域住民に直接周知する機会を増やす。また、すこやか倶楽部をはじめとする事業の推進、より良い地域を目指す活動を共に行える協力関係を構築し、介護予防への理解と協力を得る。

【指標・評価方法】

担当地区内の57の単位町内会のうち、PR及び講話活動で今まで直接関わられた町内会は昨年度から2か所増えて現在15か所、今年度は、更に増やしていきたい。今年度は、単位町内会ごとでの「すこやか倶楽部」のPRを行うことに地域から賛同をいただいたため、介護予防普及啓発と合わせて、特に関わりの少ない町内会と関係を作るきっかけとしていく。また、関わられた単位町内会や地域関係団体と関係を保ちつつ協働していく。

【結果】

地域での各種会議や行事への参加を通してPRを行った他、介護予防センター主導で行う地区地域ケア会議を「金山団地町内会」で11月に、「星置団地町内会」で3月に実施し、町内会と協働して地域支援事業を行う事となった。

結果、平成27年度は新たに、2町内会で講話・PRを実施、関係機関と協働して更に2町内会、地区地域ケア会議を通して2町内会の計6町内会と関わる事ができた。

2. 介護予防教室(すこやか倶楽部)の新規参加者増加を目指す

単位町内会ごとでの「すこやか倶楽部」のPRを行うことで、さらに多くの地域住民にすこやか倶楽部とはどんなものか？介護予防とはどんなものかを知って頂き、すこやか倶楽部を活用してくれる方を増やしていく。

【指標・評価方法】

前年度のすこやか倶楽部参加者、新規参加者を上回ることを目標として、単位町内会で地域住民が集まる機会に、事例を含めた「すこやか倶楽部」のPRを行う。そして、その存在と内容について知って頂く。そして、「すこやか倶楽部」に興味を持っていただける方を発見し、活用の促進に結び付ける。

【結果】

すこやか倶楽部を行っていた稲穂会館が改修工事に入り、別会場で実施したところ、参加者減少となった。原因として、別会場が参加者にとって遠くなったこと、その状況が長期間続いたため、参加者が、すこやか倶楽部と疎遠になってしまったことが考えられる。また、星置地区の参加者も依然として少ない状況である。

一方で新しく関わることができた町内会でのすこやか倶楽部の紹介や説明を行う等、地域でのPR活動により、新規参加者は昨年度から増加となった。

参加者から「内容は良いので、回覧板の内容紹介を一目で分かるようにすると良い」という意見があり、次年度から新たな回覧板で周知する。

2 居宅介護支援・(介護予防)訪問介護・介護予防センターの運営

(1) 事業所・センターの開設

在宅介護支援センターの設置については、老人福祉法(昭和57年法律80号)第6条の2の規定にもとづき、平成10年10月16日付けで、ホームヘルプサービス事業については、平成11年10月1日付けで、札幌市長と委託契約締結した。

平成12年4月1日、介護保険法施行により、居宅介護支援事業所及び訪問介護事業所を開設した。

平成15年4月1日、支援費制度施行により、居宅介護事業所を開設した。

介護予防センターの設置については、介護保険法(平成17年法律第77号)にもとづき、平成18年3月31日付けで在宅介護支援センターの委託契約を解除し、平成18年4月1日付けで、札幌市長と委託契約締結した。

概要は、次のとおり

施設 の 名 称	手稲あんじゅ指定居宅介護支援事業所 手稲あんじゅ(介護予防)訪問介護事業所 手稲あんじゅ指定居宅介護事業所 札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
施設 の 所 在 地	札幌市手稲区稲穂5条2丁目6番1号
施設 の 種 類	居宅介護支援事業所 訪問介護事業所 介護予防センター

(2) 施設職員の配置状況

H28.3.31 現在

		セ ン タ ー 長	管 理 者	主 任 介 護 支 援 専 門 員	介 護 支 援 専 門 員	相 談 員	サ ー ビ ス 提 供 責 任 者	訪 問 介 護 員	計
居 宅	現 員 (人)		1 (1)	1 (1)	4 (1)				5 (3)
訪 問	現 員 (人)		(1)				2	16 ⑩	18 (1) ⑩
予 防	現 員 (人)	(1)				1			1 (1)

※1 ()は兼務。○は非常勤の内数。

※2 基準配置については標記困難な為、現員についてのみ掲載。

実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	6 すこやか倶楽部 認知症予防体操・レクリエーション・生活機能チェックリスト	星置地区センター2階 エデバー	3名
	7 地域福祉活動支援 星置事務局会議（事業予定・報告・情報交換）	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	16名
	7 地域支援会議 星置地区福まち打ち合わせ（サロン活動について）	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	7名
	8 地域福祉活動支援 金山ふれあいサロン（ラジオ体操・脳トレトレーニング・介護予防センターPR）	金山会館2階 大広間	20名
	9 地域支援会議 区連絡会議	手稲区第2地域包括支援センター	5名
	10 すこやか倶楽部 認知症予防体操・レクリエーション・生活機能チェックリスト	稲穂会館1階 光星	10名
	14 地域支援会議 第19回手稲ふれあいフェスティバル第1回実行委員会	手稲つむぎの杜 地域交流スペース	58名
	15 すこやか倶楽部 認知症予防体操・レクリエーション・生活機能チェックリスト	金山会館2階 大広間	15名
	20 地域福祉活動支援 サロンこすもす（歌のレクリエーション・茶話会）	夢トピア星置コスモアザ	23名
	21 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所2階 E会議室	25名
22 地域支援会議 手稲警察署 共催事業打ち合わせ	手稲警察署 少年補導室	3名	
22 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 会議室	5名	
28 地域支援会議 耕楽第一町内会の打ち合わせ	手稲あんじゅ 相談室	2名	
5月	7 地域福祉活動支援 星置事務局会議（事業予定・報告・情報交換）	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	16名
	7 地域支援会議 稲穂金山まちづくりセンター打ち合わせ	稲穂会館1階 福まち事務室	1名
	8 転倒予防教室 転倒予防教室（ふまねっと運動）・認知症予防体操	稲穂会館1階 光星	10名
	11 すこやか倶楽部 作品制作（指編みエコたわし作り）・認知症予防体操	星置地区センター2階 エデバー	5名
	12 地域支援会議 カトレア会講話打ち合わせ	手稲あんじゅ 相談室	1名
	13 地域福祉活動支援 金山ふれあいサロン（介護保険制度改正について・認知症予防レクリエーション）	金山会館2階 大広間	28名
	13 地域支援会議 暁星第三町内会打ち合わせ	暁星第三町内会 女性部長室	5名
	14 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区第2地域包括支援センター	5名
	14 地域支援会議 暁星第二町内会打ち合わせ	手稲あんじゅ 会議室	2名
	15 すこやか倶楽部 認知症予防体操・脳トレトレーニング	星置会館	1名
18 地域福祉活動支援 サロンこすもす（健康体操・介護予防センターPR）	夢トピア星置コスモアザ	18名	
19 地域支援会議 稲穂金山まちづくりセンター打ち合わせ	稲穂会館1階 まちづくりセンター事務局	1名	
20 すこやか倶楽部 作品制作（七宝焼き）・認知症予防体操	金山会館2階 大広間	13名	
21 地域福祉活動支援 カトレア会（タオル体操・宅配クック1・2・3による健康講話）	ハジイック星置ビルマシジョン 集会室	11名	
21 地域福祉活動支援 稲穂金山地区民生委員児童委員協議会 定例会（3者の挨拶と役割説明）	稲穂会館1階 光星	20名	
21 地域支援会議 地域ケア会議の打ち合わせ	稲穂会館1階 福まち事務室	2名	
23 地域福祉活動支援 稲穂金山活性化推進委員会 総会	稲穂会館2階 大広間	36名	
25 地域支援会議 地区連絡会議	手稲あんじゅ 会議室	5名	
26 地域支援会議 認知症サポーター養成講座打ち合わせ	手稲あんじゅ 相談室	4名	
28 地域福祉活動支援 ゆうあい「サロン」井戸端（閉じこもり予防講話・脳トレトレーニング・介護予防センターPR）	1-1-7星置アビエール・武善館 集会室	13名	
6月	1 すこやか倶楽部 生活講話「成年後見制度について」	星置地区センター2階 エデバー	14名
	2 地域福祉活動支援 星置事務局会議（事業予定・報告・情報交換）	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	16名
	3 地域福祉活動支援 星置南町内会 認知症サポーター養成講座	星置神社 社務所	13名
	5 地域福祉活動支援 星置地区連合町内会連絡協議会 定例会	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	7名
	5 地域福祉活動支援 暁星第一町内会（転倒予防講話・体操・介護予防センターPR）	市営住宅稲穂集会所	8名
	8 地域福祉活動支援 星置WAY 定例会（転倒予防講話・体操・介護予防センターPR）	夢トピア星置コスモアザ	57名
	11 認知症予防教室 認知症予防講話・体操・脳トレトレーニング	星置児童会館	6名
	12 すこやか倶楽部 絵手紙教室・手稲警察署より災害・交通安全啓発	稲穂会館1階 光星	10名
	15 地域福祉活動支援 サロンこすもす（指編みエコたわし作り・介護予防センターPR）	夢トピア星置コスモアザ	20名
	16 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所3階 C会議室	20名
17 転倒予防教室 転倒予防体操（ヨガ教室）	金山会館2階 大広間	22名	
18 地域支援会議 介護予防センター評価事業	手稲あんじゅ 会議室	2名	
19 地域福祉活動支援 星置火町内会サロン（お口の健康講話・体操・レクリエーション・介護予防センターPR）	1-1-7星置中央老・武善館 集会室	17名	
22 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 会議室	5名	
23 地域支援会議 星置まちづくりセンター打ち合わせ	星置地区センター1階 まちづくりセンター事務局	5名	
24 地域福祉活動支援 暁星第二町内会「ふれあいの集い」（転倒予防教室・介護予防センターPR）	稲穂会館2階 大広間	57名	
27 地域福祉活動支援 平成27年度 夢のまちづくり星置・山口の会 総会	星置地区センター1階 体育室	37名	
30 地域福祉活動支援 平成27年度 第1回星置地区ご近所パワーアップ事業（夢トピア連町）	夢トピア星置コスモアザ	49名	
7月	1 地域支援会議 地区連絡会議	手稲あんじゅ 会議室	5名
	6 認知症予防教室 認知症予防講話・レクリエーション	星置地区センター2階 エデバー	4名
	6 地域福祉活動支援 金山3埠町合同（金山バイパス町内会、金山団町内会、滝見町内会）認知症サポーター養成講座	金山会館2階 大広間	60名
	7 地域福祉活動支援 星置事務局会議（事業予定・報告・情報交換）	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	20名
	8 地域福祉活動支援 金山ふれあいサロン（食生活の健康講話・介護予防センターPR）	金山会館2階 大広間	26名
	10 認知症予防教室 認知症予防講話・レクリエーション	稲穂会館1階 光星	6名
	13 地域福祉活動支援 暁星第三町内会「ふれあい会食の集い」（閉じこもり予防講話・脳トレトレーニング・介護予防センターPR）	稲穂会館2階 大広間	43名
	13 地域福祉活動支援 星置WAY 定例会（閉じこもり予防講話・脳トレトレーニング・介護予防センターPR）	夢トピア星置コスモアザ	60名
	14 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区第2地域包括支援センター	5名
	15 認知症予防教室 認知症予防講話・レクリエーション	金山会館2階 大広間	15名
16 地域福祉活動支援 平成27年度 第1回星置地区ご近所パワーアップ事業（星置連町）	星置会館	40名	
16 地域福祉活動支援 カトレア会（タオル体操・お口の健康講話）	ハジイック星置ビルマシジョン 集会室	10名	
17 転倒予防教室 転倒予防講話・体操・レクリエーション	星置会館2階 会議室	3名	
17 地域福祉活動支援 火町町内会サロン（札幌ヤクルトによる栄養講話・介護予防センターPR）	1-1-7星置中央老・武善館 集会室	17名	
21 地域支援会議 金山バイパス町内会打ち合わせ	稲穂会館1階 福まち事務室	4名	
22 地域福祉活動支援 星置ふれあい喫茶（認知症予防レクリエーション・介護予防センターPR）	星置地区センター1階 体育室	47名	
23 地域福祉活動支援 星置地区民生委員児童委員協議会 定例会（相談事例ケースの講話）	星置地区センター2階 エデバー	18名	
29 地域支援会議 介護予防センター職員従事者情報交換会	西岡山敬樹園 レクホール	19名	
30 地域支援会議 稲穂児童会館打ち合わせ	稲穂児童会館	1名	
31 地域福祉活動支援 平成27年度 星置地区福祉推進員の集い	星置地区センター2階 アボロ・エデバー	33名	
8月	3 すこやか倶楽部 健康講話「アロマとハーブのちから」	星置地区センター2階 エデバー	9名
	4 地域福祉活動支援 星置事務局会議（事業予定・報告・情報交換）	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	20名
	5 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 会議室	5名
	6 地域福祉活動支援 稲穂金山事務局会議（手稲警察署共催事業について）	いなほじゅ3階 福まち事務室	9名
	10 地域支援会議 稲穂児童会館打ち合わせ	手稲あんじゅ 事務局	1名
	17 地域福祉活動支援 サロンこすもす（介護保険制度の改正について・レクリエーション）	夢トピア星置コスモアザ	25名
	17 地域支援会議 星置まちづくりセンター打ち合わせ	星置地区センター2階 まちづくりセンター事務局	3名
	19 すこやか倶楽部 健康講話「アロマとハーブのちから」	金山会館2階 大広間	21名
	20 すこやか倶楽部 認知症予防体操・映像を使って脳トレトレーニング	星置児童会館	1名
	20 地域支援会議 手稲区施設等ボランティア担当者連絡会議	手稲保健センター2階 講堂	15名
21 すこやか倶楽部 健康講話「アロマセラピーの世界」	稲穂児童会館	10名	
24 地域支援会議 すこやか倶楽部の講師と打ち合わせ	手稲あんじゅ 相談室	1名	
24 地域支援会議 第2包括打ち合わせ	手稲区第2地域包括支援センター	5名	
25 地域支援会議 地区連絡会議	手稲あんじゅ 会議室	4名	
25 地域支援会議 区社協打ち合わせ	手稲区社会福祉協議会	1名	
26 地域支援会議 手稲区老人福祉センター 平成27年度運営会議	手稲区老人福祉センター	12名	
27 地域福祉活動支援 ゆうあい「サロン」井戸端（転倒予防講話・脳トレトレーニング・介護予防センターPR）	1-1-7星置アビエール・武善館 集会室	13名	
27 地域福祉活動支援 稲穂金山地区民生委員児童委員協議会 定例会（手稲警察署共催事業について）	手稲区役所2階 E会議室	19名	
28 地域支援会議 手稲警察署共催事業打ち合わせ	手稲警察署 生活安全課	1名	

実施日	内 容	場 所	参加人数	
9月	1 地域福祉活動支援 星置事務局会議（事業予定・報告・情報交換）	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	16名	
	1 地域支援会議 ほしおき地域福祉フェア打ち合わせ	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	4名	
	1 地域支援会議 稲穂金山まちづくりセンター打ち合わせ	いなほじゅ43階 まちづくりセンター事務局	1名	
	2 地域支援会議 稲穂児童館認知症サポーター養成講座打ち合わせ	手稲あんじゅ 会議室	3名	
	7 すこやか倶楽部 作品制作（手作り団扇作り）・認知症予防体操	星置地区センター2階 エンデバー	14名	
	10 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区第2地域包括支援センター	4名	
	11 すこやか倶楽部 生活講話「補聴器の耳寄りな話」・映像を使って脳トレーニング	市営住宅稲穂集会所	6名	
	12 イベント 手稲ふれあいフェスティバル2日目（介護予防コーナー）	手稲改札前 多目的スペースあいくる	4名	
	14 地域支援会議 稲穂金山地区民生委員児童委員協議会打ち合わせ（講話について）	いなほじゅ43階 福まち事務局	3名	
	14 地域支援会議 稲穂金山まちづくりセンター打ち合わせ	いなほじゅ43階 まちづくりセンター事務局	1名	
	15 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所2階 E会議室	18名	
	16 すこやか倶楽部 手稲警察署共催事業（ていね詐欺撲滅隊）	金山会館2階 大広間	24名	
	17 地域支援会議 稲穂児童館認知症サポーター養成講座打ち合わせ	手稲あんじゅ 会議室	3名	
	17 地域福祉活動支援 カトレア会（タオル体操・福祉用具業者による転倒予防教室）	ハジメツク星置ビル7Fマツヨシ 集会室	9名	
	17 地域支援会議 星置自主運動サークル打ち合わせ	星置地区センター1階 ホビー	5名	
	18 すこやか倶楽部 絵手紙教室・認知症予防体操	星置会館2階 会議室	4名	
	25 地域支援会議 金山団地町内会打ち合わせ	いなほじゅ43階 福まち事務局	4名	
	26 地域福祉活動支援 稲穂児童館認知症サポーター養成講座	稲穂児童館～手稲あんじゅデイケア	12名	
	27 地域福祉活動支援 星置新星町内会サロン「おしゃべり会」（介護予防センター役割説明・PR）	星置会館1階 大会議室	30名	
	30 地域支援会議 介護予防センター職員従事者情報交換会	西円山敬樹園 レストラン	15名	
	10月	1 地域支援会議 手稲警察署打ち合わせ	手稲警察署	1名
		2 地域支援会議 ほしおき地域福祉フェア打ち合わせ	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	1名
		2 地域支援会議 第19回手稲ふれあいフェスティバル 報告会	手稲区民センター2階 第1・2会議室	57名
		5 すこやか倶楽部 手稲警察署共催事業（ていね詐欺撲滅隊）	星置地区センター2階 エンデバー	10名
		6 地域福祉活動支援 星置事務局会議（事業予定・報告・情報交換）	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	17名
		8 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 会議室	4名
		12 地域福祉活動支援 星置WAY 定例会（講話「特殊詐欺を防ごう」）	夢トピア星置コスプレアザ	62名
		14 地域福祉活動支援 金山ふれあいサロン（ラジオ体操・福まち事業について・DVD鑑賞）	金山会館2階 大広間	26名
		15 地域福祉活動支援 カトレア会（タオル体操・介護保険制度の改正について）	ハジメツク星置ビル7Fマツヨシ 集会室	8名
		18 地域福祉活動支援 第5回 金山地域きずなの会（じゃんけん脳トレーニング）	金山会館	80名
19 地域福祉活動支援 サロンこすす（映像を使った体操・第一興商）		夢トピア星置コスプレアザ	24名	
20 地域支援会議 ほしおき地域福祉フェア打ち合わせ		手稲あんじゅ 会議室・相談室	1名	
21 地域福祉活動支援 ほしおき地域福祉フェア（運営支援・介護予防体操コーナー）		星置地区センター1階 体育室	32名	
21 すこやか倶楽部 介護予防レクリエーション・認知症予防体操		金山会館2階 大広間	19名	
27 地域支援会議 平成27年度 第1回手稲区地域ケア推進会議		手稲区民センター2階 第1・2会議室	44名	
28 地域支援会議 金山団地町内会 地区地域ケア会議打ち合わせ		いなほじゅ43階 福まち事務局	5名	
29 地域福祉活動支援 星置自主運動サークル		星置地区センター1階 和室	3名	
29 地域福祉活動支援 稲穂金山地区民生委員児童委員協議会（介護予防センターの相談ケースと介護保険について）		手稲区役所2階 E会議室	20名	
6 地域福祉活動支援 星置自主運動サークル		星置地区センター1階 和室	3名	
7 地域福祉活動支援 金山ふれあい餅つき大会		金山児童会館	242名	
9 転倒予防教室 転倒予防体操・認知症予防体操・講話「雪道の歩き方」		星置地区センター2階 エンデバー	8名	
10 地域福祉活動支援 星置事務局会議（事業予定・報告・情報交換）		星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	19名	
10 地域福祉活動支援 耕楽第二町内会女性部 指編みエコたわし体験会		市営住宅稲穂集会所	11名	
11 地域支援会議 金山団地町内会 地区地域ケア会議打ち合わせ		いなほじゅ43階 福まち事務局	7名	
11 地域支援会議 地区連絡会議		いなほじゅ43階 福まち事務局	3名	
12 地域支援会議 耕楽第二町内会打ち合わせ		手稲区社会福祉協議会	5名	
13 転倒予防教室 転倒予防体操・認知症予防体操・講話「雪道の歩き方」		市営住宅稲穂集会所	4名	
14 地域福祉活動支援 稲穂ふれあい餅つき大会		稲穂児童会館	350名	
18 すこやか倶楽部 講話「雪道の歩き方」・脳トレーニング体操		金山会館2階 大広間	13名	
19 地域福祉活動支援 カトレア会（タオル体操・簡単おやつ作り）		ハジメツク星置ビル7Fマツヨシ 集会室	10名	
19 地域支援会議 金山団地町内会 地区地域ケア会議	金山会館2階 大広間	31名		
20 すこやか倶楽部 講話「雪道の歩き方」・脳トレーニング体操	星置会館2階 会議室	1名		
20 地域福祉活動支援 星置火町内会サロン（映像を使った脳トレーニング・脳トレーニング体操）	1-7F星置中央老・式番館 集会室	15名		
23 地域福祉活動支援 サロンこすす（折り紙教室と茶話会）	夢トピア星置コスプレアザ	26名		
24 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所3階 D会議室	16名		
25 地域福祉活動支援 耕楽第二町内会 見守り活動勉強会	市営住宅稲穂集会所	20名		
25 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 会議室	3名		
26 地域福祉活動支援 星置ふれあい喫茶（冬道の歩き方・転倒予防体操）	星置地区センター1階 体育室	43名		
27 地域福祉活動支援 耕楽第二町内会 サロン若がえり（指編みエコたわし作り）	市営住宅稲穂集会所	15名		
29 地域福祉活動支援 平成27年度 第2回星置地区ご近所パワーアップ事業	星置地区センター1階 体育室	52名		
30 地域支援会議 介護予防センター職員従事者情報交換会	大友恵愛園1階 第2ホール	17名		
12月	1 地域福祉活動支援 星置事務局会議（事業予定・報告・情報交換）	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	19名	
	7 すこやか倶楽部 生活講話「美味しいお茶の入れ方教室：伊藤園」	星置地区センター2階 エンデバー	5名	
	9 地域福祉活動支援 金山ふれあいサロン（ラジオ体操・年忘れ）	金山会館2階 大広間	21名	
	10 すこやか倶楽部 折り紙脳トレーニング・認知症予防体操	星置児童会館	1名	
	11 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 会議室	3名	
	11 すこやか倶楽部 作品制作（折り紙リース作り）・認知症予防体操	稲穂会館2階 耕楽	5名	
	14 地域福祉活動支援 星置WAY 定例会（冬道の歩き方クイズ）	夢トピア星置コスプレアザ	62名	
	14 地域支援会議 金山団地町内会 地区地域ケア会議振り返り	稲穂会館1階 福まち事務局	5名	
	15 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所3階 D会議室	15名	
	16 すこやか倶楽部 作品制作（フェルトツリー作り）・認知症予防体操	金山会館2階 大広間	14名	
	17 地域支援会議 地区連絡会議	手稲あんじゅ 会議室	5名	
	18 地域支援会議 手稲老人福祉センター打ち合わせ	手稲老人福祉センター	1名	
	21 地域福祉活動支援 サロンこすす（歌声鑑賞・カラオケ・茶話会）	夢トピア星置コスプレアザ	27名	
	22 地域支援会議 イムス内科リハビリテーション病院打ち合わせ	イムス内科リハビリテーション病院 地域連携室	2名	
	24 地域支援会議 関係機関打ち合わせ（稲穂金山健康づくり事業について）	手稲区第2地域包括支援センター	3名	
	25 地域支援会議 稲穂金山健康づくり事業打ち合わせ	稲穂会館1階 光星	9名	
	5 地域支援会議 星置弘星町内会打ち合わせ	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	2名	
	5 地域福祉活動支援 星置事務局会議（事業予定・報告・情報交換）	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	20名	
	5 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区第2地域包括支援センター	4名	
	7 地域福祉活動支援 星置新年交流餅つき大会	星置地区センター1階 体育室	200名	
	7 地域支援会議 稲穂金山まちづくりセンター打ち合わせ	稲穂会館1階 まちづくりセンター事務局	1名	
	8 すこやか倶楽部 作品制作（七宝焼き）・認知症予防体操	稲穂会館1階 光星	8名	
	9 地域支援会議 平成28年 星置地区各種団体交流会	星置会館1階 大会議室	57名	
	12 地域支援会議 星置まちづくりセンター打ち合わせ	星置地区センター1階 社会福祉協議会事務局	1名	
	15 すこやか倶楽部 栄養講話（お元気さんの食育教室）・認知症予防教室	星置会館2階 会議室	2名	
	18 地域福祉活動支援 サロンこすす（脳トレーニング・レクリエーション・茶話会）	夢トピア星置コスプレアザ	26名	
	18 地域支援会議 金山団地町内会打ち合わせ	稲穂会館1階 福まち事務局	4名	
	19 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区第2地域包括支援センター	4名	
	20 すこやか倶楽部 絵手紙教室・認知症予防体操	金山会館2階 大広間	14名	
	21 地域福祉活動支援 カトレア会（タオル体操・グループレクリエーション）	ハジメツク星置ビル7Fマツヨシ 集会室	9名	
26 地域支援会議 介護予防センター職員従事者情報交換会	大友恵愛園 第3ホール	16名		
28 地域支援会議 星置団地町内会役員と懇談	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	2名		

実施日	内 容	場 所	参加人数	
2月	1 転倒予防教室	ふまねっと運動教室	星置地区センター2階 エンデバー	13名
	5 地域支援会議	新発寒地区二次予防事業実践報告会	手稲区役所3階 C会議室	16名
	5 地域支援会議	金山団地町内会健康講座打ち合わせ	稲穂会館1階 福まち事務室	6名
	8 地域支援会議	地区連絡会議	手稲区役所1階 会議室	4名
	10 地域福祉活動支援	金山ふれいサロン (ラジオ体操・脳トレトレーニング)	金山会館2階 大広間	18名
	12 すこやか倶楽部	手稲警察署共催事業 (ていね詐欺撲滅隊)	稲穂会館1階 光星	10名
	15 地域福祉活動支援	サロンこすもす (参加者による手品披露・茶話会)	夢トピア星置コスモアザ	19名
	16 地域支援会議	区連絡会議	手稲区役所3階 C会議室	19名
	17 すこやか倶楽部	健康講座 (明治シニアセミナー) ・認知症予防体操	金山会館2階 大広間	17名
	18 すこやか倶楽部	作品制作 (貝殻で作る雛人形) ・認知症予防体操	星置児童会館	6名
	24 地域支援会議	稲穂金山活性化推進委員会 (健康づくり事業打ち合わせ)	稲穂会館2階 耕業	15名
	26 地域支援会議	手稲区ふれあいいきいきサロン活動者交流会	手稲区民センター2階 区民ホール	50名
	27 地域福祉活動支援	稲穂金山健康づくり事業 (認知症予防体操・介護予防コーナー)	手稲義護学校 体育館	93名
	3月	1 地域福祉活動支援	星置事務局会議 (事業予定・報告・情報交換)	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務室
2 地域支援会議		地区連絡会議	手稲あんじゅ 会議室	4名
2 地域福祉活動支援		ていね詐欺撲滅隊 第1回講習会	手稲警察署	60名
4 地域支援会議		カトレア会打ち合わせ	カトレア会 会長宅	1名
7 認知症予防教室		認知症予防体操・認知症予防レクリエーション	星置地区センター2階 エンデバー	3名
10 地域支援会議		平成27年度 第2回手稲区地域ケア推進会議	手塚区民センター2階 第1・2会議室	38名
11 認知症予防教室		認知症予防体操・映像を使った脳トレトレーニング・レクリエーション	稲穂会館1階 光星	5名
14 地域福祉活動支援		金山団地町内会 第1回健康講座 (健康寿命を延ばす・栄養と食事講座)	金山会館2階 大広間	19名
15 地域支援会議		区連絡会議	手稲区役所3階 D会議室	16名
15 地域支援会議		平成27年度 第2回札幌市地域ケア推進会議・地域包括支援センター運営協議会	札幌市役所12階 会議室	80名
16 地域支援会議		地区連絡会議	手稲区第2地域包括支援センター	4名
16 転倒予防教室		認知症・転倒予防体操・集団レクリエーション	金山会館2階 大広間	17名
17 地域福祉活動支援		カトレア会 (タオル体操・映像を使った脳トレトレーニング)	パシフィック星置ビルズマンション 集会室	9名
18 すこやか倶楽部		転倒予防教室・50音カードレクリエーション	星置会館2階 会議室	1名
18 地域支援会議		稲穂金山まちづくりセンター打ち合わせ	稲穂会館1階 まちづくりセンター事務室	1名
22 地域支援会議		星置団地町内会 地区地域ケア会議	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務室	7名
24 地域支援会議		平成27年度 第3回手稲老人福祉センター運営協議会	手稲老人福祉センター1階 機能訓練室	10名
24 地域支援会議		星置まちづくりセンター打ち合わせ	星置地区センター1階 まちづくりセンター事務室	1名
25 地域福祉活動支援		平成27年度 手稲むぎの会総会 (参加者と交流・相談対応・認知症予防体操)	手稲区民センター3階 視聴覚室A	25名
28 地域支援会議	地区連絡会議	手稲区役所1階 会議室	4名	
29 地域支援会議	介護予防センター職員従事者情報交換会	大友恵愛園 第3ホール	19名	
参加者延べ人数			4,066名	
昨年度同期			4,044名	

(4) 居宅介護支援事業所 相談実件数及び相談内容

電話	来所	訪問	合計	内 容		内 容		
552 件	63 件	760 件	1,375 件	介 護 保 険 関 連	制 度 全 般	199 件	短 期 入 所	63 件
					認 定 申 請	20 件	福 祉 用 具 貸 与	161 件
					訪 問 介 護	114 件	福 祉 用 具 購 入	40 件
					訪 問 リ ハ	22 件	住 宅 改 修	40 件
					訪 問 看 護	47 件	施 設 入 所	62 件
					訪 問 入 浴	11 件	グ ル ー プ ホ ー ム	13 件
					通 所 介 護	168 件	通 院 ・ 入 院	107 件
					通 所 リ ハ	52 件	保 険 料 ・ 利 用 料	2 件
				保 健 ・ 福 祉 関 連	緊 急 通 報	0 件	苦 情 ・ 相 談	4 件
					配 食 サ ー ビ ス	3 件	虐 待	0 件
					オ ム ツ サ ー ビ ス	3 件	そ の 他 の 保 健 ・ 福 祉	253 件
				合 計				1,384 件

(重複掲載)

(5) 介護度別 居宅介護サービス計画作成状況

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	前年同期
4月	5 件	8 件	72 件	39 件	15 件	5 件	1 件	145 件	146 件
5月	5 件	8 件	74 件	37 件	15 件	4 件	1 件	144 件	149 件
6月	5 件	8 件	72 件	35 件	12 件	4 件	1 件	137 件	152 件
7月	5 件	8 件	70 件	36 件	12 件	4 件	0 件	135 件	150 件
8月	5 件	8 件	69 件	37 件	11 件	3 件	1 件	134 件	152 件
9月	5 件	8 件	66 件	38 件	13 件	2 件	2 件	134 件	152 件
10月	5 件	8 件	65 件	37 件	13 件	2 件	2 件	132 件	151 件
11月	4 件	8 件	62 件	39 件	12 件	3 件	3 件	131 件	152 件
12月	5 件	8 件	63 件	40 件	11 件	4 件	3 件	134 件	150 件
1月	5 件	8 件	62 件	37 件	11 件	5 件	3 件	131 件	146 件
2月	5 件	9 件	65 件	37 件	14 件	6 件	3 件	139 件	143 件
3月	6 件	10 件	67 件	38 件	15 件	5 件	3 件	144 件	147 件
合計	60 件	99 件	807 件	450 件	154 件	47 件	23 件	1,640 件	1,790 件

(6) 訪問介護事業 訪問時間数

ア. 介護保険サービス

月	利用実人数	身 体	身体・生活	生 活	合 計	前年 同 期
4 月	56 名	100.0 時間	279.3 時間	257.3 時間	636.6 時間	738.5 時間
5 月	58 名	100.6 時間	278.6 時間	249.7 時間	628.9 時間	771.5 時間
6 月	58 名	98.5 時間	286.6 時間	261.2 時間	646.3 時間	751.5 時間
7 月	55 名	112.0 時間	280.2 時間	268.3 時間	660.5 時間	722.5 時間
8 月	53 名	100.5 時間	257.2 時間	246.4 時間	604.1 時間	675.0 時間
9 月	56 名	102.5 時間	275.1 時間	243.9 時間	621.5 時間	621.5 時間
10 月	53 名	97.0 時間	263.4 時間	225.4 時間	585.8 時間	716.0 時間
11 月	48 名	82.7 時間	248.0 時間	211.5 時間	542.2 時間	700.5 時間
12 月	48 名	88.3 時間	264.3 時間	211.6 時間	564.2 時間	705.0 時間
1 月	52 名	101.0 時間	251.9 時間	203.2 時間	556.1 時間	666.5 時間
2 月	52 名	114.5 時間	264.7 時間	205.1 時間	584.3 時間	616.0 時間
3 月	52 名	112.0 時間	266.4 時間	207.5 時間	585.9 時間	648.5 時間
合 計	641 名	1,209.6 時間	3,215.7 時間	2,791.1 時間	7,216.4 時間	8,333.0 時間

イ. 介護保険サービス (予防)

月	利用実人数	サ ー ビ ス 内 容			合 計	前年 同 期
		予 防 訪 問 介 護 (I)	予 防 訪 問 介 護 (II)	予 防 訪 問 介 護 (III)		
4 月	18 名	67.1 時間	30.0 時間	0.0 時間	97.1 時間	135.0 時間
5 月	18 名	52.4 時間	40.6 時間	0.0 時間	93.0 時間	156.0 時間
6 月	17 名	55.0 時間	48.3 時間	0.0 時間	103.3 時間	130.0 時間
7 月	18 名	60.6 時間	47.0 時間	0.0 時間	107.6 時間	143.5 時間
8 月	21 名	55.3 時間	55.1 時間	0.0 時間	110.4 時間	147.0 時間
9 月	22 名	68.5 時間	63.5 時間	0.0 時間	132.0 時間	129.0 時間
10 月	21 名	65.7 時間	58.5 時間	0.0 時間	124.2 時間	143.0 時間
11 月	21 名	68.1 時間	42.9 時間	0.0 時間	111.0 時間	127.0 時間
12 月	22 名	64.5 時間	57.6 時間	0.0 時間	122.1 時間	126.0 時間
1 月	22 名	58.6 時間	57.6 時間	0.0 時間	116.2 時間	127.0 時間
2 月	22 名	60.5 時間	52.5 時間	0.0 時間	113.0 時間	122.0 時間
3 月	21 名	57.5 時間	62.6 時間	0.0 時間	120.1 時間	122.0 時間
合 計	243 名	733.8 時間	616.2 時間	0.0 時間	1,350.0 時間	1,607.5 時間

ウ. 障害福祉サービス

月	利用実人数	障 害	精 神	知 的	重 度	合 計	前年 同 期
4 月	12 名	97.0 時間	62.0 時間	21.5 時間	108.5 時間	289.0 時間	152.5 時間
5 月	12 名	80.0 時間	57.5 時間	22.5 時間	97.0 時間	257.0 時間	135.5 時間
6 月	13 名	75.5 時間	65.0 時間	25.5 時間	136.0 時間	302.0 時間	166.5 時間
7 月	13 名	67.5 時間	69.5 時間	27.5 時間	125.5 時間	290.0 時間	178.5 時間
8 月	13 名	70.0 時間	64.0 時間	25.0 時間	105.0 時間	264.0 時間	170.0 時間
9 月	14 名	103.0 時間	61.0 時間	17.0 時間	134.5 時間	315.5 時間	179.5 時間
10 月	13 名	77.0 時間	48.0 時間	10.0 時間	137.5 時間	272.5 時間	180.5 時間
11 月	13 名	63.0 時間	56.0 時間	8.0 時間	138.0 時間	265.0 時間	195.0 時間
12 月	13 名	75.5 時間	58.5 時間	20.0 時間	153.5 時間	307.5 時間	187.5 時間
1 月	12 名	69.5 時間	56.5 時間	0.0 時間	110.0 時間	236.0 時間	146.0 時間
2 月	11 名	58.0 時間	56.5 時間	0.0 時間	125.5 時間	240.0 時間	161.5 時間
3 月	13 名	72.5 時間	55.5 時間	0.0 時間	143.0 時間	271.0 時間	136.5 時間
合 計	152 名	908.5 時間	710.0 時間	177.0 時間	1,514.0 時間	3,309.5 時間	1,989.5 時間

(7) 訪問介護事業所内研修

実施日	内 容	担 当 者
4月10日	個人情報保護と倫理について	管理者・サービス提供責任者
5月8日	介護保険法と障害者総合支援法	サービス提供責任者
6月10日	感染症及び食中毒予防について	サービス提供責任者
7月10日	介護保険法と障害者総合支援法	サービス提供責任者
8月10日	身体介護について	サービス提供責任者
9月10日	ヘルパーの「出来る事」「出来ない事」について	サービス提供責任者
10月9日	心肺蘇生とAED使用法	外部講師
11月10日	感染症予防と記録の書き方について	サービス提供責任者
12月10日	交通安全について	サービス提供責任者
1月8日	特定事業所加算について	サービス提供責任者
2月10日	認知症及び認知症ケアについて	サービス提供責任者
3月9日	今年度のまとめ・自己評価と来年度の取り組みについて	管理者・サービス提供責任者

(8) 介護予防センター 相談実件数及び相談内容

電話	訪問	面接	合計	内 容				合計
53件	5件	53件	111件	介護保険	保健福祉	健康管理	介護予防	167件 (重複掲載)
				28件	5件	27件	107件	

(9) 介護予防事業 実施回数及び参加人数

内 容	開催回数	参加延べ人数	平均参加人数
すこやか倶楽部	31回	286名	9.2名
介護予防教室	0回	0名	0名
転倒予防教室	7回	77名	11.0名
認知症予防教室	6回	39名	6.5名
地域福祉活動支援	77回	2,730名	35.5名
イベント及び会議	96回	934名	9.7名
合計	217回	4,066名	一開催当たり 18.7名

(10) 苦情件数と主な内容

2件		内 容	第3者委員等の報告	結果
部門	苦情申出者			
訪問	利用者	ヘルパー訪問時間になっても、訪問が無く、入浴出来ずにいた。 対応策 ⇒ (調整ミスが無いよう代行・スケジュールの確認をし、再チェックも行う)	無	解決
訪問	利用者	利用料の請求の間違ひがあり、再度請求書をお持ちする事を伝えていたが、いつ持つてくるのか分からず不安となった。 対応策 ⇒ (はっきりとした日時をお伝えし、安心して頂く。)	無	解決

(11) 介護事故件数

	誤嚥 (誤飲・誤食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
居宅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※事故に至っていない「ヒヤリ・ハット」を含む件数を計上しております。

(重複掲載)

特 養 音 更

特別養護老人ホーム □ー夕ス音更
□ー夕ス音更（介護予防）通所介護事業所
□ー夕ス音更（介護予防）認知症対応型通所介護事業所

1 重点推進課題の実施報告

(1)特別養護老人ホーム ロータス音更

入居者主体の「ケア」を実践するため、更なる技術向上を目指す。また、地域住民の方々にロータス音更をより理解して頂くとともに、地域との連携強化を図る。

《重点推進課題》

1. 一人ひとりの「その人らしさ」を追求し、「居心地の良い生活環境」を整える

入居者様一人ひとりが日々満足できるよう、施設全体の生活環境を整えていく。

【指標・評価方法】

入居者主体の「ケア」を継続して実践し、「これで良い」と満足せず「これで良いのか」と日々の振り返りを行う。また、季節感を取り入れた居心地の良い生活環境と、事故が起きない安心できる生活環境をつくり出す。

【結果】

- ・ 日々におけるケアの内容について各職員が「振り返り」を意識し、ユニットリーダーへの相談や他職員への送りのほか、介護記録やユニット会議を活用して、入居者様の意向などの把握と共にケアに反映することができていた。
- ・ ユニット内の雰囲気や環境作りへの取組みは、職員によって活動内容に差が生じていたため、今後は、役割を分担するなどして積極的な活動につなげなければならない。
- ・ 事故予防につなげるため、毎月のユニット会議やミニカンファレンスを活用し、統一事項の確認や対応について評価する機会を設けていく必要がある。

2. ご家族に日常の様子を知って頂き、意向に沿った「ケア」を目指す

ご家族への行事案内を積極的に行って参加を促し、「家族団らん」で楽しんで頂く時間を設ける。

【指標・評価方法】

行事を通して日常の様子を知って頂くとともに、意向をお聴きする機会とする。また、定期的に日常の様子を知らせる手紙を送り、ご家族に対して「ケア」への意向確認を行う。

【結果】

- ・ 入居者様の希望に沿って行事を企画したが、ご家族様への案内時期などの細部の設定が不十分で、参加者増につながらなかった。
 今後は、行事参加者の増加に向けて、行事案内の時期設定や年始挨拶を兼ねた手紙の送付など、参加の呼びかけについて工夫していく必要がある。
- ・ 面会時には日常の近況報告が中心で、ご家族様の意向(入居者様の嗜好や生活歴などを含む)を十分に聴き取ることができなかったことから、業務や介助の流れを工夫するなどして、面会に来られた際などに、ご家族様の意向を伺う機会を積極的に持ち、個別ケアに反映させていくよう検討を行っていく。

3. 地域交流、施設開放の推進

社会福祉法人としての公益性を一層発揮するため、施設が保有する人的・物的機能を活用して、町内会や老人クラブなどの関係団体との連携を深めるなど関係強化を図る。

【指標・評価方法】

町内会や老人クラブなど地域住民からの要望に応じ、施設内の地域交流スペースや会議室を開放(貸出)する。また、機能訓練など専門性の高い施設職員を講師として地域に派遣し、出前講座等を開催するなどして、地域への社会貢献や地域との連携を深め、更なる関係強化につなげる。

【結果】

- ・ 地域交流スペースや会議室については、近隣の三つの町内会と老人クラブから使用申請があり、延べ14回の開放(貸出)となった。前年度(二つの町内会に延べ4回の開放)に比べても、地域との連携や施設への理解が浸透してきていると考える。
- ・ 専門職員による公開講座を、町内会からの依頼によるもの(栄養・食生活)と施設独自によるもの(健康体操)を各1回開催し、延べ50名程度の参加となった。

なお、終了後には、次回の予定や老人クラブ等からの講師派遣の希望も聞かれたことから、今後も、地域の要望に応える活動や施設での公開講座を計画的に実施していく。

4. 「ケア」への意識を高めるなどして、職員個々の資質向上を目指す

「ケア」への意識に温度差が生じることのないよう、職員相互で意見を交換しながら、自分の役割を考えるとともに、自己目標の達成へ向けてスキルアップを目指す。

【指標・評価方法】

「自分の役割は何か」「もし相手の立場だったら」を常に念頭に置いて意見交換を重ねることで、職員相互の関係性を高めるとともに、自らの課題の解決や自己目標の達成につなげる。

【結果】

- ・ 日頃から、職員間の挨拶や声掛けなどで意思疎通を図り、疑問点などを意見交換し易い環境づくりを進めるとともに、積極性など個々の課題への指導を行うほか、後輩の育成などの話合いを行ってきた。その効果として、仕事に対する意識の向上が見られるほか、業務のフォローや後輩の育成に当たる職員が増えてきている。
- ・ ユニットによっては、個人目標を立て、定期的に自己評価を行うところも出ており、施設長、ユニットリーダー等との面談を実施する中で、仕事への意欲向上につながることを期待しているが、ユニットリーダーとの面談は一部ユニットに限られており、今後、拡大していくことが望まれる。

(2)ロータス音更(介護予防)通所介護事業所

ロータス音更(介護予防)認知症対応型通所介護事業所

デイサービスが多様化している今、「ロータスに来て良かった」と満足して頂けるよう、更なるサービスの質の向上に努める。また、昨年立ち上げた各委員会をより充実させ、知識及び技術向上を図る。

《重点推進課題》

利用者・家族に選ばれる事業所づくり(共通課題)

利用者から「楽しみにしている」「やることがある」「くつろげる」、家族から「安心できる」「困った時に相談できる」と思ってもらえる事業所づくりを目指す。

【指標・評価方法】

- ①一人ひとりに合わせた適切な介護サービスが提供できるよう、アセスメントツールの見直しをする。
- ②介護技術や知識向上を目的に、運動委員会、サービス向上委員会、感染委員会が主となり、定期的に勉強会を実施する。
- ③保育園児や慰問ボランティアなど地域住民との交流機会を持つ。

【結果】

- ①認知症対応型デイでは、「ひもときシート」を活用し、ご利用者様への対応方法を見直した。また、標準型デイでは、認知症対応型デイと共通して使用できるアセスメントツール（自宅の様子とデイサービスでの様子を比較し、適切なサービスの把握や必要なサービス提供をするための書式）を作成しており、新年度から活用できるように準備していく。
- ②運動委員会では、新たな体操の実施やご利用者・ご家族様向けに「健康通信」を発行し、サービス向上委員会では、入浴イベントの開催や調理レクを実施するなどして、ご利用者様の楽しみやご家族様の安心感に繋がるような取り組みや職員の勉強会を実施した。
- ③敬老週間やクリスマス忘年会週間では、隣接する保育園の園児や地域のボランティアの方を招くなどして、交流する機会を多く取り入れた。今後においても、行事等を通じ、積極的に地域との交流ができるよう取り組んでいく。

＜標準型デイサービス＞

一人ひとりのニーズに沿ったサービス提供及び行事の充実化

少人数又は趣味の合う方と一緒に活動することで、顔馴染みの関係を作りやすい環境を整える。また、一年を通じて外出する機会を持ち、社会交流の幅を広げ、利用者の楽しみを増やす。

【指標・評価方法】

- ①季節毎に外出行事を実施する。
- ②アセスメントを通じ、生活機能の維持向上の為、在宅でも活用できる運動を提供する。
- ③利用者間が良好な関係を築けるよう、毎日の申し送りや毎月のカンファレンスで情報を共有する。

【結果】

- ①4月の花見外出、4月～6月にかけての選択制の外出行事、7月の外出行事、10月～3月にかけての買い物行事と、1年を通じて外出を伴う行事を実施した。その結果、ご利用者様からは「食事を交えた外出」が好評であったことから、新年度は外出行事を中心に計画を策定していく。
- ②運動委員会発行の「健康通信」では、在宅でも可能な運動や食事メニューを紹介することができた。今後も、楽しみながら身体を動かせる情報を紹介していく。
- ③現状では、職員個々の対応が統一したものとなっていない状況や、連絡の不徹底が見られるため、日々の申し送りやカンファレンス、デイ会議でのご利用者様の状態把握や情報交換を徹底して情報の共有を進め、ご利用者様一人ひとりに合った支援を各職員が統一して行っていくことや事故防止、自立支援に繋げていけるよう取り組んでいく。

＜認知症対応型デイサービス＞

サービス内容の見直しと家族支援

利用者の症状や状態に合わせた個別ケアの提供や家族介護への理解を深め、更なるサービス向上に努める。

【指標・評価方法】

- ①施設内研修や外部研修を活用し、認知症ケアに関する勉強会を年3回以上実施する。
- ②家族へ行事の参加を呼びかける。
- ③連絡ノートを活用以外にも、送迎時及び電話での情報交換や必要時には自宅訪問し、個別に相談できる機会を積極的に持つ。
- ④家族に向けて、認知症介護におけるアンケートを実施し、要望等を汲み取り、個別に相談しやすい体制を整える。
- ⑤十勝管内で、認知症対応型サービスを実践している事業所を見学し、ノウハウを学ぶ。

【結果】

- ①認知症介護実践者研修に2名参加したほか、他の認知症研修へも複数参加し、参加職員による認知症ケアに関する伝達研修を、デイ職員を対象に実施して理解を深めた。
- ②外出行事に同行するご家族様は少ないが、参加されたご家族様からは「悩みや不安などを話せて良い機会だった」との感想を頂いており、新年度も行事への参加を呼びかけていく。
- ③ご家族様とは、送迎時や電話での情報交換が中心であるが、ご利用者様の生活歴や生活状況を知ることは、より細やかなサービス提供に繋がることであり、新年度は訪問活動も計画していく。
- ④昨年9月に実施した、ご家族様向けのアンケートでの意見や要望を踏まえて、ご家族様

の意向をできるだけ反映するよう調整に努め、ご家族様との意思疎通を図るよう努めた。

- ⑤毎月、十勝管内の事業所見学を実施したことで、多くの職員が刺激を受け、新たなレクリエーションへの試みや「しつらえ」について改めて考える機会となり、サービス向上に繋がる取組みとなった。

2 介護老人福祉施設・(介護予防)短期入所生活介護・

(介護予防)通所介護・(介護予防)認知症対応型通所介護の運営

(1)施設の開設

介護保険法第70条第1項（第79条第1項・第86条第1項・第94条第1項・第107条第1項・第115条の2第1項）の規定に基づき、平成20年4月17日付で北海道に対し指定（許可）申請を行い、平成20年4月28日付（老人福祉法第15条第4項）で認可を受け、同平成20年4月28日付で介護保険法第48条第1項第1号の指定介護老人福祉施設として指定された。

平成21年2月1日、標準型（介護予防）通所介護1日定員15名を開設。
 平成22年3月1日、標準型（介護予防）通所介護1日定員を20名に変更。
 平成22年8月1日、標準型（介護予防）通所介護1日定員を25名に変更

概要は、次のとおり

施設の名 称 介護老人福祉施設 ロータス音更
 施設の所在地 河東郡音更町中鈴蘭元町2番地9
 施設の種 類 介護老人福祉施設
 (介護予防)短期入所生活介護
 (介護予防)通所介護
 (介護予防)認知症対応型通所介護
 入 所 定 員 80名(うちショートステイ定員8名・併設型・空床型)
 通 所 定 員 標準型25名・認知症型12名(1日当たり)

(2)施設職員の配置状況

H27.3.31 現在

		施 設 長	医 師	事 務 員	生 活 相 談 員	介 護 職 員	看 護 職 員	管 理 栄 養 士	栄 養 士	介 護 支 援 専 門 員	機 能 訓 練 指 導 員	介 助 員	夜 間 警 備 員	調 理 員	計
入 所	基準数 (人)	1	1 ①		1	24	3	1		1	1				33 ①
	現 員 (人)	1 (1)	1 ①	2 (1)	2 (1)	55 ②	5 (3)③	1 (1)		2 (2)	1 (3)③	5 ⑤	2 ②	委 託	77 ③③
通 所	一 般 型	基準数 (人)	1		1	3	1				1				7
		現 員 (人)	1 (1)			3 (3)	6 (6)④	3 (3)③	1 (1)			3 (3)③			委 託
	認 知 症 型	基準数 (人)	1			1	2				1				5
		現 員 (人)	1 (1)			1 (1)	4 (4)②		1 (1)						委 託

* ()は兼務。○は非常勤の内数。

(3) 行事实施状況表

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
5月	7、8、11、21日	お花見	ハナック	70名
	17日	開設記念式典	1階ホール	77名
	20日	個別外出(外食)	ウエスタン音更店	2名
	21日	個別外出(動物園)	帯広動物園	2名
	26日	個別外出(買い物、外食)	OK音更店	2名
	28日	個別外出(外食)	羽衣亭音更店	3名
6月	11日	買い物外出	フクハラ音更店	4名
	12日	個別外出(温泉)	札内ガーデン温泉	3名
	13日	買い物外出	ダイイチ、サンキ音更店	3名
	15日	個別外出(ばんえい競馬場)	ばんえい競馬場	3名
	17日	個別外出(買い物)	イトーヨーカドー帯広店	4名
	19日	生きがい活動(保育園児慰問)	各階ホール	74名
	26日	個別外出(外食)	まつりや音更店	2名
7月	12日	夏祭り	ロータス・あんじゅ駐車場	74名
	15日	個別外出(プロ野球観戦)	帯広の森野球場	3名
	21日	個別外出(自宅)	入居者宅	1名
	22日	個別外出(テイクアウト、展示見学)	帯広やま鯛、百年記念館	4名
	27日	個別外出(外食)	六花亭西3条店	2名
8月	7日	個別外出(写真展見学、動物園)	藤丸、帯広動物園	3名
	10、17、26日	納涼会(焼肉、スイカ割り、カラオケ)	デイ駐車場、ユニット	54名
	17日	個別外出(買い物、外食)	イオン帯広店	4名
	24日	焼肉行事	デイ駐車場	18名
9月	11日	個別外出(ドライブ、外食)	グリーンパーク、六花亭西3条店	2名
	13日	敬老祝賀会	1階ホール	79名
	17日	生きがい活動(居酒屋)	1階ライラック	30名
	25日	個別外出(外食)	柳月スイートピアガーデン	3名
	30日	個別外出(健康祈願)	帯広神社	3名
11月	2日	個別外出(菊まつり)	十勝プラザ	3名
	17日	個別外出(カラオケ)	歌屋音更店	3名
	18日	生きがい活動(ハンドマッサージ)	2階ホール	13名
	24日	個別レク(出前行事)	銀のさら	8名
12月	4日	個別外出	入居者宅	1名
	16日	餅つき大会	各階ホール	74名
	18日	小動物ふれあい体験	2階ホール	41名
	21日	クリスマス会	きたなな	18名
	28、29日	忘年会	はなもく、やますず、やままる	59名
2月	3日	節分	各階ホール	75名
3月	16日	生きがい活動(居酒屋)	1階ライラック	30名

(3) 行事实施状況表 (通所)

月	実施日	内容	場所	参加人数
4月	14、20、30日	春の行事(園遊会、おやつレク、バスガイドツアー)	ロータス音更 デイルーム	84名
	18、23日	外食行事	美珍楼(音更)、六花亭(帯広)	6名
5月	2、20日	春の行事(おやつレク、花見外出)	ウエモンズハート(帯広)	45名
	18、20、26、28日	外食行事	六花亭(帯広)、丸亀製麺(帯広)	5名
	25日	サプライズ結婚式	ロータス音更 デイルーム	33名
6月	12、18、22日	春の運動会	ロータス音更 デイルーム	93名
	25、26、29、30日	外食行事	蔵(音更)	10名
7月	23～31日	外出行事	いちご狩り(幕別)、足湯(音更) 菖蒲園(芽室)、スイートピアガーデン(音更)	36名
	28、30日	納涼祭(調理レク、ゲーム、盆踊り)	ロータス音更 デイルーム	55名
8月	1、3、5、7日	納涼祭(調理レク、ゲーム、出店)	ロータス音更 デイルーム	133名
9月	14～19、24、29日	敬老週間(ボランティア慰問、調理レク等)	ロータス音更 デイルーム	312名
10月	1～31日	買い物外出	イトーヨーカドー帯広店	8名
11月	1～30日	買い物外出	イトーヨーカドー帯広店	6名
	2、10、21日	秋の運動会	ロータス音更 デイルーム	81名
	3日	菊祭り	とちちプラザ	11名
12月	1～31日	買い物外出	イトーヨーカドー帯広店	6名
	14～19日	クリスマス忘年会	ロータス音更 デイルーム	152名
	16日	クリスマスイベント(ユニットとの交流)	ロータス音更 デイルーム	31名
1月	1～31日	買い物外出	OK音更店	5名
	6日	もちつき	ロータス音更 デイルーム	27名
2月	1～29日	買い物外出	OK音更店	6名
	3日	節分	ロータス音更 デイルーム	30名
	10、26、27日	昼食行事	ロータス音更 デイルーム	86名
3月	3日	ひな祭り	ロータス音更 デイルーム	27名
	7、17、25日	昼食行事	ロータス音更 デイルーム	92名

(4)利用者の状況

ア. 年齢別構成状況(人)

	未満 5 64	65 5 69	70 5 74	75 5 79	80 5 84	85 5 89	90 5 94	95 以上	合計	最低 年齢	最高 年齢	平均 年齢	昨年 同期
男	0	0	0	2	4	4	5	1	16	76	97	83.0	86.9
女	0	0	0	4	2	20	22	5	53	75	100	90.0	88.7
計	0	0	0	6	6	24	27	6	69			86.5	87.8

イ. 要介護度別利用者状況(延人数)

性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	平均	昨年平均
男	280	1,652	1,102	1,523	1,498	6,055	3.38	3.94
女	1,989	2,006	3,905	3,759	7,230	18,889	3.65	3.67
計	2,269	3,658	5,007	5,282	8,728	24,944	3.58	3.73

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	音更町	帯広市	芽室町	幕別町	上士幌町	池田町	岩見沢市	標茶町	大阪府堺市	合計
男	10	4	0	1	0	0	1	0	0	16
女	35	11	2	1	1	1	0	1	1	53
計	45	15	2	2	1	1	1	1	1	69

エ. 入所者所得段階

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	合計
男	0	6	5	5	16
女	1	39	6	7	53
計	1	45	11	12	69

オ. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合計
男	16	0	0	0	0	16
女	52	0	0	0	1	53
計	68	0	0	0	1	69

カ. 在所者利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10年以上	合計
男	2	5	2	1	0	0	4	2				16
女	9	13	3	4	2	1	1	20				53
計	11	18	5	5	2	1	5	22				69

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	0	0	1	2	4	3	5	1	0	16
女	0	1	0	6	6	16	17	1	6	53
計	0	1	1	8	10	19	22	2	6	69

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計
男	1	0	3	2	1	4	3	2	16
女	1	0	3	8	15	8	17	1	53
計	2	0	6	10	16	12	20	3	69

ケ. 栄養関係加算状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
栄養ケアマネジメント加算	2,144	2,200	2,033	2,108	2,175	2,154	2,169	2,045	2,117	2,020	1,934	2,015	25,114

コ. 通院状況(延人数)

	内科	精神科	循環器科	呼吸器科	外科	整形外科	形成外科	脳外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科	眼科	耳鼻科	歯科	合計
男	10	2	1	0	2	20	4	0	0	34	0	4	0	0	77
女	18	17	8	0	4	88	1	4	1	27	2	12	0	0	182
計	28	19	9	0	6	108	5	4	1	61	2	16	0	0	259

(重複掲載)

サ. 往診状況(延人数)

	内科	歯科	眼科	皮膚科	合計
男	416	82	0	132	630
女	929	202	0	254	1,385
計	1,345	284	0	386	2,015

(重複掲載)

シ. 入所・短期利用状況

利用状況	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 合計														昨年同期合計
	日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	
入所利用延人数	2,144	2,200	2,061	2,114	2,176	2,154	2,170	2,064	2,117	2,025	1,934	2,015	25,174	23,883	
短期利用延人数	219	217	216	226	224	202	213	218	258	271	280	274	2,818	3,746	
1日平均人数	78.77	77.97	75.90	75.48	77.42	78.53	76.87	76.07	76.61	74.06	76.34	73.84	76.48	75.49	
入所率(%)	98.46	97.46	94.88	94.35	96.77	98.17	96.09	95.08	95.77	92.58	95.43	92.30	95.60	94.36	

ス. 入退所状況(人)

入所	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 合計														昨年同期合計
	家庭	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	4	
病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
他施設	0	0	0	0	3	0	0	0	1	3	0	1	8	9	
合計	1	0	0	1	3	1	0	0	1	3	0	2	12	20	
退所	家庭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
病院	0	0	1	2	0	0	0	0	0	1	4	0	8	3	
他施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
死亡	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	4	14	
合計	0	1	1	2	0	0	1	0	0	3	4	0	12	18	

セ. 入所待機者状況(人)

	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男	0	0	0	0	33	25	12	70
女	0	0	0	0	42	39	35	116
計	0	0	0	0	75	64	47	186

ソ. 面会状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	314	335	300	337	339	307	336	259	370	302	235	225	3,659
人数	341	369	335	361	391	346	365	287	423	354	263	251	4,086

タ. 入所者・利用者減免状況

	入所減免額			(予防)短期減免額			(予防)通所減免額								合計 (円)	
	通常減免		1件当平均 (円)	通常減免		1件当平均 (円)	(一般型)				(認知症型)					1件当平均 (円)
	件数	金額(円)		件数	金額(円)		通常減免		特別減免		通常減免		特別減免			
			件数			金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)				
4月	4	28,300	7,075	3	10,537	3,512	1	1,941	45	54,581	1	3,487	22	91,306	2,193	190,152
5月	4	29,242	7,311	3	13,144	4,381	2	2,853	53	81,078	1	3,923	22	100,222	2,411	230,462
6月	4	28,300	7,075	4	9,900	2,475	2	5,708	51	72,287	1	3,923	23	96,516	2,317	216,634
7月	4	29,242	7,311	2	5,836	2,918	2	6,120	53	84,148	1	3,923	23	103,338	2,500	232,607
8月	4	29,242	7,311	5	7,969	1,594	2	5,093	59	104,696	2	10,605	23	102,039	2,586	259,644
9月	4	28,300	7,075	5	8,514	1,703	2	4,748	55	103,220	2	8,864	22	103,918	2,725	257,564
10月	5	34,775	6,955	4	6,310	1,578	2	5,480	54	81,534	2	10,557	23	101,785	2,461	240,441
11月	5	36,024	7,205	5	12,992	2,598	2	5,043	55	79,147	2	13,874	22	89,170	2,312	236,250
12月	5	34,518	6,904	4	10,630	2,658	2	4,415	58	91,279	2	13,002	21	91,399	2,411	245,243
1月	4	29,242	7,311	5	10,179	2,036	1	1,599	55	87,183	2	13,438	19	72,690	2,272	214,331
2月	4	26,177	6,544	3	9,305	3,102	1	399	58	93,722	2	13,827	20	67,500	2,166	210,930
3月	5	28,266	5,653	4	15,692	3,923	1	1,199	59	103,740	2	11,779	17	75,429	2,432	236,105
合計	52	361,628	6,954	47	121,008	2,575	20	44,598	655	1,036,615	20	111,202	257	1,095,312	28,787	2,770,363

チ. (介護予防)通所実施状況

1)一般型

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)							サービス状況(回)		
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴	食事	個別機能訓練
4月	59	26	485	18.66	74.62	14	54	175	141	41	31	29	383	417	81
5月	65	26	516	19.85	79.39	12	48	184	179	48	22	23	409	456	75
6月	65	26	523	20.12	80.47	11	47	212	150	64	23	16	426	465	98
7月	66	27	547	20.26	81.04	13	41	212	172	72	26	11	462	493	100
8月	68	26	553	21.27	85.08	12	35	236	133	83	45	9	467	506	75
9月	65	26	536	20.62	82.47	10	42	211	144	80	41	8	438	484	70
10月	66	27	515	19.08	76.30	13	45	228	136	66	24	8	426	457	65
11月	65	25	501	20.04	80.16	10	36	220	156	51	20	8	418	439	53
12月	67	26	550	21.16	84.62	10	37	248	169	58	20	8	456	503	50
1月	65	24	505	21.05	84.17	11	42	192	173	64	16	7	410	435	67
2月	66	25	510	20.40	81.60	12	36	194	165	86	10	8	413	463	82
3月	67	27	584	21.63	86.52	12	39	227	186	97	15	8	533	462	102
合計	311	6,325	20,34	81.36	140	502	2,539	1,904	810	293	143	5,241	5,580	918	
昨年同期	310	5,576	17.99	71.95	214	514	1,882	1,683	389	700	261	4,512	5,520	1,128	

2)認知症対応型

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)							サービス状況(回)			
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴	食事	個別機能訓練	若年性受入加算
4月	22	26	225	8.66	72.12	0	0	55	86	64	20	0	170	225	217	0
5月	23	26	246	9.47	78.85	0	0	56	98	59	33	0	191	246	240	0
6月	24	26	247	9.50	79.17	0	0	54	103	53	37	0	181	247	234	0
7月	23	27	262	9.71	80.87	0	0	70	105	50	37	0	194	262	242	0
8月	23	26	261	10.04	83.66	0	0	68	103	55	35	0	196	261	254	0
9月	23	26	259	9.97	83.02	0	0	70	89	61	39	0	188	259	256	0
10月	23	27	260	9.63	80.25	0	0	61	102	60	37	0	183	260	253	0
11月	23	25	230	9.20	76.67	0	0	44	68	83	39	0	164	230	224	0
12月	21	26	237	9.12	75.97	0	0	53	71	84	29	0	171	237	225	0
1月	19	24	199	8.30	69.10	0	0	55	62	55	27	0	143	199	190	0
2月	20	25	188	7.52	62.67	0	0	57	49	64	18	0	140	188	181	0
3月	17	27	203	7.52	62.66	0	0	64	56	67	16	0	153	203	197	0
合計	311	2,817	9.06	75.49	0	0	707	992	755	367	0	2,074	2,817	2,713	0	
昨年同期	310	2,953	9.53	79.39	0	0	906	887	913	246	0	2,541	2,945	2,919	117	

(5) 苦情受付件数と主な内容

2 件		内 容	第3者委員等の報告	結果
部門	苦情申出者			
認知症 対応型 通所	利用者家族 (長女)	自宅で母(利用者)の右手甲にアザを発見したが、母は男の人(職員)が車椅子介助中に戸に手をぶつけられたと訴えている。事実関係を知りたい。 対応策 ⇒ (本人の発言内容の事実は無く、家族へ説明し納得される。)	無	解決
入所	入居者家族 (長男)	面会の際に「〇〇さん(入居者様本人)みたいな人がいると大変なんだよね」との会話を聞いた。残念で仕方ないが、日頃の業務が忙しくそのような言葉になったのではないか。 対応策 ⇒ (事実確認を行い、対象ユニットへ必要な指導を実施した。)	無	解決

(6) 介護事故件数

重大事故 (行政報告)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計	
	入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	短期	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	通所	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	通所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3

事故 (施設内処理)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	3	0	26	9	7	0	0	0	1	0	0	0	46
	短期	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	通所	0	0	20	0	0	8	0	0	0	0	0	0	28
	通所	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	5	10
	合計	4	0	50	10	7	8	0	0	1	0	0	5	85

ヒヤリハット		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	0	7	12	8	0	0	0	0	0	0	0	0	27
	短期	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	通所	0	0	20	2	0	0	0	0	0	0	1	4	27
	通所	2	0	2	1	0	0	4	0	0	0	0	3	12
	合計	2	7	35	11	0	0	4	0	1	0	1	7	68

(7) 慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 所 日	延べ人数
学校関係	帯広北高校チアリーダー部	チアリーダー(夏祭り余興)	H27.7.12	35名
	帯広大谷短期大学	夏祭り付き添いボランティア/サークル活動	H27.7.12/H27.7.7	3名
	帯広コア専門学校	夏祭り付き添いボランティア	H27.7.12	3名
慰問関係	音更高等学校管弦楽局	開設記念余興	H27.5.17	8名
	鈴蘭保育園児	遊戯披露	H27.6.19	33名
	音更駒太鼓	太鼓演奏(夏祭り)	H27.7.12	20名
	オカリナ演奏	演奏会	H27.8.18	2名
	葛岡 美英	移動動物園	H27.8.25	2名
	音更中学校吹奏楽部	敬老祝賀会余興	H27.9.13	33名
	鈴蘭保育園	デイサービス敬老週間	H27.9.14	35名
	南京玉すだれと皿回しの会	デイサービス敬老週間	H27.9.15	8名
	北蘭大正琴ハーブ蘭	デイサービス敬老週間	H27.9.16	9名
	とたつき座	デイサービス敬老週間	H27.9.17	8名
	音更三弦会	デイサービス敬老週間	H27.9.18	8名
	柳町レクダンスの会	デイサービス慰問	H27.10.15	16名
	音更大正琴サークル	デイサービスクリスマス忘年会週間	H27.12.15	8名
	アロハヌイマヒナ(フラダンス)	デイサービスクリスマス忘年会週間	H27.12.17	6名
	マジックを楽しむ会	デイサービスクリスマス忘年会週間	H27.12.19	5名
	高齢者大学23期	夏祭りボランティア	H27.7.12	6名
	音更町民生委員第9部会	夏祭りボランティア	H27.7.12	8名
	音更町民生委員第8部会	夏祭りボランティア	H27.7.12	6名
	音更町民生委員第6部会	夏祭りボランティア	H27.7.12	7名
	青葉町内会	夏祭りボランティア	H27.7.12	9名
	清和ともしびの会	夏祭りボランティア	H27.7.12	4名
	すずらんグループ	夏祭りボランティア	H27.7.12	6名
	くるみの会	夏祭りボランティア	H27.7.12	10名
その他	長屋 富美子	喫茶店ボランティア	月1回	36名
合 計			延べ人数(団体)	298名
			〃 (個人)	36名
			〃 合計	334名

(あじゅ音更と重複掲載)

(8) 実習生受入れ状況

受入期間	人 数	受入日数	延べ人数	学 校 名	学 部 ・ 学 科	実 習 内 容
H 27 . 7 . 27 ~ H 27 . 8 . 7	2	10	20	帯広大谷短期大学	社会福祉学科	介護福祉士
H 27 . 8 . 31 ~ H 27 . 9 . 18	2	15	30	帯広大谷短期大学	社会福祉学科	介護福祉士
H 27 . 9 . 28 ~ H 27 . 10 . 2	2	5	10	帯広大谷短期大学	社会福祉学科	介護福祉士
H 28 . 2 . 22 ~ H 28 . 3 . 8	2	12	24	帯広大谷短期大学	社会福祉学科	介護福祉士
合 計	8	42	84			

老 健 音 更

老人保健施設 あんじゅ音更
あんじゅ音更(介護予防)通所リハビリテーション事業所
あんじゅ音更(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

1 重点推進課題の実施報告

(1)介護老人保健施設 あんじゅ音更

入所者の皆様が“笑顔”で安心した生活を送り、介護老人保健施設の役割である身体機能の維持・向上を図ることを目指すとともに、最終目標として住み慣れた環境で生活する事ができるよう支援します。また各専門職の専門性を活かし、笑顔溢れる生活を実現し、十勝No.1の介護老人保健施設を目指す。

《重点推進課題》

1. 笑顔と楽しみ溢れる生活を目指して

地域との関わる機会を定期的に設け、余暇活動の充実を図るほか、家族交流会では開催方法や内容を再度見直し、より多くのご家族の参加を得て、入所者の情報を共有することで、QOLの向上に活かす。またレクリエーション活動では、日々の楽しみを獲得するため毎月新たなレクリエーションを取り入れ、楽しく活動することで身心機能の維持・向上を図るとともに、在宅復帰を目指していく。

【指標・評価方法】

- ① 近隣の保育園・学校、ボランティアサークルとの交流人数を年間600名と掲げ、地域住民との関わりの機会を作る。
- ② ケアカンファレンスではご家族参加率を6割と目標に定めるほか、年1回開催の家族交流会に於いては5割以上のご家族に参加して頂き、入所者の生活状況や生活歴・趣味等について、意見交換することで、笑顔を引き出すヒント得て日々のケア提供へ活かす。
- ③ また老人保健施設としての役割である、在宅復帰に向けた支援を実施する。
- ④ 個々に応じた栄養管理と食事提供を行い、高リスク対象者のゼロを目指し入所者のQOLの維持・向上を図る。
- ⑤ 毎月のレクリエーション活動に於いて、新たなレクリエーションを1種類以上、取り入れ楽しく活動し、心身機能の維持・向上を図るほか、余暇時間も積極的に入所者と会話するなど1日1日が心に残る生活を送って頂けるよう支援する。

【結果】

昨年度は新たに2名の個人ボランティアが週1回ずつ活動に加わったが、年間ボランティア総数は506名と目標には届かなかった。

ケアカンファレンスのご家族参加率は、53.6%で推移した。結果的に目標達成はできなかったが、ターミナルケア対象の方を中心に、ご家族の参加可能な時間帯でカンファレンスを開催するなど、ご家族と情報を共有しケアの質の向上に努めた。また家族交流会においては、今年度より年2回の開催から年1回の開催へ実施方法を変更して、内容の充実や参加率の向上を目指したが、目標の参加率5割には至らなかった。参加されたご家族から内容については好評であり、今後は開催日程や事前周知方法などを検討し、より多くのご家族に参加して頂けるようにする。

またレクリエーション活動については、一般棟では毎月1つ以上の新しいレクリエーションを取り入れて、レクリエーションの充実を図った。認知症専門棟では、ボランティア団体のくるみの会とともに、レクリエーションを行うなどレクリエーションの提供方法を工夫して充実を図ることができた。

2. 個別性を重視したケアの実践に向けた環境作り

より個々に応じたケアの実現のために、従来型施設の集団環境から当施設に於けるユニットケア化に向けた環境作りを検討する。

また看取りケアの充実を図り、終末期を迎えた入所者が最期を迎える場所を自由に選択できる環境を構築する。

【指標・評価方法】

- ① 毎月の主任会議に於いて、ユニット化などの個別ケア実践に向けた環境作りを検討し、当施設でのユニットケア(フロアを南北に分ける等)の導入の是非を決定する。
- ② 看取りケアの指針や実施方法を再度見直すとともに、施設内研修等を通じ、看取りケアについての資質向上を図る。

【結果】

今年度、毎月の主任会議やフロア会議にて、当施設に於けるユニット化や個別ケアについて検討を継続してきた結果、ユニットケアの導入については、職員配置やフロアの構造面を考慮し、ユニット導入へ向けての検討の継続は凍結する。個別ケアの取り組みについては、次年度より新たにサークル活動を開始するなど、充実を図っていく。

看取りケアについては、今年度6名の入所者が対象となったが、事例毎にケア方法を見直し、命をもって貴重な経験をさせて頂いていることに感謝し、より質の高い看取りケアの実施を模索するようになっている。

3. 専門職としての自己研鑽とチーム力の向上

職員一人ひとりが笑顔を忘れることなく専門職としてのプロ意識を持ち、新たな知識や技術を習得することは勿論のこと、日々の業務に於ける目標を明確にすることでチーム力の向上を図っていく。

【指標・評価方法】

- ① 現任職員について、年2回(人事考課後)面談を実施し、個々の目標を明確にする事で専門職としてのスキルアップを図る。
- ② 教育委員会に於いて中途採用者の教育プログラムを年度内に構築する。
- ③ 事故発生後、発生状況を詳細に分析・評価する事で、施設内事故発生件数を昨年度以下となるよう目指す。
- ④ 職員間に於いて、笑顔でゆとりのあるケアを実施した職員に対し、グリーンカード(スマイルカード)を提示して職員同士が認め合い、チーム力の向上に努める。

【結果】

職員面談については、年2回の計画であったが、実施方法等の検討が遅れ年1回の開催に止まってしまったが、個々の目標が明確になったことで、次年度へ向けた意欲が向上し

ている。今後についても、継続的に面談を開催し、更なるスキルアップを図れる環境づくりをしていく。

中途採用者の教育プログラムについては、教育委員会が中心となり、評価チェック表を作成し、次年度より活用することで、統一性のある指導を実施していく。

事故発生件数について、各部署ともに昨年度よりも多く、一般棟では127件(目標対比+42件)認知症専門棟では111件(目標対比+11件)で推移した。事故発生要因の分析では、原因不明の変色が多くなっている現状があり、次年度では原因不明の変色について検討する必要がある。

接遇向上委員会を中心に毎月重点推進項目を掲げ、各職員の模範となる職員に対し、グリーンカードを贈呈した。年間総数392枚のグリーンカードが職員に贈呈され、職員同士が認め合うことでチーム力の向上を図った。

(2) あんじゅ音更(介護予防)通所リハビリテーション事業所

今年度はステップアップを目指すため、昨年度目標とした「最高の笑顔」「心の通った質の高いサービス」という思いを持ちながら、より利用者に喜んでいただき、安心して来ていただけるよう専門職として自己研鑽と向上心を持ち、より良い介護サービスが提供できるよう努めていく。

《重点推進課題》

1. 喜び溢れる事業所を目指して

「あんじゅに来て良かった」「また来たい」と利用者の笑顔がさらに増えるよう、前年度の満足度調査の結果をふまえ、行事やサービス内容等に工夫を持たせる事で、新しい喜びと楽しみを持ちながら通っていただける事業所を目指す。

【指標・評価方法】

- ・ 新しく導入されたカラオケのコンテンツを利用し、サービス提供の種類を増やす。
- ・ 余暇活動、個別レクの時間等を使い、提供できる活動を職員から意見を募り検討・実施する。
- ・ 満足度調査にて要望の多かった外食行事を実施する。また、去年とは違った年間行事を実施する。

【結果】

カラオケコンテンツに含まれている懐かしい映像やイントロクイズ、職員による漢字・お絵かきクイズ等、毎回違うものを提供するよう心がけ、利用者がいつも新鮮で楽しく過ごしていただけるサービスを増やした。

平成27年度に行った各行事は、年度末にスライドショーを行い、利用者と一緒に振り返った。特に好評であったのが、秋に外食と足湯の体験を組み合わせた外出行事であり、「ゆっくりお寿司をみんなで食べることができて良かった」「足湯は初めてだったが、帰った後もポカポカしていたよ」「紅葉も見ることができた」という声が多く聞かれた。このことから、来年度も外出行事については、食事と体験を組み合わせた内容を検討し、利用者が「笑顔で健康に過ごせる」ことを目標に、より一層楽しめるプログラムの提供ができるよう努めていく。

2. 自己研鑽による資質向上

福祉専門職として、常に自己研鑽の思いを持ち、施設内はもちろん、施設外の研修にも参加し、積極的に新しい知識や技術を得ていくと共に情報の伝達・共有を行い、さらなる成長を目指し職員相互の資質向上と利用者ケアの向上に努める。

【指標・評価方法】

- ・ 施設外研修の案内を会議の場で周知する。参加した研修の数を年度末に集計する。
- ・ 資質向上を目指し、施設外研修後の伝達講習を実施する。

【結果】

施設内研修への参加率は85%で、積極的に参加できた。また、施設外の研修はデイ会議で伝達講習を行い、内容の周知も図った。これからも専門職として、学ぶ機会を大切にし、新しい知識や技術の向上を目指し、資質向上と利用者ケアの向上に努めていく。

3. 安心できる介護サービスの提供

いままでの事故内容から学んだ対策方法を再確認し、人為的な事も含め介護事故防止に努める。また、変化する利用者の状態については、カンファレンス等で関係職種から、現在の利用者情報を共有し理解することで、危機管理意識を持ち、重大事故を防ぎながら介護サービスを提供していく。

【指標・評価方法】

1ヶ月毎に前月と当月の事故件数の比較と事故の振り返りを会議の場で行い、内容を再確認し、より意識を高め、今年度の事故発生件数は12件以内を目標とし、年度末に集計し評価を行う。

【結果】

平成27年度の事故件数の目標は、12件以内と設定し、幾度も事故の振り返り、再確認や再発予防に努めてきたが、事故件数16件となり、目標より多い結果となってしまった。その中でも2件の重大事故が含まれている為、来年度はヒヤリハット報告の重要性を再度確認し、事故の件数が少なくなるよう、気付くことを大切にしながら再度12件以内の事故件数になるよう挑戦を行っていく。

(3) あんじゅ音更(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

生活機能の維持・向上を目的として、リハビリテーションを行い、住み慣れた家と地域で、利用者、家族が笑顔で在宅生活を送り続ける事が出来るよう支援する。
また、リハビリテーションの実施により、利用者・家族がその効果を実感する事で、生活の質の向上に繋がるよう支援する。

《重点推進課題》

1. 継続した在宅生活への支援

利用者の状態を把握し、その能力を最大限に引き出せるよう必要なリハビリテーションを行う。又、家族の不安・心配ごとにも耳を傾ける事で継続した在宅生活を送れるよう支援する。

【指標・評価方法】

- ① 利用者・家族の希望を聞き、リハビリテーション計画書に反映させる。
- ② 定期的に利用者の状態を評価、把握し、適切なリハビリテーションを実施する。
- ③ 年に1回利用者・家族へのアンケートを実施し、リハビリテーションの満足度や職員の対応、態度等について意見を聞き、今後の業務に活かす。
- ④ 施設行事(夏祭り)への参加案内を出し、利用者の外出の機会を提供する。

【結果】

3ヶ月毎にリハビリ会議(カンファレンス)を行っている。他、会議に合わせ利用者・家族から希望の他、又利用者の状態等を評価し、リハビリを実施している。

アンケートの結果、訪問リハビリについて利用者・家族は満足しているとの結果だった。夏祭りへの参加者もあり、参加された方からは、「楽しかった、良かった」との感想が聞かれ、来年度も参加を促していきたい。

2. スキルアップを図る

個々の知識技術を高める為、積極的に研修に参加する。他職種との関わりも多い為幅広い知識を得るよう努める。

【指標・評価方法】

- ① 施設内研修、自主研修の参加状況を集計。
- ② 自主研修に参加した時は、リハビリ会議等で他スタッフへフィードバックしていく。

【結果】

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 中堅職員編 1名参加。

看取り研修 1名参加。

施設内研修 延べ人数 47名。参加率 97.9%。

今年度は、作業療法士、言語聴覚士実習生各1名を受け入れた。

利用者への接し方(接遇面)や、身体・言語機能の評価方法や解釈の仕方、問題点の抽出、訓練プログラムの立案等、知識の再確認と学びの機会となった。また、学生の理解度に応じての対応や実習の進め方、レポート・報告書等、学生の指導について苦慮した点もあるが良い経験となった。

2 介護老人保健施設・(介護予防)短期入所療養介護・

(介護予防)通所リハビリテーション・(介護予防)訪問リハビリテーションの運営

(1) 施設の開設

第二種社会福祉事業としての老人保健施設の設置については、介護保険法（平成9年法律123号）第94条の第1項の規定に基づき、平成16年4月7日付で北海道知事に対し設置許可申請を行い、平成16年4月23日付（十保保第153号-1号指令）で許可を受けた。

平成16年5月1日付で「老人保健施設事業開始届」を北海道知事に提出し受理された。併せて、デイケアサービス利用定員20名の開始も受理された。

また、平成18年1月1日より事業拡大の為、通所利用定員30名に変更した。

平成21年8月20日付けで介護保険法第70条第1項の規定に基づく同法第41条第1項本文の指定居宅サービス事業者、並びに同法第115条の2第1項の指定に基づく同法第53条第1項本文の指定介護予防サービス事業者として指定され、訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーションのサービスを平成21年8月25日より開始した。

概要は、次のとおり

施設名称	介護老人保健施設 あんじゅ音更
施設の所在地	河東郡音更町中鈴蘭元町2番地9
施設の種類	介護老人保健施設 (介護予防)短期入所療養介護 (介護予防)通所リハビリテーション (介護予防)訪問リハビリテーション
入所定員	100名(短期入所療養介護・定員10名、ただし空床利用)
通所定員	30名(1日当たり)

(2) 施設職員の配置状況

H26.3.31 現在

		施設長 (医師・管理者)	事務長	事務員	支援相談員	介護職員	看護職員	管理栄養士	OT・ST	介護支援専門員	薬剤師	介助員	運転手	用務員	夜間警備員	調理員	計
入所	基準数(人)	1			1	24	13	1	1	1							43
	現員(人)	1 (1)	1 (1)	2	2 (2)	46 ⑬	15 ③	1 (1)	4 (4)	2 (2)	委 託	6 ⑤		1	2 ②	委 託	66 (11)⑭
通所	基準数(人)	1				3			1								5
	現員(人)	1 (1)			1	12 ⑦		1 (1)	4 (4)				1 ①			委 託	20 (6)⑧
訪問	基準数(人)		1														1
	現員(人)		(1)													委 託	()

* ()は兼務。○は非常勤の内数。

(3) 行事实施状況

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	各誕生日	誕生会	各階食堂	11名
	22.23日	お寿司行事 (2階・3階)	各階食堂	97名
	24日	移動販売	地域交流センター	73名
5月	各誕生日	誕生会	各階食堂	11名
	10.11日	母の日のお祝い(2階・3階)	各階食堂	88名
	1～11	お花見外出	鈴蘭公園等	91名
	17	開設11周年記念式典	地域交流センター	95名
6月	各誕生日	誕生会	各階食堂	6名
	10.14	父の日(2階・3階)	各階食堂	59名
	17.24	個別外出(2階)	動物園・十勝ヒルズ	5名
	18.25	個別外出(3階)	回転寿司・いちご狩り	5名
	20.21	蕎麦打ち(2階・3階)	各階食堂	96名
	25～27	変わり湯(ヒノキの湯)	2階浴室	100名
7月	各誕生日	誕生会	各階食堂	5名
	3.29	個別外出 (2階)	他施設・スーパー	2名
	6.23	個別外出 (3階)	柳月・羽衣亭	5名
	27	スイカ割り(3階)	3階食堂	48名
	12	第12回夏祭り	施設前駐車場	100名
8月	各誕生日	誕生会	各階食堂	6名
	1.6.8.22.27	個別外出(2階)	回転寿司・十勝ヒルズ・焼肉	8名
	31	個別外出(3階)	自宅周辺	1名
	18～28	昼食行事 (2階)	施設車庫前	43名
	29	スイカ割り (2階)	2階食堂	48名
	20	パフェづくり(3階)	3階食堂	48名
9月	各誕生日	誕生会	各階食堂	6名
	3.17.24	個別外出 3階	ハナック・柳月	7名
	13	敬老祝賀会	地域交流センター	97名
	2.4.5.16.23	個別外出 2階	焼肉・回転寿司・動物園・墓参り	7名
10月	各誕生日	誕生会	各階食堂	5名
	6.31	個別外出 (2階)	回転寿司・菊まつり	2名
	8.15	個別外出 (3階)	回転寿司・動物園	4名
	21	運動会(2階)	各階食堂	50名
	27日	移動販売	地域交流センター	67名
	28	調理レク(2階) いも、かぼちゃ団子	2階食堂	47名
	29	運動会(3階)	各階食堂	49名
	29～31	変わり湯(生姜湯)	2階浴室	100名
11月	各誕生日	誕生会	各階食堂	7名
	3.4.21	個別外出(2階)	帯広菊まつり・食べ放題	6名
	22	家族交流会(2階)	会議室	16名
	25.26	お寿司行事 (2階・3階)	2階・3階食堂	100名
	29	家族交流会(3階)	会議室	16名
	30	調理レク(3階) かぼちゃ団子・スープ	3階食堂	50名
12月	各誕生日	誕生会	各階食堂	6名
	23.24	クリスマス会(2階・3階)	2階・3階食堂	99名
	28～30	変わり湯(ゆず湯)	2階浴室	100名
1月	各誕生日	誕生会	各階食堂	10名
2月	各誕生日	誕生会	各階食堂	6名
	3.4	節分豆まき・もちつき大会	2階・3階食堂	98名
	17.18	鍋行事(2階・3階)	2階・3階食堂	93名
3月	各誕生日	誕生会	各階食堂	13名
	6	桃の節句相撲大会(2階・3階)	3階食堂	99名
	24～26	変わり湯(桃湯)	2階浴室	100名

(4)利用者の状況

ア. 年齢別構成状況(人)

		未満	65	70	75	80	85	90	95	合計	最低年齢	最高年齢	平均年齢	昨年同期
		5	5	5	5	5	5	5	以上					
一般棟	男	1	0	0	2	0	3	3	3	12	61	98	86.4	77.4
	女	0	0	1	3	4	10	13	6	37	70	100	88.6	90.4
	計	1	0	1	5	4	13	16	9	49			88.1	87.6
認知症専門棟	男	0	1	0	1	2	0	1	0	5	68	91	80.2	84
	女	1	0	1	1	6	14	13	9	45	62	103	88.8	89
	計	1	1	1	2	8	14	14	9	50			87.9	87.9
合計		2	1	2	7	12	27	30	18	99			88.0	87.7

イ. 要介護度別利用者状況(延人数)

性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	平均	昨年平均
男	454	915	1,297	2,040	1,931	6,637	3.61	3.42
女	4,495	7,134	6,447	5,206	4,907	28,189	2.96	3.06
計	4,949	8,049	7,744	7,246	6,838	34,826	3.09	3.13

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	帯広市	音更町	士幌町	上士幌町	新得町	浦幌町	釧路市	礼文町	広尾町	合計
男	3	12	0	0	1	0	0	0	1	17
女	21	51	5	2	1	1	1	1	0	83
計	24	63	5	2	2	1	1	1	1	100

エ. 入所者所得段階

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	合計
男	0	2	5	9	16
女	2	48	7	26	83
計	2	50	12	35	99

オ. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合計
男	15	1	0	0	0	16
女	80	1	0	0	2	83
計	95	2	0	0	2	99

カ. 在所者利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10年以上	合計
男	8	3	4	1	0	0	0	0	0	0	0	16
女	28	23	10	12	3	1	1	2	1	2	0	83
計	36	26	14	13	3	1	1	2	1	2	0	99

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	0	0	0	0	4	3	9	0	0	16
女	0	0	0	5	27	12	29	3	7	83
計	0	0	0	5	31	15	38	3	7	99

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計
男	0	0	0	0	5	7	4	0	16
女	0	0	3	9	33	26	10	2	83
計	0	0	3	9	38	33	14	2	99

ケ. 栄養関係加算状況(延人数)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般棟	栄養ケアマネジメント加算	2,894	2,991	2,847	2,905	2,829	2,799	2,924	2,896	2,999	2,912	2,777	3,009	34,782
認知症専門棟														
合計		2,894	2,991	2,847	2,905	2,829	2,799	2,924	2,896	2,999	2,912	2,777	3,009	34,782

コ. 通院状況(延人数)

	内科	精神科	循環器科	呼吸器科	外科	心臓外科	整形外科	形成外科	脳外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科	眼科	耳鼻科	口腔外科	肛門科	合計
男	15	3	4	0	5	0	1	0	2	20	15		16	0	0	0	81
女	23	17	2	0	9	0	41	0	4	6	9	15	17	2	0	0	145
計	38	20	6	0	14	0	42	0	6	26	24	15	33	2	0	0	226

(重複掲載)

サ. 往診状況(延人数)

	内科	歯科	眼科	皮膚科	合計
男	0	212	0	0	212
女	0	558	0	0	558
計	0	770	0	0	770

(重複掲載)

シ. リハビリ実施状況(延人数)

		入所	通所	合計
内 容	集団活動 体操	2,680	3,795	6,475
	個別訓練 機能訓練・ADL訓練・嚥下訓練・言語訓練(入所:ショート ステイの個別訓練含む)	8,130	4,885	13,015
	知的活動(パズル・計算・語想起等)			
合計		10,810	8,680	19,490

ス. 入所・短期利用状況

利用 状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年同期合計	
	日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	365
	入所利用延人数	2,897	2,992	2,850	2,907	2,836	2,800	2,926	2,897	3,003	2,932	2,777	3,009	34,826	33,977
	短期利用延人数	44	72	79	100	118	122	96	86	54	48	56	61	936	1,208
	1日平均人数	98.03	98.84	97.63	97.00	95.29	97.40	97.48	99.43	98.61	96.13	97.69	99.03	97.71	96.40
入所率(%)	98.03	98.84	97.63	97.00	95.29	97.40	97.48	99.43	98.61	96.13	97.69	99.03	97.71	96.40	

セ. 入退所状況(人)

入 所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年同期合計
	家庭	0	2	0	0	2	1	4	1	1	2	0	2	15
病院	2	2	3	3	7	2	1	1	2	2	4	2	31	3
他施設	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	2
合計	4	4	3	3	9	3	5	2	4	4	4	4	49	24
退 所	家庭	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	6
	病院	2	1	4	3	7	2	1	1	4	3	1	1	30
	他施設	1	0	1	1	1	0	2	0	0	0	0	1	7
	死亡	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	1	1	6
	合計	5	2	6	4	9	2	4	1	5	4	2	3	47

ソ. 入所待機者状況(人)

	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男			8	13	13	10	5	49
女			28	33	17	10	7	95
計			36	46	30	20	12	144

タ. 入所者・利用者減免状況

	入所減免額			(予防)短期減免額			(予防)通所減免額					合計 (円)
	通常減免		1件当平均 (円)	音更町減免		1件当平均 (円)	通常減免		音更町減免他		1件当平均 (円)	
	件数	金額(円)		件数	金額(円)		件数	金額(円)	件数	金額(円)		
4月	8	297,669	37,209	0	0	0	71	210,611	1	6,549	3,016	514,829
5月	9	352,545	39,172	0	0	0	71	213,412	1	6,607	3,056	572,564
6月	9	339,318	37,702	0	0	0	69	209,521	1	6,607	3,088	555,446
7月	10	360,412	36,041	0	0	0	71	216,175	1	6,607	3,094	583,194
8月	9	315,338	35,038	0	0	0	70	223,467	1	5,451	3,224	544,256
9月	9	330,125	36,681	1	1,823	1,823	71	226,464	1	5,451	3,221	563,863
10月	9	341,483	37,943	0	0	0	71	216,740	1	6,847	3,105	565,070
11月	9	330,208	36,690	0	0	0	76	222,658	1	6,222	2,972	559,088
12月	9	338,209	37,579	0	0	0	79	247,470	1	6,595	3,176	592,274
1月	8	301,120	37,640	0	0	0	80	225,332	1	6,222	2,859	532,674
2月	8	283,613	35,452	0	0	0	77	229,389	1	6,222	3,021	519,224
3月	8	303,018	37,877	0	0	0	74	247,253	1	6,607	3,385	556,878
合計	105	3,893,058	445,022	1	1,823	1,823	880	2,688,492	12	75,987	37,217	6,659,360

チ. 面会状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年同期
件数	654	674	597	609	627	524	613	574	588	279	483	599	6,821	7,213
人数	887	874	712	879	855	734	802	730	759	385	655	754	9,026	9,553

ツ. (介護予防)通所実施状況

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)						サービス状況(回)								
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴	入浴(予)	食事	リハマネ(1)	短期集中リハ	認知症短期	運動機能	送迎減算
4月	83	26	719	27.66	92.18	30	39	297	248	87	18	0	590	69	708	5	17	9	9	6
5月	82	26	699	26.89	89.62	26	28	309	244	69	23	0	587	45	698	30	36	0	8	9
6月	82	26	693	26.66	88.85	22	38	318	234	55	26	0	577	43	693	50	28	0	7	8
7月	81	27	703	26.04	86.80	25	29	344	232	50	23	0	592	38	703	69	21	0	7	8
8月	80	26	685	26.35	87.83	22	27	328	224	53	31	0	587	47	685	69	17	1	8	11
9月	81	26	696	26.77	89.24	24	28	330	237	49	28	0	588	37	696	70	10	3	7	9
10月	83	27	725	26.86	89.51	27	34	322	254	53	35	0	592	38	725	71	9	7	7	10
11月	86	25	668	26.72	89.07	23	35	291	239	49	31	0	543	38	668	73	12	0	8	9
12月	90	26	741	28.50	95.00	24	43	326	271	50	27	0	621	44	741	77	27	5	9	16
1月	90	24	676	28.17	93.89	22	40	303	237	55	19	0	562	44	676	77	19	7	9	8
2月	88	25	688	27.52	91.74	27	40	296	258	51	16	0	562	44	688	74	24	7	12	5
3月	86	27	744	27.56	91.86	30	42	316	260	77	19	0	606	47	744	72	9	1	9	11
合計	311	8,437	27,13	90.43	302	423	3,780	2,938	698	296	0	7,007	534	8,425	737	229	40	100	110	
昨年同期	310	8,473	27.34	91.11	261	354	3,464	3,254	952	188	0	6,962	8,473	883	246	23	79	0		

テ. (介護予防)訪問リハビリテーション実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数	5	5	5	5	6	6	5	5	4	4	5	6	61
()内は予防	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(12)
延べ人数	37	35	34.5	35	27	37	32	29	24	24	26.5	34	375
昨年同期	24	32	30	30	26	28	30	30	30	33	32	37	362

(5) 苦情受付件数と主な内容

2 件				
部門	苦情申出者	内 容	第3者委員等の報告	結果
通所	本人	ご飯とおかずを一緒に食べた際、何か固いものがあった。 対応策 ⇒ (鶏の骨が混入していたことが判明。食品会社の方で、より異物の混入を防げるよう、食品管理チェック体制を変えたことを文章にて回答を得る。)	無	解決
通所	家族	帰宅後、腕にアザがあった。1回だけではなく、その後も度々できていた。 対応策 ⇒ (今後、入浴時に皮膚観察を行った場合、記録にアザが「あった」「なかった」を毎回個人記録に記入していく。)	無	解決

(6) 介護事故件数

重大事故 (行政報告)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	3	7
	短期	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	デイケア	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	合計	0	3	2	1	1	1	0	0	0	0	0	3	11

事故 (施設内処理)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	21	3	73	38	47	37	0	0	4	0	0	0	223
	短期	0	1	1	1	5	0	0	0	0	0	0	0	8
	デイケア	0	1	9	1	0	3	0	0	0	0	0	0	14
	合計	21	5	83	40	52	40	0	0	4	0	0	0	245

ヒヤリハット		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	7	3	53	32	0	4	1	0	1	0	0	1	102
	短期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	デイケア	0	0	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	合計	7	3	59	33	0	4	1	0	1	0	0	1	109

(7) 慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 所 日	延べ人数
学校関係	帯広大谷短期大学	夏祭りボランティア	H27.7.12	3名
	帯広北高等学校	夏祭り余興	H27.7.12	35名
	帯広コア専門学校	夏祭りボランティア	H27.7.12	2名
慰問 関係	アワビヒケア河崎フラスタジオ	開設記念式典余興	H27.5.17	15名
	みどり友の会	カラオケ・舞踊	H27.11.28	15名
	レインボーコーラス	デイ敬老週間余興	H27.9.16	30名
	柳町レクダンス	デイケア余興	H27.7.30	28名
	音更駒太鼓	夏祭り余興	H27.7.12	20名
	鈴蘭保育所	デイ敬老週間余興	H27.9.15	35名
	江差追分会帯広支部	デイ敬老週間余興	H27.9.14	8名
	ウイングコーラス	デイ敬老週間余興	H27.9.17	12名
	森澤フラダンス	デイ敬老週間余興	H27.9.18	10名
	十勝マジック愛好会	デイクリスマス忘年会余興	H27.12.16	2名
	木野北保育園児	歌・ダンス	H27.11.17	57名
	移動動物園	アニマルセラピー	H27.8.25	1名
歌声一座	カラオケ・デイケア余興	H27.12.22	6名	
ボラ ンテ ィア 関 係	全十勝手打ちそば推進協議会	蕎麦打ち	H27.6.20、21	8名
	西ロータリークラブ	義歯名入れ	H27.5.23	2名
	高齢者大学23期	夏祭りボランティア	H27.7.12	4名
	音更町民生委員第9部会	夏祭りボランティア	H27.7.12	9名
	音更町民生委員第6部会	夏祭りボランティア	H27.7.12	7名
	青葉町内会	夏祭りボランティア	H27.7.12	9名
	音更町民生委員第8部会	夏祭りボランティア	H27.7.12	5名
	清和ともしびの会	夏祭りボランティア	H27.7.12	4名
	すずらんグループ	夏祭りボランティア	H27.7.12	5名
	くるみの会	コミュニケーション・行事手伝い	木曜	133名
	くるみの会	夏祭りボランティア	H27.7.12	9名
	個人ボランティア	夏祭りボランティア	H27.7.12	5名
	個人ボランティア	シーズ交換	火・金午前	47名
くるみの会	喫茶・レクレーション補助	第1水曜・第3木曜	84名	
その他	華道クラブ(中田栄子氏)	華道指導	第2土曜	9名
	紙あそび(小島ひとみ氏)	紙あそび指導	月1回	10名
合 計			延べ人数(団体)	557名
			〃 (個人)	72名
			〃 合計	629名

(8) 実習生受入れ状況

受 入 期 間	人 数	日数	延べ人数	学 校 名	学 部 ・ 学 科	実 習 内 容
H 27 . 8 . 4 ~ H 27 . 8 . 8	2	5	10	江陵高等学校	福祉科2年	介護実習
H 27 . 8 . 18 ~ H 27 . 8 . 22	2	5	10	江陵高等学校	福祉科2年	介護実習
H 27 . 8 . 31 ~ H 27 . 9 . 2	2	3	6	帯広大谷短期大学	社会福祉科1年	介護実習
H 27 . 9 . 3 ~ H 27 . 9 . 5	1	3	3	帯広大谷短期大学	社会福祉科1年	介護実習
H 27 . 6 . 2 ~ H 27 . 6 . 30	1	21	21	江陵高等学校	福祉科3年	介護実習
H 27 . 10 . 19 ~ H 27 . 11 . 6	1	14	14	置戸高等学校	福祉科2年	介護実習
H 28 . 2 . 3 ~ H 28 . 2 . 24	1	14	14	江陵高等学校	福祉科1年	介護実習
H 27 . 11 . 24 ~ H 28 . 11 . 30	3	5	15	帯広大谷短期大学	生活科学科2年	栄養士実習
H 27 . 11 . 9 ~ H 27 . 12 . 7	1	20	20	札幌医学技術福祉歯科専門学校	言語聴覚士科2年	言語聴覚士実習
H 27 . 11 . 23 ~ H 27 . 12 . 13	1	15	15	専門学校日本福祉リハビリテーション学校	作業療法学科3年	作業療法士実習
合 計	15	105	128			

あんじゅ音更 指定居宅介護支援事業所

1. 重点推進課題の実施報告

(1) あんじゅ音更 指定居宅介護支援事業所

介護保険が目指す高齢者の尊厳の保持、より自立した在宅生活の実現を目指すと共に介護保険だけでは生活を支えることができない状況にある老老介護、認認介護、独居高齢者世帯に対して、近隣住民やボランティアとの協力体制との連携、社会資源等のインフォーマルサービスと協力体制を強化し、安心安全なくらしができるよう橋渡しができるように支援する。

《重点推進課題》

1. 在宅生活継続への支援強化

- ① 利用者の気持ち、介護者の気持ちを汲み取りバランス良く幸せな生活ができるように支援する。
- ② 継続的に家族懇談会を開催し、家族が必要な情報は何かを探り、次期開催時に情報として提示する。交流、意見交換の場としての機能を果たす。

【指標・評価方法】

- ・ エコマップ、ひも解きシートについて事業所内で勉強会を開催し、事実と根拠に基づいた適切なケアに繋げていく。年度末に集計する。
- ・ ご家族が「燃え尽き」「うつ状態」に至らないよう、ストレスチェックや対処法、提案してストレスケアを実践する。
- ・ 懇談会開催時にアンケートを実施し、次期懇談会のテーマを決める。

【結果】

- ・ エコマップ、ひも解きシートの勉強会は担当者が長期休暇により実施できなかったため、次年度行いたい。
- ・ 家族懇談会では認知症のBPSDと介護者側のBPSCの関係性やストレス対処法について講和、懇談ができた。また利用者、家族の介護予防に対する関心や在宅生活の中で必要な身体介護の実践について関心が高いことが分かった。次回の家族懇談会のテーマの参考にしていく。

2. 関係機関との協力体制の強化

地域で支える支援として社会資源や関係機関等の情報収集や情報提供を行い、医療機関、他事業所、地域との協力体制強化を図る。必要に応じてサービス担当者会議を開催して情報の共有、連携を図る。

【指標・評価方法】

- ・ 社会資源、関係機関と連携し、情報収集、情報提供をする。連携することでできたケースに関して検証する。
- ・ 主治医への情報提供と意見確認をして支援にどの程度の割合で繋ぐことができたかを検証する。
- ・ 困難事例について協力体制強化によってどのような結果をもたらすことができたかを年度末に検証する。

【結果】

- ・ 社会資源として地域住民や民生委員などの協力、支援を得て高齢者世帯の安否確認や相談援助支援へと繋ぐ対応ができた。幅広く地域社会資源を活用することにより関係機関との協力体制を築くことができた。
- ・ 医療機関との連携では主治医に情報提供する事や医療ソーシャルワーカー、医療連携室を通じて入退院時に必要な情報の共有を図り、円滑に医療サービスへ移行また在宅介護サービスを見直すことに活用することができた。
- ・ 地域包括支援センターや社会福祉協議会等の協力支援を得て、同行訪問をすることで金銭管理、アルコール依存、介護拒否等対応が難しい利用者、家族に対する支援、介護保険サービスの継続することができた。

困難事例について今後は事例検討会で他職種、関係機関にも参加して頂き、様々な視点からの意見、情報を基に検討していきたい。

3. 自立した日常生活を営むために必要な援助に関する専門的知識及び技術、資質の向上に努める

- ① 定期的に行う事例検討会に看護、リハ職員の参加調整を図り意見交換を行い自立支援に資するケアマネジメントを進める。
- ② 専門的知識、技術の習得のため、また地域問題を解決するため各研修会、勉強会に参加し、介護、医療、福祉について深く探求し地域社会問題、ネットワークの構築を図る。

【指標・評価方法】

- ・ 継続的に月4、5回の事例検討会を実施し、多種職からの意見を活かしたケアマネジメントを実践し年度末にどの程度の割合で専門職と連携できたかを集計する。
- ・ 地域ケアマネ勉強会(年2回)特Ⅱの会(年2回)その他の研修会、勉強会に参加する。

【結果】

- ・ 月4、5回の事例検討会を実施してきた。予定していた専門職の参加は1回にとどまり前年と変わりなかった。
- ・ ケアマネ連協主催研修会に2回参加し、退院時の病院との連携、調整、役割について、障害者福祉制度、サービスの活用について学ぶことができた。また、在宅医療フォーラムに2回参加し訪問看護師、薬剤師との連携、及び歯科医師による研修会では職域を越えて共通のテーマとして地域の在宅医療・介護について話し合うことができた。今後も各研修会、勉強会やセミナーには自身のスキルアップのためにも積極的に参加していきたい。

2 居宅介護支援の運営

(1) 事業所の開設

第二種社会福祉事業として居宅介護支援事業は、介護保険法に基づき平成18年2月1日に開設した。

利用者が要介護状態になった場合、適切でかつ速やかに介護支援を受けることが出来るように、利用者の選択に基づき保健サービス及び福祉サービスが総合的・効率的に提供できるように運営。

概要は、次のとおり

施設 の 名 称 あんじゅ音更 指定居宅介護支援事業所
 施設 の 所 在 地 河東郡音更町中鈴蘭元町2番地9
 施設 の 種 類 居宅介護支援

(2) 施設職員の配置状況 H28.3.31 現在

		管 理 者	主任 介 護 支 援 専 門 員	介 護 支 援 専 門 員	計
居 宅	現 員	1	2	2	5
	(人)	(1)	()	(1)	(1)
		1	2	3	6

※1 ()は兼務。○は非常勤の内数。

※2 基準配置については標記困難な為、現員についてのみ掲載。

(3) 居宅介護支援事業所 相談実件数及び相談内容

電話	来所	訪問	合計
373 件	34 件	1,317 件	1,724 件

介護保険関係						合計
制度全般	認定申請	在宅サービス	施設サービス	保健・利用料等	相談・苦情	
16 件	0 件	359 件	48 件	6 件	0 件	429 件

地域・福祉・医療関係						合計
高齢者福祉	障害制度	通院・入退院	介護予防	地域支援	その他	
5 件	2 件	14 件	29 件	21 件	18 件	89 件

(重複掲載)

(4) 介護度別 居宅介護サービス計画作成状況

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	前年同期
4月	4 件	14 件	64 件	47 件	19 件	10 件	7 件	165 件	134 件
5月	5 件	14 件	77 件	46 件	23 件	7 件	5 件	177 件	132 件
6月	5 件	13 件	80 件	50 件	20 件	7 件	5 件	180 件	138 件
7月	5 件	14 件	81 件	50 件	21 件	9 件	4 件	184 件	140 件
8月	5 件	13 件	80 件	49 件	21 件	8 件	4 件	180 件	142 件
9月	6 件	12 件	82 件	51 件	23 件	8 件	4 件	186 件	148 件
10月	8 件	16 件	77 件	53 件	22 件	12 件	3 件	191 件	151 件
11月	10 件	16 件	81 件	48 件	21 件	10 件	4 件	190 件	151 件
12月	10 件	15 件	88 件	52 件	17 件	10 件	5 件	197 件	162 件
1月	13 件	16 件	84 件	53 件	17 件	9 件	6 件	198 件	157 件
2月	14 件	17 件	82 件	50 件	19 件	11 件	4 件	197 件	157 件
3月	13 件	17 件	81 件	51 件	20 件	12 件	4 件	198 件	162 件
合計	98 件	177 件	957 件	600 件	243 件	113 件	55 件	2,243 件	1,774 件